我孫子市第3次男女共同参画プラン 令和5年度 実施状況報告書 令和5年4月~令和6年3月

令和7年3月

我孫子市市民生活部市民協働推進課男女共同参画室

我孫子市第3次男女共同参画プラン令和5年度 実施状況報告書 (評価指標について抜粋)

■実施状況報告書について

この報告書は、我孫子市第3次男女共同参画プランの進行管理のため、毎年前年度を振り返り、年次報告書として作成しています。今回は令和5年度について報告します。第3次男女共同参画プランには、以下のとおり10年後に達成すべき目標数値を定めた7つの評価指標を設定しました。なお、令和5年度にプランを見直し、現状に合わせて「市男性職員の育児休業取得率」を新設しました。

■目次	ページ
・我孫子市第3次男女共同参画プラン体系図	3
・我孫子市第3次男女共同参画プラン令和5年度を振り返って	4-8
・全77事業の事業計画・評価シート	9-86
・託児付き事業内訳	87
・審議会・行政委員会等における女性比率内訳	88
・(参考)各事業における「男女共同参画の視点」 一覧	90
・男女共同参画プランのあゆみ	92

■評価指標

第3次プラン START▶

GOAL

関連する基本目標、及び市特定事 業主行動計画で同一目標を掲げる もの

(※)翌年4月1日現在、単位:%	平成30 (2018)年 度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020)年 度	令和3 (2021)年 度	令和4 (2022)年 度	令和5 (2023)年 度	令和6 (2024)年 度	令和7 (2025)年 度	令和8 (2026)年 度	令和9 (2027)年 度	令和10 (2028)年 度目標	対象 事業番号	基本目標1	基本目標2		特定事業 主行動計 画
審議会等の女性委員比率(※)	37.4	35.2	√ 34.0	∖ 32.4	∖31.3	∕32.1					40.0	No.13	0			
市民危機管理対策会議の女性比率(※)	15.0	15.0	∖ 10.0	∖ 7.5	→7.5	→7.5					30.0	No.24		0		
自治会長の女性比率(※)	10.6	10.4	∕ 13.2	∖ 12.1	∕18.5	∖14.3					20.0	No.20	0		0	
市女性管理職比率(課長職以上)(※)	16.2	15.8	∕ 16.0	∕ 18.3	→18.3	∕20.9					20.0	No.16	0			0
市消防吏員の女性比率(※)	1.3	1.3	∕ 3.2	→3.2	∖3.1	∕5.3					3.0	No.67	0	0		0
子育て休暇の男性職員の取得率	37.1	36.9	∖ 35.4	∕ 38.3	∕39.6	∕46.7					50.0	No.17	0			0
市男性職員の育児休業・部分休業取得率(新規申請者総数の内男性職員の比率) 【令和4年度目標達成】	0.0	0.0	∕2.6	∕ 7.3	∕20.6		_	_	_	_	10.0	No.17	0			0
市男性職員の育児休業取得率(市長事務部局等で一週間以上の取得のみ) 【令和5年度プラン見直しにより新規設定】	_	_	_	_	_	66.7					85.0	No.17	0			0

■ 我孫子市第3次男女共同参画プラン 体系図

男女共同参画社会の実現私たちが目指す

私たちは、私たちは、 男女一人ひとり自立し、責任を分かち合う我孫子にします社会のあらゆる分野で、男女が平等に参画する我孫子にします男女がお互いの人権を尊重する我孫子にします

(平成13年制定)

ビジョン編

基本目標 1 誰もが活躍できるまち

【我孫子市女性活躍推進計画】

方向性1 政策・方針決定過程への女性の参画を拡大します 方向性2 ワーク・ライフ・バランスを地域で推進します

方向性3 市の特定事業主行動計画を推進します

基本目標 2 誰もが安心して暮らせるまち

方向性 1 女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指します

【我孫子市DV防止基本計画】

方向性 2 男女共同参画の視点からの防災に取り組みます

方向性3 性差に配慮し、生涯を通した健康支援を行います

方向性4 ハラスメントのないまちを目指します

基本目標3 誰もが地域でつながるまち

方向性 1 誰もが参画できる地域活動を推進します 方向性 2 多様性を認め合う地域を目指します

方向性 3 共に支え合い助け合う地域を目指します

戦略編

I.情報発信

4事業(男女共同参画室)

重点的に取り組む事業

- ・Web、SNSを活用した情報発信
- ・情報発信ルートの拡充

Ⅱ.意識の醸成

3事業(男女共同参画室ほか)

重点的に取り組む事業

- ・男女共同参画に関する市職員研修
- •男女共同参画講演会

III.推進体制

5事業(男女共同参画室)

重点的に取り組む事業

- ・男女共同参画プランの進行管理
- ・女性活躍推進協議会の設置

IV.環境整備

65事業(庁内各課)

重点的に取り組む事業

- ・審議会・行政委員会等への女性委員の登用
- •市女性管理職の登用
- ・待機児童ゼロの継続
- ・保育サービスの提供
- ・市職員のワーク・ライフ・バランスの推進
- ·DV相談
- ・男女共同参画の視点からの防災の取り組み

■ 我孫子市第3次男女共同参画プラン 令和5年度を振り返って

令和 5 年度は、我孫子市第 3 次男女共同参画プラン(以下「プラン」という。) 策定から目標年までの中間年にあたり、男女共同参画審議会と男女共同参画プラン推進本部において見直しを行いました。その結果、プランの改定は行わず、引き続き当初の目標達成を目指すことになりました。また、今回から評価指標の 1 つを変更します。(「市男性職員の育児休業取得率」、詳細は本ページの右下枠内)

ここでは、プランの体系に沿って「ビジョン編」、「戦略編」それぞれの成果 と課題を振り返ります。

ビジョン編 基本目標1 誰もが活躍できるまち【女性活躍推進計画】

方向性1 政策・方針決定過程への女性の参画を拡大します

審議会等の女性委員比率は、32.1%(R6.4.1 現在)で、前年度と比べて微増となりました(【事業 No.13】。審議会等の委員は、それぞれの設置根拠により定められた各組織の代表職で構成されることが多いため、委員として選出される各組織での代表的な役職に女性の参画を増やしていくことが重要です。

自治会長の女性比率は 14.3%となり、昨年より低下しましたが、県内自治体の平均 (8.2%) より高い比率となりました【事業 No.20】。男女共同参画室では引き続き、「自治会便利帳」に女性会長を増やすためのコラムを掲載し、地域における方針決定の場への女性の参画拡大について、意識の醸成を図っていきます。

方向性 2 ワーク・ライフ・バランスを地域で推進します

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行後、子育て支援施設は地域のニーズに合わせた講座や行事を、人数制限を行わずに実施することができるようになりました。市内 4 施設とも利用者数を伸ばしています【事業 No.61】。また、同施設で開催している「家族であそぼう」など、男性の育児参加促進を図ってきたイベントは、父親だけではなく、対象児がいる世帯の家族誰でも参加可能とし、

時代に即してより多様な子育てのあり方に対応できるようにしました【事業 No.57】。

男女共同参画室では、働く世代の生きづらさの解消に向けて、オンライン連続講座を開催しました【事業 No.6】。働きながら子育てをする親たちと同世代の講師を迎え、参加者同士も交流を図りながら、日ごろの思いを話し合える場とすることができました。(講座と情報誌の詳細は後述の「戦略編」に記載)

方向性 3 市の特定事業主行動計画を推進します

市女性管理職比率は 20.9%となり、令和 10 年度の目標値 20.0%を達成する ことができました【事業 No.16】。課長級の比率が伸びたことによりますが、実 数では 2 名増にとどまっています。この水準を維持し、より伸ばしていくことが課題であり、より上位の役職に女性が増えていくことが肝心です。

評価指標の1つである市男性職員の育児休業取得率については、市の特定事業主行動計画の改定に伴い、今回から指標内容と目標値を変更しました【事業No.17】。なお、前回までの指標「市男性職員の育児休業・部分休業取得率」は、令和10年度目標値を10%で設定していましたが、早くも令和4年度に20.6%で目標値を大幅に上回り、目標達成で終了することができました。

【事業 No.17】市男性職員の育児休業取得率 指標と目標値の変更

こども未来戦略方針(令和5年6月13日閣議決定)を踏まえた地方公務員に係る男性職員の育児休業取得率の政府目標が示されたことを受け、第4期我孫子市特定事業主行動計画で設定している数値目標の一つである「男性の育児休業取得の促進」に係る取得率を改定しました。

これを受けて、男女共同参画プランの評価指標の一つである「市男性職員の育児休業・部分休業取得率」についても、次のとおり変更しました。

〈変更前〉「市男性職員の育児休業・部分休業取得率」当該年度に新規で育児休業を申請した職員のうち、男性職員の割合、目標値は令和 10 年度までに 10%。

〈変更後〉「市男性職員の育児休業取得率」市長部局等で、かつ、当該年度 に育児休業を取得する権利がある男性職員のうち、一週間以上取得した者の 割合、目標値は令和 10 年度までに 85%。

ビジョン編 基本目標 2 誰もが安心して暮らせるまち

方向性1 女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指します

【我孫子市 DV 防止基本計画】

DV 相談では、配偶者暴力相談支援センターとしての機能を生かし、以前からの DV 相談と生活相談の連携に加えて、ワンストップ相談体制の一層の強化を図っています【事業 No.29】。複合的困難を抱える相談者に対応するため、庁内連携を強化し、女性に限らず誰もが相談しやすく、被害者が潜在化しないような体制を目指しています。

男女共同参画室では、当事者だけではなく、自分は関係ないと思っている方にも、もしもの時は相談できることを知ってもらうため、市の相談窓口案内のカードを公共施設やイベント、市内大学などで配布し、相談窓口の周知を図っています。また、国の定める女性に対する暴力をなくす運動期間(11 月 12 日~25 日)に合わせて、あびこショッピングプラザと連携し「我孫子市パープルリボンキャンペーン」を開催し、相談窓口の周知に努めました。

方向性 2 男女共同参画の視点からの防災に取り組みます

市民危機管理対策会議の女性委員比率は、全員がいわゆるあて職で構成されていて女性委員の選出が困難な中、前年と同じ委員 40 人中女性委員 3 人を維持することができました【事業 No.24】。

防災備蓄品は、国の調査を参考に、女性から希望の多い小児用おむつ、粉ミルク、生理用品を計画的に購入しています。令和6年度には男女別更衣室を購入し、避難所への配備する予定です。また、地域防災計画には、避難所における女性への配慮を記載していて、避難所運営の際には、担当者9人のうち3人は女性職員を配置するようマニュアルに記載しています。

市女性消防吏員の女性委員比率は、大きな進展がありました【事業 No.67】。 過去3年、女性消防吏員は5人のまま増減がありませんでしたが、令和6年4 月に新規採用が4人いたため合計9人となり、女性比率は5.3%と大幅に伸びました。令和5年度には署内の女性仮眠室の整備が完了するなど、働きやすい環境づくりも進んでいます。今後も大学や企業が主催する就職説明会などに積 極的に参加して、女性消防吏員の受験者数を増やし、さらなる増員を目指します。

方向性 3 性差に配慮し、生涯を通した健康支援を行います

引き続き、各種検(健)診、妊娠・出産・育児期における切れ目ない支援を継続しました【事業 No.45、46、47】。

がん集団検診については、子宮頸がん検診または乳がん検診と同時に大腸がん検診も受診できるようにしたり、子育て世代が受診しやすいよう検診中の託児を実施したりするなど、受診しやすい環境づくりに取り組んでいます。

若い女性の受診率が低い子宮頸がん・乳がん検診については、受診を勧奨する案内を掲載したポスター・カードを公共施設やドラッグストアなど、対象者の目に留まりやすい場所に設置し、受診率拡大につながるよう努めました。

また、乳がんの自己検診習慣の普及のため、民間団体 J-posh の啓発ティッシュ配布運動に参加し、幼児健診や男女共同参画室主催のイベントで配布しました。

各種集団検診での一時預かりはよく利用されており、子育て中の女性の健康 支援にも役立っています(p87参照)。

方向性 4 ハラスメントのないまちを目指します

市職員に対しては、「職場におけるハラスメント防止に関する要綱」に基づき、引き続きハラスメント防止に努めました【事業 No.18】。令和 5 年度はハラスメントに係る相談が7件あり、迅速かつ的確な対応に努めました。

また、市職員対象の男女共同参画研修を 7 月に開催しました【事業 No.5】。 株式会社 ZOZO のダイバーシティ推進担当者を講師に迎え、性の多様性による ハラスメントのないまちを目指すため、職員の意識の醸成を図りました。

ビジョン編 基本目標3 誰もが地域でつながるまち

方向性1 誰もが参画できる地域活動を推進します

あびこ市民活動ステーションでは、誰もが気軽に地域での活動を始められるよう、より一層工夫を凝らした企画を展開しました【事業 No.21】。性別を問わない子育て世代の学びの場を目指し、さまざまな企画も生まれています。場所もステーション内にとどまらず市内各地区に出向き、より住まいに近い場所での子育て世代の交流の場を提供しました。また、男女共同参画室主催のオンライン連続講座や、情報誌の制作に全面協力し、オンライン上で安心して交流できる居場所づくりに取り組みました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行後は、ステーションの利用件数も増え、市民団体の活動が以前の活発さを取り戻しつつあります【事業 No.22】。令和4年から始まった「プラマイ絵本」は、ステーションの一角に設けられた本棚で、読み終わった絵本を寄贈して他の絵本と交換できるようになっており、またその場で読んだり借りたりすることができます。子ども連れの親たちの交流の場として定着しました。

方向性 2 多様性を認め合う地域を目指します

「外国人のための日本語教室」は外国人相談窓口の設置により、市内で暮らす外国人が生活に必要な日本語を学ぶ機会や、困りごとを相談できる場所の提供につながっています【事業 No.19】。広報の掲載内容の英訳のほか、公園内の看板の多言語化、日本語が不自由な方から市の窓口へ相談があった場合の通訳対応など、在住外国人が暮らしやすい環境づくりを進めています。

市内すべての小・中学校では、保健体育等の「教科書・資料」や「いのち・こころ・からだの学習」を用いて、発達段階に即した性教育を継続実施しています【事業 No.72】。

また、男女共同参画に関する市職員研修で、令和5年度も性の多様性をテーマとして取り上げました【事業 No.5 再掲】。さらに、県内自治体で導入が進んでいるパートナーシップ制度について、プランの進行管理の令和6年度計画に

明記し、この方向性 2 の具体的事業の一環として、早期の導入を検討していきます【事業 No.8】。

方向性 3 共に支え合い助け合う地域を目指します

市内 5 地域で「地域会議」を延べ 16 回開催し、防災や地域美化、高齢社会など地域の課題について住民の話し合いが行われ、地域コミュニティの活性化を図りました【事業 No.23】。地域防災における共助の観点から、自主防災組織の活動も注目されます【事業 No.25】。市内に 140 ある自主防災組織のうち、代表者が女性の組織は 18、代表者で構成される自主防災組織連絡協議会の役員 7人(会長 1 人、副会長 1 人、常任幹事 4 人)のうち、女性は 2 人です(副会長 1 人、常任幹事 1 人)。少ないながらも意思決定分野に女性が参画していることが見受けられます。

地域の居場所やつながりの場として、9団体が運営する子ども食堂【事業 No.37】や、5つの登録団体と174人の学習支援員登録者の協力を得て開設される学習支援教室【事業 No.35】も、継続実施されています。

戦略編

戦略編は「I 情報発信」、「II 意識の醸成」、「III 推進体制」及び「IV 環境整備」から成っています。I から III は男女共同参画室の事業であり、IV はビジョン編で説明した各課の事業です。ビジョン編の内容と重複する部分もありますが、戦略編の流れに沿って、主に男女共同参画室の事業の推進状況を説明します。

Ⅰ 情報発信

男女共同参画 Facebook ページでの情報発信と、ビジュアルでわかりやすいホームページの作成を心がけました【事業 No.3】。Facebook ページでは、講演会やイベントなど、男女共同参画室の主催事業等を中心に、男女共同参画月間の6月、女性に対する暴力をなくす運動期間の11月、国際女性デーの3月に集中的に発信し、週1回程度の発信に努めました。

ホームページ、SNS で知ったという情報誌利用希望の問い合わせは、市内だけでなく市外、県外からもあります。6月の男女共同参画月間には、アビスタ

図書館で企画展示を行い、前年度までに発行したものを含めて 4 冊を設置、1 か月間でそれぞれ約 200~300 冊を配布することができました【事業 No.2】。

▮ 意識の醸成

市民に向けた意識の醸成として、会場での対面式講演会とオンラインでの 3 回連続講座を開催しました【事業 No.6 再掲】。男女共同参画講演会のうち、あびこ女性会議との共催講演会は 6 月の市男女共同参画月間行事としての開催が 2 年目となり、月間行事として定着しつつあります。また、オンライン連続講座を 10 月から 12 月にかけて 3 回開催し、これまで会場参加が難しかった市民に向けても、参加者層を広げることができました。

市職員研修では、年1回男女共同参画の枠を設け、男女共同参画室と人事課とが連携して事業を行っています【事業 No.5 再掲】。このほか、新規採用職員研修で男女共同参画の枠を設け、市の取り組みなどを説明し、職員の意識の醸成を図りました。

Ⅲ 推進体制

プランの進行管理【事業 No.8 再掲】は、審議会を計 3 回、推進本部会議を書面にて1回開催し、評価検証等を行いました。また、令和 5 年度はプラン策定から目標年までの中間年にあたり、見直しを行いました。その結果、改定は行わず、随時発生する細かい修正についてはこの進行状況報告書に反映させていくことになりました。さらに、困難女性支援法など新法に対応するため、目標年の令和 10 年度末を待たず次期プランを策定できるよう進めていくことにしました。

₩ 環境整備

プランでは、環境整備事業すべてに「プラス男女共同参画マーク(右図)」を付け、庁内各課が担当する事業と男女共同参画との関連性の意識づけを行っています。具体的には、毎年の調査で SDGs の指標を盛り込んだ男女共同参画の視点 10 項目を設けて、担当課で自己チェックを行います(次ページ参照)。調査を通じて、各課で推進する事業が男女共同参

画と SDGs に関連していることを認識するためのチェックであり、チェック項目の評価は行いません。そのため、事業によっては関連しない項目があることも踏まえ、チェック数を増やすことは目指してはいません。

また、男女共同参画室では、庁内連携を図っていくための参考としています。 今後も各課との連携強化を図りながら、職員への男女共同参画意識の浸透を図っていきます。

参考:ジェンダーギャップ指数に見る日本の順位

発表年(調査国数)	健康	教育	政治参画	経済参画	総合
2015年(142か国)	37	93	129	102	104
2016年(145か国)	42	84	104	106	101
2017年(144か国)	40	76	103	118	111
2018年(144か国)	1	74	123	114	114
2019年(149か国)	41	65	125	117	110
2020年(153か国)	40	91	144	115	121
2021年(156か国)	65	92	147	117	120
2022年(146か国)	63	1	121	139	116
2023年(146か国)	59	47	138	123	125
2024年(146か国)	58	72	113	120	118

世界経済フォーラム「ジェンダーギャップ指数 2024」(令和 6 年 6 月 12 日発表)

世界経済フォーラム発表の「ジェンダーギャップ指数 2024」で、日本は 146 か国中 118 位となりました。「政治参画」の改善により、昨年の過去最低 からは若干前進したかのように見えますが、それでも「政治参画」113 位、「経済参画」120 位と、「健康」と「教育」以外は極めて低い水準にあります。G7(主要 7 カ国)のなかでは、日本は昨年同様に最下位で、近隣の韓国 (94 位) や中国(106 位)より下となっています。

日本は様々な男女格差解消に努めてはきたものの、世界各国の改善状況には 完全に取り残されている状況が続いています。

各事業における「男女共同参画の視点」 一覧

- 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1
- 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2
- 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5
- 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)
- 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした
- 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した
- 7.家事·育児·介護等無報酬労働に対して認識·評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した▶SDGsTarget5.4
- 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方 (ディーセント・ワーク) が可能な環境づくりに寄与した▶SDGsTarget8.5
- 9.外国人や LGBT などダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2
- 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

SDGs(エスディージーズ、Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)とは、2016年に国連が採択した2030年までの国際目標で、17のゴールと169のターゲットがあります。わが国の実施指針には、ジェンダー平等の実現及びジェンダーの視点の主流化について「分野横断的な価値としてSDGsの全てのゴールの実現に不可欠なものであり、あらゆる取り組みにおいて常にそれらの視点を確保し施策に反映することが必要」と記されています。そのため、当市「第3次男女共同参画プラン」においても重要な視点として組み込みました。

【Goal5 ジェンダー平等を実現しよう】ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。▶Target5.1 あらゆる場所における全ての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。▶Target5.2 人身売買や性的、その他の種類の搾取など、全ての女性及び女児に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。▶Target5.4 公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、並びに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の

育児・介護や家事労働を認識・評価する。▶Target5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

【Goal8 働きがいも経済成長も】包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。

▶ Target8.52030 年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

【Goal10 人や国の不平等をなくそう】▶Target10.22030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。

(ゴールとターゲットの日本語訳は外務省のサイト「JAPAN SDGs Action Platform」から引用)

SUSTAINABLE GOALS





































■ 全77事業の事業計画・評価 シート 目次

以下の事業について、事業名を変更しました。

【2.情報誌の発行】(旧:情報紙の発行)発行形態を情報紙(定期刊行の2つ折りリーフレット)から中綴じ製本の冊子スタイルに変更したため

【6.講演会・講座の開催】(旧:男女 共同参画講演会)開催方式が講演会に 限定されなくなったため

【21.地域活動への参画促進】(旧:地域活動インターンシッププログラムの実施)同プログラムの名称がなくなったため

【57.男性の育児参画支援】(旧: enjoyパパ応援プロジェクト)この名称 での事業は令和元年度で終了したた め。

1	.l≠±17.7√./=	Ŧ
	情報発信 	頁
	男女共同参画に関する広報掲載	10
	情報誌の発行	11
3	Web、SNS を活用した情報発信	12
	情報発信ルートの拡充	13
	意識の醸成	1.4
	男女共同参画に関する市職員研修	14
	講演会・講座の開催	15
	各課の啓発事業との連携	16
	推進体制	17
	男女共同参画プランの進行管理	17
	女性活躍推進協議会の設置	18
	市内の多様な主体による事業の実施	19
	国や他自治体との連携推進	20
	庁内連携の充実	21
	環境整備	1 00
	審議会・行政委員会等への女性委員の登用	22
	法律相談	23
	市職員のワーク・ライフ・バランスの推進	24
	市女性管理職の登用	25
	市職員の育児休業・子育て休暇・介護休暇の取得促進	26
	市職員向けハラスメントの防止及び対応	27
	在住外国人の支援	28
	自治会、まちづくり協議会等への女性の参画	29
	地域活動への参画促進	30
	市民活動への支援	31
	地域コミュニティの活性化	32
	男女共同参画の視点からの防災の取り組み	33
	自主防災組織における女性の参画	34
	市内事業者等への情報発信の充実	35
	女性の起業支援	36
	女性農業者の支援	37
	DV 相談	38
	生活保護に関する相談	39
	生活困窮者自立支援制度による自立相談	40
32	生活困窮者を対象とした無料法律相談	41
_	住居確保給付金	42
34	一時生活支援事業	43
	子どもの学習支援事業	44
	我孫子市生活保護受給者等就労促進事業	45
37	子ども食堂の活動支援	46

39 人権相談			
40 社会を明るくする運動			47
41 人権に関する啓発活動			
42 認知症の方の家族の集いの開催 51 43 高齢者の地域交流と社会参加の促進 52 44 一般介護予防事業の推進、地域介護予防活動の支援 53 45 健(検)診の啓発 54 46 乳幼児から高齢期までの検診・健康診査 55 47 妊娠・出産・育児期における支援 56 48 健康教育の推進 57 49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパパ学級 59 51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 68 67 59 保育サービスの提供 68 67 59 保育サービスの提供 68 61 77 70 75 75 75 75 75 75			
43 高齢者の地域交流と社会参加の促進 52 44 一般介護予防事業の推進、地域介護予防活動の支援 53 45 健(検)診の啓発 54 46 乳幼児から高齢期までの検診・健康診査 55 47 妊娠・出産・育児期における支援 56 48 健康教育の推進 57 49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパパ学級 59 51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防更員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の抵充 78 70 男女混合の第年を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 82			
44 一般介護予防事業の推進、地域介護予防活動の支援 53 45 健(検)診の啓発 54 46 乳幼児から高齢期までの検診・健康診査 55 47 妊娠・出産・育児期における支援 56 48 健康教育の推進 57 49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパバ学級 59 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 55 ひとり親家庭への支援 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 76 女性消防団員の拡充 76 女性消防団員の拡充 77 78 女性消防団員の拡充 78 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 70 男女混合名簿の利用継続 77 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			
45 健(検)診の啓発			
46 乳幼児から高齢期までの検診・健康診査 55 47 妊娠・出産・育児期における支援 56 48 健康教育の推進 57 49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパパ学級 59 1 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育で支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防吏員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 79 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 71 3 教職員資質向上 82 74 教育相談 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			
47 妊娠・出産・育児期における支援 56			
48 健康教育の推進 57 49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパパ学級 59 51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防更員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			
49 性に関する正しい情報の提供 58 50 しあわせママパパ学級 59 51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 67 65 75 75 75 75 75 75			
50 しあわせママパパ学級 59 51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 74 74 75 74 75 75 75 75			
51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催 60 52 成人健康相談 61 53 育児相談 62 54 ひとり親家庭への支援 63 55 ひとり親家庭への就労支援 64 56 学童保育・あびっ子クラブの運営 65 57 男性の育児参画支援 66 58 待機児童ゼロの継続 67 59 保育サービスの提供 68 60 産休・育休明け予約事業 69 61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防吏員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防更員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			
52 成人健康相談6153 育児相談6254 ひとり親家庭への支援6355 ひとり親家庭への就労支援6456 学童保育・あびっ子クラブの運営6557 男性の育児参画支援6658 待機児童ゼロの継続6759 保育サービスの提供6860 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			59
53育児相談6254ひとり親家庭への支援6355ひとり親家庭への就労支援6456学童保育・あびっ子クラブの運営6557男性の育児参画支援6658待機児童ゼロの継続6759保育サービスの提供6860産休・育休明け予約事業6961子育て支援施設の運営7062ファミリーサポートセンター事業の推進7163あかちゃんステーションの整備7264子ども総合相談7365屋外広告物の撤去・指導7466DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567女性消防吏員の増員7668女性消防団員の拡充7770男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			60
54ひとり親家庭への支援6355ひとり親家庭への就労支援6556学童保育・あびっ子クラブの運営6557男性の育児参画支援6658待機児童ゼロの継続6759保育サービスの提供6860産休・育休明け予約事業6961子育て支援施設の運営7062ファミリーサポートセンター事業の推進7163あかちゃんステーションの整備7264子ども総合相談7365屋外広告物の撤去・指導7466DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567女性消防吏員の増員7668女性防火クラブ員の指導育成7769女性消防団員の拡充7870男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	52	成人健康相談	61
55 ひとり親家庭への就労支援6456 学童保育・あびっ子クラブの運営6557 男性の育児参画支援6658 待機児童ゼロの継続6759 保育サービスの提供6860 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			62
56学童保育・あびっ子クラブの運営6557男性の育児参画支援6658待機児童ゼロの継続6759保育サービスの提供6860産休・育休明け予約事業6961子育て支援施設の運営7062ファミリーサポートセンター事業の推進7163あかちゃんステーションの整備7264子ども総合相談7365屋外広告物の撤去・指導7466DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567女性消防吏員の増員7668女性防火クラブ員の指導育成7769女性消防団員の拡充7870男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	54	ひとり親家庭への支援	63
57 男性の育児参画支援6658 待機児童ゼロの継続6759 保育サービスの提供6860 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防更員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	55	ひとり親家庭への就労支援	64
58 待機児童ゼロの継続6759 保育サービスの提供6860 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			65
59 保育サービスの提供6860 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	57	男性の育児参画支援	66
60 産休・育休明け予約事業6961 子育て支援施設の運営7062 ファミリーサポートセンター事業の推進7163 あかちゃんステーションの整備7264 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	58	待機児童ゼロの継続	67
61 子育て支援施設の運営 70 62 ファミリーサポートセンター事業の推進 71 63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防更員の増員 76 8 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85	59	保育サービスの提供	68
62ファミリーサポートセンター事業の推進7163あかちゃんステーションの整備7264子ども総合相談7365屋外広告物の撤去・指導7466DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567女性消防吏員の増員7668女性防火クラブ員の指導育成7769女性消防団員の拡充7870男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85	60	産休・育休明け予約事業	69
63 あかちゃんステーションの整備 72 64 子ども総合相談 73 65 屋外広告物の撤去・指導 74 66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和 75 67 女性消防吏員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			70
64 子ども総合相談7365 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			
65 屋外広告物の撤去・指導7466 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567 女性消防吏員の増員7668 女性防火クラブ員の指導育成7769 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			72
66DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和7567女性消防吏員の増員7668女性防火クラブ員の指導育成7769女性消防団員の拡充7870男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			73
67 女性消防吏員の増員 76 68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85	65	屋外広告物の撤去・指導	
68 女性防火クラブ員の指導育成 77 69 女性消防団員の拡充 78 70 男女混合名簿の利用継続 79 71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり 80 72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85	66	DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和	75
69 女性消防団員の拡充7870 男女混合名簿の利用継続7971 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072 小・中学生への性教育や性に関する相談8173 教職員資質向上8274 教育相談8375 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476 図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			76
70男女混合名簿の利用継続7971社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			
71社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり8072小・中学生への性教育や性に関する相談8173教職員資質向上8274教育相談8375男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催8476図書館における男女共同参画コーナーの拡充85			78
72 小・中学生への性教育や性に関する相談 81 73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			79
73 教職員資質向上 82 74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			80
74 教育相談 83 75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85			
75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催 84 76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85	73	教職員資質向上	
76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充 85	74	教育相談	83
			84
77 託児サービスの提供 86	76	図書館における男女共同参画コーナーの拡充	85
	77	託児サービスの提供	86

事業No.	(1)	事業名		画に関する広報				<mark>担</mark>	当課	男女共同	参画室
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編=縦断的事業	美/戦略編・事	業手法=1.1	情報発信					
内容	市の男女丼	共同参画月	間(6月)に発	行する「広報る	あびこ」に昇	男女共同参	画の特集を	掲載し、	市民への)周知を図り	ります。
年度計画(今後の	推進につい	<u>いて右欄を</u>	選択し、具体的	的内容について	下欄に自由	記入)		現	状通り		
(前年度計画5年	度)広報室	との連携を	を図り、男女共	同参画月間ほ	か、広報を決	活用しわか	りやすい啓	発を行う	0		
(今年度計画6年	度)引き続	き、積極的	内に広報を活用	し、わかりや	すい啓発推済	進につなげ	る。				
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	' -									
情報誌「モヤモヤ	っを言葉にて	する私のワ	一クブック」昇	発行(4/16号 広	報)、我孫	系子市男女夫	 上同参画月間	間(テー [、]	マ:アン	コンシャス	、・バイアス)・共催講演会「ご
ンコンシャス・ノ	ヾイアスのホ	朋卸し~「タ	私らしく のそ	その先へ」(6/	'1号広報)、	オンライ	ン男女共同	参画連続	講座「み	メんなが生き	きやすい社会になる ジェンダ
			_		•						業(9/1号及び12/16号広報)。
 和4年度に引き続									\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	<u> М</u> ДСД Т	
1441	る四型王し	V) 生1元で	凶り、 カダ六四	参四月 100行	未心尹で1四	山にがりれりる		c /c ₀			
男女共同参画の被											
1.女性に対するあ										0	
2.女性に対するあ	らゆる形態	紫の暴力を?	排除することに	ニ寄与した▶S[)GsTarget5	5.2				0	
3.意思決定の場て	女性の参画	国及び平等	なリーダーシッ	/プの機会を確	.保した▶SC	DGsTarget5	5.5			0	
4.男女双方が利用	しやすいエ	上夫をした	(情報発信方法	4、時間帯、育	児・介護のク	便宜等)					
5.利用者の男女別]データをと	こり、その	傾向を把握でき	きるようにした	· ·						
6.固定的性別役割	J分担意識 <i>0</i>)解消に寄	与した							0	
7.家事・育児・介	`護等無報酌	州労働に対	して認識・評価	fiし、男女共に	その責任を:	果たせる環	境づくりに	寄与した		0	
►SDGsTarget5.	4										
8.誰にとっても働		5り人間ら	しい働き方(テ	ディーセント・	ワーク)が	可能な環境	づくりに寄	子 した			
►SDGsTarget8.			`		•						
9.外国人やLGBT		ーシティに	- 配慮した▶SD	GsTarget10.2							
10.事業推進にあ		•••••									
- ジ・テ / 八川(上) (こび)			10 ŒD5	- IJ / / C						_	

	(0)		1++0=+	/= /ID . !+	+0.05 - 20:7=		10 V/ =m		UBATE
事業No.	(2)		情報誌の発				担当課	男女	共同参画室
プランにおける									
内容			情報紙を発	行し、市内を	外に我孫子	市の取り組みを紹介します。			
	予算/実績	1				(※) 予算は印刷製本費全体の金	額(その他	啓発物	作成費を含む)
年度	元年度	+			5年度				
予算	709	+		500	747	+			
実績	326			211	258	<u> </u>			
年度計画(今後							現状通り		
(前年度計画5年	年度)引き	続き関心のな	なかった層に	も持ち帰っ	て、読んて	もらえる紙面づくりを目指す。			
(今年度計画6年	年度)引き	続き関心のな	なかった層に	も持ち帰っ	て、読んて	もらえる紙面づくりを目指す。			
令和5年度実績、									
・10月から1月	に実施した	オンライン	重続講座の内	7容をまとめ	た情報誌	「モヤモヤがすっきりする言葉を	集めようスク	7ラッ?	プ読書ノート」2,000部を3月末に発行
した(110,660)	円)。令和:	2年度発行「	私のトリセ	ツノート」	第4刷500部	、令和3年度発行「beの名刺づく	り」第2刷5	00部を	を発行した(各73,755円)。情報誌作
成及び配布は引	き続き、あ	びこ市民活	動ステーシ	ョンと市民国	団体の協力	を得て実施した。			
┃ ┃・情報誌につい	てはホーム	ページやSN	ISで知った。	という問いる	うわせが増え	えている。前年度発行「モヤモヤ	を言葉にする	る私の	ワークブック」は、千葉県庁農林水産
									月の男女共同参画月間にはアビスタ図
						「ら1か月間で各200~300冊程度 ^を		C(0)	
首品正凹版がく	、別千尺ょ			. 成小、 1冊儿	で生れなり	为10万间(A200·300间径反			
男女共同参画の	視点からの	チェック						А	В
1.女性に対する	あらゆる形	態の差別を打	敵廃すること	こに寄与した	SDGsTa	arget5.1			
2.女性に対する	あらゆる形	態の暴力を打	非除すること	こに寄与した	SDGsTa	arget5.2			
3.意思決定の場	で女性の参	画及び平等	なリーダーシ	ノップの機会	€を確保した	ta▶SDGsTarget5.5			
4.男女双方が利	用しやすい	工夫をした	(情報発信力	方法、時間帯	5、育児・ク	ト護の便宜等)		0	
5.利用者の男女	別データを	とり、そのイ	頃向を把握で	できるように	した				
6.固定的性別役	割分担意識	の解消に寄っ	与した					0	
7.家事・育児・	介護等無報	酬労働に対	して認識・評	平価し、男女	共にその責	賃任を果たせる環境づくりに寄与	した		
►SDGsTarget!	5.4								
		あり人間ら	しい働き方	(ディーセン	/ト・ワーク	7) が可能な環境づくりに寄与し	た		
►SDGsTarget8	3.5								
9.外国人やLGB		ヾーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	t10.2			···•	
10.事業推進によ								0	

事業No.	(3)	事業名	Web、SNS	を活用した	た情報発信				担当課	男女	共同参画室	
プランにおける	位置づけ	ビジョン線	= 縦断的事	業/戦略編	【重点的	に取り組む事	事業】事業	美手法=1.情	報発信			
内容	市ホーム~	ページにおけ	ける男女共同	参画情報の	充実を図	るとともに、	新たな乳	修信手法の開	拓を行いる	ます。		
【参考指標】Fac	ebook投稿	数(単位:	件)									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度							
実績	106	101	35	58	52	2						
年度計画 (今後の	推進につい	いて右欄を過	選択し、具体	的内容につ	いて下欄	に自由記入)			現状通り	J		
(前年度計画5年	度) 6月の	男女共同参良	画月間や講座	≦開催時なと	ご、集中的	な情報発信	を行う。					
(今年度計画6年	度)引き続	き、Faceb	ookにおいて	、週1回程	度のペース	スを維持し、	独自の取	り組みのほ	か、国や県	具、市民[団体の取り組みを紹介して	にいく。
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	' -										
Facebookにおい.	て、講演会	やイベント	など主催事業	- 業を中心に、	、男女共同	参画月間の	6月、女性	生に対する暴	 表力をなく	す運動期	間の11月、国際女性デー	の3月に集中
的にFacebookペ·	ージの情報	発信を行っ	た。									
男女共同参画の視	見点からのき	チェック										
1.女性に対するあ	らゆる形態	紫の差別を撤	放廃すること	に寄与した	: ▶ SDGsT	arget5.1				0		
2.女性に対するあ	らゆる形態	長の暴力を排	‡除すること	に寄与した	: ▶ SDGsTa	arget5.2				0		
3.意思決定の場で	女性の参画	国及び平等な	ょリーダーシ	ップの機会	を確保した	た▶SDGsTa	rget5.5			0		•••••••••••••••••
4.男女双方が利用	しやすいエ	上夫をした	(情報発信方	法、時間帯	、育児・カ	介護の便宜等	})			0		•••••••••••••••••
5.利用者の男女別	データをと	:り、その個	頁向を把握で	きるように	した							
6.固定的性別役割	J分担意識₫)解消に寄与	テした				•••••••••••			0		••••••••••••••••
7.家事・育児・介	護等無報酬	州労働に対し	て認識・評	価し、男女	共にその〕	責任を果たも	よる環境に	うくりに寄与	した			
►SDGsTarget5.4	4									0		
8.誰にとっても働		ろり人間らし	い働き方(ディーセン	ト・ワー:	ク) が可能な	:環境づく	りに寄与し	,た			
►SDGsTarget8.								•				
9.外国人やLGBT		ーシティに	配慮した▶S	DGsTarget	t10.2					\circ		
10.事業推進にある										0	他部署の関連事業のPRな	لخ"

事業No.(4)事業名情報発信ルートの拡充担当	果 男女共同	同参画室
プランにおける位置づけ ビジョン編=縦断的事業/戦略編【重点的に取り組む事業】事業手法=1.情報発信		
内容 市内事業所や学校、県内外の自治体関係部署などへの情報発信先を拡大し、広く市の取り組み	についてのPR	に努めます。
年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状	通り	
(前年度計画5年度)引き続き情報発信先の開拓に努める。		·
(今年度計画6年度)引き続き情報発信先の開拓に努める。		
令和5年度実績、評価コメント		
昨年度に引き続き、オンラインによる講座を開催し、市外にも我孫子市の取り組みを紹介できた。あびこショッ	ピングプラザ	の協力で内閣府の女性に対する暴
力をなくす運動・パープルリボンキャンペーンのイベントを実施し、広く市民への啓発に努めた。図書館展示台	での啓発物配ね	- ちも好評で、日頃から男女共同参画
 を特に意識していない市民への情報発信ができた。		
男女共同参画の視点からのチェック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1	ToT	
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2		
2. 女性に対するありゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGs Target5.2 3. 意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGs Target5.5		
3.思心深足の場で女性の参画及の中等なり、メーラリンの機会を確保した▶3DGs TalgetJ.3 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)		
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした		
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した	0	
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		
10.事業推進にあたって他部署と協力、あるいは連携を行った		
10.	$\Gamma \cup \Gamma$	

事業No.	(5)	事業名	男女共同参	◉画に関する	る市職員研修	>		担当課	人事課 身	男女共同参画	画室	
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	第=縦断的事	業/戦略編	【重点的に	取り組む事業】事業手	法=2.意識	の醸成				
内容	男女共同参	画への理解	昇を深めるた	め全職員を	を対象とした	た研修を行います。また	こ、関係職員	員を対象とし	ンたDV研 ^ィ	修を行いま	す。	
【参考指標】男女	共同参画職	は員研修 (ノ	(事課)参加	口者数(単位	立:人)	予算/実績(千円)						
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	年度	元年度	3年度	4年度	5年度		
実績	42	28	_	42	38	予算	50	50	50	50	50	
						実績	50	50	0	50	50	
年度計画(今後の	推進につい	vて右欄を選	選択し、具体	本的内容に	ついて下欄に	に自由記入		現状通り				
(前年度計画5年)	度)職員一	人ひとりが	、行政職員	として男女	:共同参画を	再認識してもらうこと	を目的に研	修を実施す	る。			
(今年度計画6年	度)職員一	人ひとりが	、行政職員	として男女	:共同参画を	再認識してもらうこと	を目的に研	修を実施す	る。			
令和5年度実績、評価コメント												
人事課が1年を通	じて実施し	ている職員	対象の研修	では、年1[回男女共同	参画の枠を設け連携でい	事業を行って	ている。令和	和5年度は7	月28日に、	株式会社Z	0 Z O の
ダイバーシティ推	進担当者を	講師に迎え	上「誰もが安	₹心して暮ら	っせるまちへ	、」をテーマに、研修を	と実施した。	このほか、	新規採用單	哉員研修で!	男女共同参画	画の枠を設
け市の取り組みな	こどについて	説明した。										
		7,5 , 5 - 1 - 5										
男女共同参画の視	点からのチ	ニェック										
1.女性に対するあ			焼すること	に寄与した	c ▶SDGsTa	arget5.1			0			
2.女性に対するあ									\bigcirc			
						c►SDGsTarget5.5			0			
4.男女双方が利用									\bigcirc			
	5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした											
6.固定的性別役割									\bigcirc			
7.家事・育児・介	·護等無報酬	労働に対し	て認識・評	· 価し、男女	大共にその責	責任を果たせる環境づく	、りに寄与し					
►SDGsTarget5.4	1											

 \bigcirc

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget8.5

事業No.	(6)	事業名	講演会・記	講座の開催	(旧:男女	大共同参画	講演会)	担当課	男女共同参画室				
プランにおけ	る位置づ	ビジョン約	扁=縦断的	事業/戦略	8編【重点	的に取り組]む事業】事業手法=	2.意識の醸成	戈				
内容 市民が男女共同参画について関心を持ち、理解を深めてもらうための講演会を実施します。													
【参考指標】事前申込者のWebからの申込率 予算/実績(千円) 講演会講師謝礼(主催、共催合算)													
年度		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
主催事業		64.4%	100%	97.6%	100%	100%	予算	110	110	110	11	0 130	
共催事業		17.9%	16.0%	30.0%	63.2%	48.9%	実績	110	110	110	11	0 120	
年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り 現状通り													

(前年度計画5年度)市民活動ステーション及び市民団体の協力を得てさまざまな形式で講演会を企画する。

(今年度計画6年度)市民活動ステーション及び市民団体の協力を得てさまざまな形式で講演会を企画する。

令和5年度実績、評価コメント

〇共催講演会「アンコンシャス・バイアスの棚卸し〜「私らしく」のその先へ〜」6月24日、講師:高橋由紀さん(国立女性教育会館事業課客員研究員、あびこ市民活動ステーションマネージャー)、場所:あびこ市民プラザホール、参加者53人/講師及び市民活動ステーションスタッフの協力でグループワークなどを取り入れ、これまでのような単なる講義スタイルから脱して参加型の講演会となった。小学校4年生から80歳以上まで、男女問わず多様な世代が集まり、世代を超えたグループワークが多いに盛り上がりを見せた。

〇オンライン連続講座(主催事業)「みんなが生きやすい社会になる ジェンダーブックトーク」①ワークショップ10月14日、②講演会『ヘルジャパンを女が自由に楽しく生き延びる方法』読書会、講師:アルテイシアさん11月11日、③交流会12月3日。参加者延べ55人(第3回の対面式の参加者13人を含む)。オンライン形式での開催が4回目となり、参加者同士の交流に重点を置いた講座が定着してきた。これまで参加したことのあるリピーターに加え、今回は講師の知名度により市内外からの新たな参加も得られた。これまでの市民活動ステーションの協力に加え、今年度は当講座から誕生した男女共同参画を推進する男性のグループあびダンディズムプロジェクトの協力も得て、男女が共に地域でジェンダーを語り合う機会となった。

〇主として対面式で行う共催講演会については、Web申込が困難な方を排除しないため、今後も電話やFAXでの申込も実施していく。

男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 \bigcirc 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 \bigcirc |4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) \bigcirc 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした \bigcirc 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した \bigcirc 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した▶SDGsTarget5.4 \bigcirc 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 \bigcirc 10.事業推進にあたって他部署と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(7)	事業名	各課の啓発事業との連携		担当課	男女共同参	参画室
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編=縦断的事業/戦略編 事業手法=2.意識の	醸成			
内容	起業支援な	や農業振興	など、各課の啓発事業に男女共同参画の視点?	を盛り込むことを提案、	あわせて	その事業の	PRに積極的に協力します。 -
年度計画(今後の	の推進につい	<u>いて右欄を</u>	選択し、具体的内容について下欄に自由記入))	現状通り		
(前年度計画5年	度)各課啓	発事業と種	責極的に連携し、男女共同参画の視点を庁内に	に広めていく。			
(今年度計画6年	度)各課啓	発事業と種	責極的に連携し、男女共同参画の視点を庁内に	に広めていく。			
令和5年度実績、	評価コメン	' -					
・社会福祉課DV	相談、人権	担当と連携	髪し、DV防止、LGBT関連の情報共有、啓発活	「動を実施した。図書館	の協力で6	月の男女丼	共同参画月間と11月のパープルリ
ボンキャンペーン	ノ期間にパス	ネル展示と	啓発物の配布を実施。男女共同参画室のイベ	ントで、社会福祉課、	子ども相談	課、市民安	全課などの啓発物を配布。
・11月の女性に対	対する暴力を	をなくす運	動期間には、社会福祉協議会運営軽喫茶ぽぽ	らで、内閣府女性に対す	する暴力を	なくす運動	のポスターを掲示、男女共同参画
室で作成した相談	炎窓口案内ス	カードの配	布に協力。				
・人事課からの要	要請があり、	同課が市	内2大学で実施した就職説明会において学生配	己布する男女共同参画室	医啓発物を提	是供した(2	2月)。
男女共同参画の初	見点からのう	チェック					
1.女性に対するあ	ららゆる形態	紫の差別を	敵廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1			0	
			非除することに寄与した▶SDGsTarget5.2			0	
			なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTa			0	
			(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等	等)		0	
			頃向を把握できるようにした 			0	
6.固定的性別役害							
7.家事・育児・介 ▶SDGsTarget5		州労働に対	して認識・評価し、男女共にその責任を果たも	せる環境づくりに寄与し	た	0	
	かきがいがあ	5り人間ら	しい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な	な環境づくりに寄与した	C	0	
		ーシティに	配慮した▶SDGsTarget10.2			\bigcirc	
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	あるいは連携を行った			0	

事業No.	(8)	事業名	男女共同	参画プラン	の進行管理	里			担	当課	男女	共同参画	室					
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編=縦断的	事業/戦闘	略編【重点	的に取り	組む事	業】事業3	手法=3	3.推進体	制							
内容	男女共同	参画プラ	ン推進本部	や男女共同	参画審議	会において	て、本フ	プランの評	価検証	など進行	亍管理	を行いま	きす。					
年度計画(今後	の推進に	ついて右枷	闌を選択し	、具体的内	y <mark>容についす</mark>	て下欄に自	由記入	()	現:	状通り								
(前年度計画5年	度)男女夫	に同参画プ	ランの評価を	 検証など進行	- 管理を行う	, ,												
(今年度計画6年	度)プラン	⁄に基づき、	パートナー	- シップ制度		る。次期領	策定に向	けて困難を	女性支援	爰法に基っ	づく計画	同について	ての情報	収集に	努める。	>		
令和5年度実績、	、評価コン	ベント																
審議会は6月26	日、1月32	1日、3月2	:8日の計3回	ョ ショを全て対i	面式で実施	した。1回	回目と2	回目の間	隔が空	いたのは	はプラン	ンの見直	しに時	間をか	いけたた	<u>:</u> め。今	9年度は	ţ.
第3次男女共同	参画プラン	/策定から	目標年まで	での中間年に	にあたり、	見直しを	行った。	。その結り	果、中国	間年での	改定は	は行わず	、また	、プラ	ン策定	時に後	期実施	計
画を策定しない	、と明記し [、]	ていること	こから実施	計画も作成	しない。『	迶時発生す	- る細か	い修正に	ついて	はこの道		兄報告書	におい	て毎年	≒反映さ	ぜてし	ヽくもの)
とし、さらに困															,,,,,			
上記審議結果に														「今和/	午庚宝	'体':	却生事	<u>+</u>
(案)」につい										1、 思无	e 7(0)	/c。	, , ,	i livitia	十尺大	://6/////		1
	、(兄が田さん	い、ての心	未を及吹し	, <i>(</i> 2 0 0 2 3)月20日に	唯化	公用した。	>									
男女共同参画の) 視点から	のチェッ	ク(該当す	るもののみ	。 A欄に○を	つけB欄に	こ具体的	内内容があ	られば補	記、該	当なし	の場合に	<mark>は不要)</mark>					
1.女性に対する	あらゆるタ	形態の差別	『を撤廃す』	ることに寄	与した▶S	DGsTarge	et5.1											
2.女性に対する	あらゆるタ	形態の暴力]を排除す	ることに寄	与した▶S	DGsTarge	et5.2											
3.意思決定の場	で女性の	参画及び ^ュ	戸等なリー	ダーシップ	'の機会を確	催保した▶	·SDGs7	arget5.5			0							
4.男女双方が利	用しやすい	ハ工夫をし	た (情報	発信方法、	時間帯、育	₹児・介護	の便宜	等)			0							
5.利用者の男女	別データ	をとり、そ	その傾向を打	把握できる	ようにした	Ċ												
6.固定的性別役	割分担意	哉の解消!	こ寄与した															
7.家事・育児・介詞	護等無報酬党	労働に対して	認識・評価し	, 男女共にそ	その責任を果	たせる環境で	づくりに	寄与した▶	SDGsTa	rget5.4								
8.誰にとっても働	きがいがあり)人間らしい	・働き方(ディ	ーセント・「	ワーク)が可	能な環境づ	くりに寄	与した▶S□	GsTarg	et8.5								
9.外国人やLGB																		
10.事業推進にる	あたって什	部署と協	カ. あるし	\は連携を彳	行った						0							

										10
事業No.	(9)	事業名	女性活躍推進協議	 義会の設置			担当課	男女共同参	>画室	
プランにおける	る位置づけ	ビジョン網	- 	性2]【実現に向けた	た主な取り組み】	/戦略編【重	点的に取り	組む事業】	事業手法=:	3.推進体制
内容	市の女性活	話躍推進の耳	対組みについて協	劦議する「女性活躍	『推進協議会』を	設置します。				
年度計画(今後	の推進につい	vて右欄をi	選択し、具体的内 <mark>線</mark>	<mark>容について下欄に自</mark>	自由記入)		現状通り			
(前年度計画5年	度)審議会	との関係性	や設置方法につい	ヽて審議会での議論	を深める。					
(今年度計画6年	度)審議会	との関係性	や設置方法につい	ヽて他市の設置状況	について情報収	集に努め、審議	養会で報告で	する。		
令和5年度実績、	評価コメン	 -								
引き続き、女性	活躍推進協議	議会の他自治	台体の設置状況につ	ついて情報収集を行	亍った。 内閣府男	男女共同参画局:	女性活躍推	進「見える	化サイト」(によると、女性活躍
推進計画はほぼ	全自治体で第	定定されてい	ぃるが、協議会の 詞	設置は全国的に進ん	しでいない。多く	(の市町村で女性	生活躍推進	については、	、既存の男変	女共同参画審議会で審
議されており、	重複する内容	8の審議会記	受置は難しい状況だ	が伺える。当市でも	。令和3年度第2回	3男女共同参画	審議会(令	和4年3月に	書面開催)	において協議し、女
性活躍推進の取	り組みについ	ヽての審議に	は当面、現状の審認	議会で行い、単独設	设置は当面見送り)となった。た _こ	だし、条件	が整えば設	置に向けて	再度準備できるよ
う、国や他自治	体の動向を温	注視し調査の	研究を継続するこ。	とになり、現在に至	言っている。					
男女共同参画の	短占からの2	<u> </u>								
			対応十ファレに 安 /	= 1 +- NCDC aT= ====	a+E 1					
				与した▶SDGsTarge						
2.女性に対する。	カケゆる形態	(の泰刀を)	1ド除することに奇ち	与した▶SDGsTarge	etb.Z					

万久共同参画の代点が6007 エック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2		
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5	0	
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)		
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした		
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した		
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget5.4		
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget8.5		
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		
10.事業推進にあたって他部署と協力、あるいは連携を行った		

事業No.	(10)	事業名	市	内の多	多様な	ょ主体	によ	る事業	業の実	施					<mark>担</mark>	当課	男女	共同	参画室					
プランにおける	る位置づけ	ビジョン	/編=	縦断的	<u> 内事業</u>	美/戦	略編	事業	手法=	= 3.推	進体	制												
内容	市民団体や	事業者、	大学	などさ	さまさ	ぎまな	:主体	と連打	携し男	女共	同参i	画を推	進しま	す。										
年度計画(今後)	の推進につい	ヽて右欄	を選択	<mark>الر. إ</mark>	具体的	<mark>的内容</mark>	<mark>§につ</mark>	かて	下欄に	に自由	記入)			現	伏通り								
(前年度計画5年	度)市民団	体や事業	美者、:	大学な	ょどさ	まざま	まな!	主体と		し男芸	女共同	引参画;	を推進す	する。										
(今年度計画6年	度)市民団	体や事業	美者、:	大学な	ょどさ	まざ;	まな:	主体と		し男	女共同	引参画;	を推進す	する。										
令和5年度実績、	評価コメン	 																						
市民団体・あび	こ女性会議、	あびこ	市民活	動ス	テーシ	ション	ノ、商	1業施	設あて	バこシ	′ョッ	ピンク	゚゚゚゚゚゚゚ゔ゚ヺザ	と連携	し、名	種イベ	ントを	と実施	した。					
市内の2大学の協	別力により、	大学構內	7に男	女共同	司参画	[情報]	.誌やク	相談窓	2000	内力	ードの	の常時	設置を行	テい、 /	事課	の実施	する職	員募集	集説明	会で	情報	誌や啓	外発物	の配布
を行った。																								
男女共同参画の	視点からのチ	ニェック																						
1.女性に対するよ	あらゆる形態	の差別を	を撤廃	するご	ことに	<u></u> こ寄与	した	SD	GsTar	rget5	.1						0	DVħ	目談力・	ード	の作品	戈、 酝	抗布	
2.女性に対するよ	あらゆる形態	の暴力を	を排除	するご	ことに	 こ寄与	した	₽SD)GsTaı	rget5	.2						0	DVħ	目談カ-	ード	の作品	戈、 配	! 抗	
3.意思決定の場で	で女性の参画	及び平等	等なり	ーダ-	ーシッ	ノプの	機会	を確し	保した	: ▶ S[)GsT	arget5	.5				0							
4.男女双方が利月	用しやすいエ	夫をし7	と(情	報発信	言方法	<u></u> 去、時	間帯	·、育儿	児・介	`護の	便宜	本)					0				•••••••		•••••••	
5.利用者の男女別	別データをと	り、その	の傾向	を把掛	屋でき	きるよ	うに	した				守丿					0				••••••		••••••	
6.固定的性別役割	引分担意識の	解消に腎	寄与し	た								寺 <i>)</i>					0				•••••••		•••••	
7.家事・育児・ク	个護等無報酬	労働に対	付して	認識・	評価	近し、	男女	11				守 /									••••••		•••••	
►SDGsTarget5	.4							゙共にん	その責	任を	 果た ⁻		慢づく	りに寄-	事した									
8.誰にとっても側								共に~	その責	任を	果た†			りに寄-	テした		0							
0.誰にとうしもほ	朝 c D c D α	り人間に	らしい	働きフ	ケ (テ	ディー・	セン					せる環												
●SDGsTarget8		り人間に	うしい	働きフ	方 (テ	ディー	・セン					せる環					0							
	.5							· ト・ワ				せる環												

事業No.	(11)	事業名	国や他自治体と	この連携推進			担当調	果	男女共同参	>画室		
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編=縦断的事業/	/戦略編 事業手法	法=3.推進体制	il	•					
内容	国・県、県	- 県内外の市	町村と積極的に選	連携・交流し、身	男女共同参画を	を推進します。						
年度計画(今後の	の推進につい	いて右欄を	:選択し、具体的に	内容について下村	欄に自由記入)		現状過	通り				
(前年度計画5年	度)国・県	具、県内外	の市町村と積極的	に連携・交流し	/、男女共同参	画を推進する。						
(今年度計画6年	度)国・県	具、県内外	の市町村と積極的]に連携・交流し	/、男女共同参	画を推進する。						
令和5年度実績、	評価コメン	/										
・内閣府男女共同	司参画局が打	推進する	女性に対する暴力	力をなくす運動」	」期間(11月)	にパープルリオ	ボンキャンペ	ーンを	と実施。あ	びこショッ	ノピングプ	'ラザと市民図
書館で啓発物の西	配布とポスク	ター掲示。	期間中職員がパー	ープルリボンピン	ンバッジを直用	月。						
・県男女共同参画	画行政担当 持	者連絡会議	も(11/14、オンラ	イン開催)で、	多数の情報交	を換を行った。						
・県の事業である	る男女共同を	参画地域推	進員の当市市民の	の推薦、推進員を	が行う事業の位	広報に協力、主催	崖する講演会	に参加	ロした。			
・厚生労働省主係	崔「女性支持	爰新法全国]フォーラム」に	参加した(1/26、	、オンライン製	参加)。						
・国立女性教育会	会館主催「『	男女共同参	◉画推進フォーラ♪	ム」において、[国立市企画に協	協力要請があり、	パネリスト	として	参加した	(12/6、 7	ナンライン	⁄開催)。
┃ ┃・岡山県瀬戸内テ	市から当市駅	男女共同参	◎●事業についてネ	見察の依頼を受り	け、対応した	(8/8) 。						
・千葉県農林水産	辛部担当者 ₇	から「農材	水産分野における	る男女共同参画技	担当者会議して	、・・・・ で当市事例発表σ	D希望があり	、内容	容説明と資	料提供を行	〒っ <i>た</i> (5/	/ 5) 。
1 212711/2211 3 /2			, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>					, , , , ,	1 10 73 - 20	11323121	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-, 0
男女共同参画の神	<mark>児点からの</mark> f	チェック										
1.女性に対するあ	ろらゆる形態	点の差別を	撤廃することに署	引与した▶SDGs	sTarget5.1				0			
2.女性に対するあ	ろらゆる形態	§の暴力を	排除することに署	§与した▶SDGs	sTarget5.2				0			
3.意思決定の場で	で女性の参画	画及び平等	なリーダーシップ	プの機会を確保し	した▶SDGsTa	rget5.5						
4.男女双方が利用	月しやすいコ	□夫をした	(情報発信方法、	時間帯、育児・	・介護の便宜等	- F)			0			
5.利用者の男女別	川データをと	こり、その	傾向を把握できる	らようにした								
6.固定的性別役害	割分担意識0	り解消に寄	与した						0			
7.家事・育児・介	卜護等無報 配	州労働に対	して認識・評価し	、男女共にその	の責任を果たせ	ける環境づくりに	寄与した		$\overline{}$			

 \bigcirc

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2

10.事業推進にあたって他部署と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget5.4

►SDGsTarget8.5

事業No.	(12)	事業名	庁内連携の充実	 実					担当課	男女	共同参	多画室			
プランにおける位	位置づけ	ビジョン	編=縦断的事業/		手法=3.推	進体制									
内容	庁内連携に	こより、「	4 環境整備」に排	- 曷げた各事業に	おいて、	男女のニ・	ーズの違い	、に配慮し	た推進を	図り、	男女却	共同参画	社会実現	見に向け	た環境整
	備を行いる	ます。													
年度計画(今後の	 n推進につ	<mark>いて右欄を</mark>	:選択し、具体的	<mark>内容についてT</mark>	√欄に自由	i記入)			現状通り						
(前年度計画5年	度)各課事	業におい	て男女共同参画の	つ視点を取り入	れ、プラン	ン進行の現	環境整備を	行う。				•			
(今年度計画6年	度) 各課事	業におい	て男女共同参画の)視点を取り入	れ、プラン	ン進行の野	環境整備を	行う。							
令和5年度実績、	評価コメン	/													
引き続き、各事業	業における	計画・評価	「シート(本票)	の「男女共同参 の「男女共同参	◉画の視点	からのチ	ェック欄_] により、	年に一度	を の全 記	果調査	が男女芸	共同参画	とSDGsの	の視点を
認識してもらう機	幾会となる。	ようにした	。また報告書を記	まとめるにあた	こっては、	担当者と	の連絡を重	重ねて評価	田シート内	容の追	追加修]	正を加え	えた。		
男女共同参画の社 男女共同参画の社	<mark>見点からの</mark> :	チェック													
1.女性に対するあ	ららゆる形態	態の差別を	撤廃することに署	寄与した▶SDG	GsTarget5	.1				0					
2.女性に対するあ	ららゆる形態	態の暴力を	排除することに智	寄与した▶SDG	GsTarget5	.2				0					
3.意思決定の場で	で女性の参画	画及び平等	なリーダーシップ	プの機会を確保	¦した▶SD	OGsTarge	t5.5			0					
4.男女双方が利用]しやすい]	□夫をした	(情報発信方法、	時間帯、育児	し・介護の′	便宜等)				0					
5.利用者の男女別	リデータをと	こり、その	傾向を把握できる	るようにした						0					
6.固定的性別役害	リ分担意識の	の解消に寄	与した							0					
7.家事・育児・介	護等無報	州労働に対	して認識・評価し	し、男女共にそ	の責任を	果たせる	環境づくり	りに寄与し	た	0					
►SDGsTarget5.	4														
8.誰にとっても賃	カきがいがま	あり人間ら	しい働き方(ディ	ィーセント・ワ	ーク)が	可能な環	境づくりに	寄与した		0					
►SDGsTarget8.	5														
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	こ配慮した▶SDG	isTarget10.2						0					
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画	室と協力、あるい	ヽは連携を行っ;	た					0					

事業No. 事業名 審議会・行政委員会等への女性委員の登用 担当課 (13)関係課 プランにおける位置づけ ▋ビジョン編「基本目標1-方向性1〕【実現に向けた主な取り組み】/戦略編【重点的に取り組む事業】 事業手法=4.環境整備 内容 |審議会・行政委員会等において女性委員を積極的に登用し、女性の参画拡大を図ります。また、全ての審議会・行政委員会等で一方の性に偏ることのない登 用に取り組んでいきます。 【参考指標】行政委員の女性比率 【評価指標】審議会等の女性委員比率 評価指標、参考指標とも各年4月1 (H31.4.1) 17.4% (H31.4.1) 37.4% \rightarrow (R11.4.1) 40% 日現在(88ページの内訳参照)。 R3.4.1 R4.4.1 R2.4.1 R3.4.1 R4.4.1 R5.4.1 R6.4.1 R2.4.1 R5.4.1 R6.4.1 実績(※) 35.2% 34.0% 32.4% 31.3% 32.1% 17.4% 17.4% 17.4% 17.4% 17.4% 年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り

(前年度計画4年度) 審議会等において女性の参画拡大を図る。

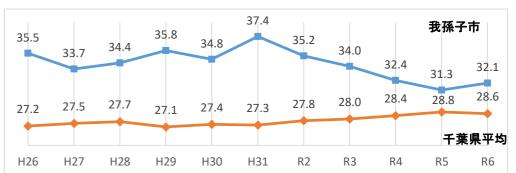
(今年度計画5年度)審議会等において女性の参画拡大を図る。

令和5年度実績、評価コメント

審議会の女性比率は32.1%で前年度と比べて微増となったが、顕著な変化は見られなかった。

当プランでは「全ての審議会で男女ともに4割を下回らない」ことを目標に掲げているが、男女共同参画審議会など、男性よりも女性の方が多い審議会もある一方で、男女ともに40%を下回らない審議会21、女性委員ゼロの審議会は5つあり、この傾向もほとんど変化がない(88ページの内訳参照)。

審議会等の女性比率(各年4月1日現在 単位:%)



男女共同参画の視点からのチェック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2		
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5	0	
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	0	
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	0	
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した	0	
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した▶SDGsTarget5.4		
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した <u>▶SDGsTarget10.2</u>		
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った	\bigcirc	他部署所管審議会公墓のPR

事業No.	(14)	事業名	法律相談						担当課	秘書広報記	果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン網	扁[基本目標:	3-方向性3](こ関連した耳	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	日常生活の	問題に関す	よるさまざま	な相談に応	ぶじる法律相	目談を実施し	します。ま <i>た</i>	た、女性が村	目談しやすい	∿環境づく	りを進めま [.]	す。	
【参考指標】相談	《者数 (単	単位:人)					予算/実績	賃 (千円)					
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
延相談者数	496	431	470	498	513		予算	2,531	2,555	2,555	2,555	2,555	
うち女性	262	221	297	316	207		実績	2,531	2,512	2,555	2,555	2,555	
年度計画(今後の	推進につい	<mark>、て右欄を</mark>	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	こ自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年)	度)女性が	相談しやす	い環境づく	りを進める	0				•				
(今年度計画6年)	度)女性が	相談しやす	い環境づく	りを進める	0								
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	 											
弁護士による法律	聲相談を1日	あたり9人	、以内、毎月	5回、年間6	60回(原則:	火・木曜日)、うち約	半数の30回]を女性弁護	士に依頼す	ることで男	男女ともに相	談しやす
い環境づくりを進	≜めた。												
 【参考指標】令和													
女性弁護士担当			7性の相談表	έ₩σ115 从)									
里性弁護十担当													
男女共同参画の視			/ 1年 (/) 州日言於之	5 #V 9 / N J									
1.女性に対するあ			放廃すること	:に寄与した	SDGsTa	rget5.1				0			
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で	女性の参画		 よリーダーシ	/ップの機会	· を確保した	SDGsTa	arget5.5		••••••				
4.男女双方が利用	しやすいエ	 夫をした	(情報発信力	法、時間帯	大育児・介	ト護の便宜等	 争)		••••••	0			
5.利用者の男女別	データをと	り、その個		ごきるように	こした					0			
6.固定的性別役割	分担意識の	解消に寄与	手した										
7.家事・育児・介	·護等無報酬	∥労働に対し	て認識・評		共にその責	任を果たせ	する環境づく	(りに寄与し	した				
►SDGsTarget5.4	4												
8.誰にとっても働		5り人間らし	,い働き方	(ディーセン	/ト・ワーク	')が可能な	*環境づくり	りに寄与した		<u> </u>			
►SDGsTarget8.5	- 5												
9.外国人やLGBT		ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2					\circ			
10.事業推進にある						••••••							

												24
事業No.	(15)	事業名	市職員のワ	7ーク・ライ	 (フ・バラン	 /スの推進			担当課	人事課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標:	1-方向性3]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	/戦略編【重	点的に取り)組む事	業】事業手法=4.環境整備	
内容	特定事業主	三行動計画に	=基づき各種	重制度の充実	実、利用促送	進、PR に多	8め、市職	員の仕事と	子育ての両	立を支援	します。	
【参考指標】	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度						
市職員の年次有給	市長部局	13.9	14.1	13.5	13.6	15.7	,					
休暇取得日数	消防本部	10.2	12.4	12.2	12.8	13.6						
(単位:日)	水道局	11.2	10.2	10.1	10.0	14.0						
	教育委員会	12.2		11.4	13.5	15.2						
年度計画(今後の)推進につい	<u>いて右欄を</u>	選択し、具1	本的内容に [・]	ついて下欄	に自由記入)		現状通り			
(前年度計画5年	度)「総労	歯時間の短	額に関する	指針」及び	が特定事業主	と行動計画(こ基づき、	職員一人ひ	とりの更な	る時間外	卜勤務削減や計画的な年次有 線	合休暇
の取得について積	遺極的に取り	り組む。										
(今年度計画6年	度)「総労	'働時間の短	縮に関する	指針」及び	が特定事業主	と 行動計画に	こ基づき、	職員一人ひ	とりの更な	る時間外	ト勤務削減や計画的な年次有 約	合休暇
の取得について積	責極的に取り	り組む。										
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -										
総労働時間の短網	なに関する お	旨針及び特別	定事業主行	動計画に基	づき、男女	とも家庭、	地域、職場	易生活が調和]できるよう	き整備する	るとともに、時間外勤務取扱	い基準
により時間外勤務	め 管理に勢	努めた。また	た、令和元年	年7月から]	取り組んで	いる職場ご	とでのノー	-残業デー設	定や働き方	改革推過	進担当者選任を継続実施し、	職場一
体となってワーク	ァ・ ライフ・	・バランス(こ取り組めん	るよう環境	を整備した。	0						
男女共同参画の視	見点からのき	チェック										
1.女性に対するあ	らゆる形態	長の差別を推	放廃すること	こに寄与した	t ⊳ SDGsTa	arget5.1						
2.女性に対するあ	らゆる形態	紫の暴力を排	非除すること	こに寄与した	ʻc ▶SDGsTa	arget5.2						
3.意思決定の場で	女性の参画	国及び平等な	ょリーダーシ	ノップの機会	会を確保し7	た▶SDGsT	arget5.5					
4.男女双方が利用	しやすいエ	上夫をした	(情報発信)	5法、時間も	帯、育児・ク	介護の便宜	等)			\circ		
5.利用者の男女別]データをと	こり、その他	頁向を把握で	できるように	こした							
6.固定的性別役割	J分担意識 <i>0</i>)解消に寄ぬ	手した									

0

 \bigcirc

7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget5.4

►SDGsTarget8.5

事業No.	(16)	事業名	市女性管理	職の登用					担当課	人事課			
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標]	方向性3]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	戦略編【重	点的に取り	組む事業】	事業手法=	=4.環境整備	
内容	各種研修、	幅広く職務	8経験を積め	る人事配置	を実施し、	資質向上や	や人材育成る	を図り市役	所における	女性管理職	の登用に努	子めます。	
【評価指標】市女	z性管理職b	比率(H31.4.	.1)16.2%→	(R11.4.1)20	0% R2度	4月1日現在	(※)管理	職=課長職	<mark>t以上(a+ b</mark>) + c)			
年度		R3.4.1現在		F	R4.4.1現在		ŀ	R5.4.1現在			R6.4.1現在		
	総数	内女性	女性比率	総数	内女性	女性比率	総数	内女性	女性比率	総数	内女性	女性比率	
管理職計(※)	94	15	16.0%	93	17	18.3%	93	17	18.3%	91	19	20.9%	
部局長級(a)	12	1	8.3%	12	0	0.0%	12	1	8.3%	12	1	8.3%	
次長級(b)	17	0	0.0%	13	1	7.7%	13	1	7.7%	15	1	6.7%	
課長級(c)	65	14	21.5%	68	16	23.5%	68	15	22.1%	64	17	26.6%	
課長補佐級	81	21	25.9%	76	19	25.0%	68	18	26.5%	74	17	23.0%	
市職員計	859	309	36.0%	861	318	36.9%	875	332	37.9%	888	335	37.7%	
年度計画(今後の)推進につい	<u>いて右欄を過</u>	選択し、具体	本的内容につ	いて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年度) 各種研修	、幅広く職務	8経験を積め	る人事配置を	実施し、資	質向上や人材	才育成を図り	市役所にお	ける女性管理	里職の登用に	努める。		
(今年度計画6年度) 各種研修	、幅広く職務	8経験を積め	る人事配置を	:実施し、資	質向上や人材	才育成を図り	市役所にお	ける女性管理	里職の登用に	努める。		
令和5年度実績、	-												
引き続き、特定事	事業主行動詞	計画の中で知	定めている	「管理職に占	5める女性!	職員の割合	を20%」を	目標とし、	推進を図っ	ていく。			
男女共同参画の視	見点からのう	チェック											
1.女性に対するあ	らゆる形態	長の差別を掮	放廃すること	に寄与した	:▶SDGsTa	arget5.1				0			
2.女性に対するあ	らゆる形態	長の暴力を排	非除すること	に寄与した	:▶SDGsTa	arget5.2							
3.意思決定の場で	を女性の参画	国及び平等な	ょリーダーシ	/ップの機会	を確保した	t ▶SDGsTa	arget5.5			0			
4.男女双方が利用]しやすいエ	夫をした	(情報発信力	ī法、時間帯	、育児・ク	↑護の便宜等	手)						
5.利用者の男女別]データをと	こり、その個	頁向を把握で	ぎきるように	した					0			
6.固定的性別役割	J分担意識σ)解消に寄り	ました							0			
7.家事・育児・介	`護等無報酬	州労働に対し	ノて認識・ 評	^Z 価し、男女	共にその責	責任を果たせ	せる環境づく	くりに寄与	した				
►SDGsTarget5.4	4												
8.誰にとっても働		うり人間らし	,い働き方	(ディーセン	ト・ワーク	ク) が可能な	ょ環境づく!)に寄与し	た	0			
►SDGsTarget8.	5												
9.外国人やLGBT:		ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarget	t10.2								
10.事業推進にある										0			

事業No.	(17)	事業名	市職員の育	5児休業・子	で 育て休暇・	・介護休暇の	の取得促進		担当課	人事課			
プランにおける位	置づけ	ビジョン編	[基本目標:	1-方向性3]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	が 戦略編事	業手法=4.	環境整備			
内容市	職員の育	アルス	『分休業、 章	育児短時間勤	助務活用、 -	子育て休暇	(市独自の	有給特別休	卜暇)、介詞	養休暇の利	用促進を図	ります。	
【評価指標】子育て	休暇の身	男性職員の耳	仅得率(付.	与された日	数に対しての	の取得率)		【評価指	標】市男性	職員の育児	休業取得率	市長事務	部局等で
(H30年度)37.1%		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		男性対象	者のうち一	週間以上の	取得者)→	(R10年度)8	5%
→(R10年度)50)%	36.9%	35.4%	38.3%	39.6%	46.7%		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
(参考)男性対象職員	〕総数	183人	187人	189人	200人	217人				1		66.7%	
実際に取得した男性職	战員数	156人	162人	160人	169人	188人		1 /				(15人中	
男性取得職員数の割合	<u>, </u>	85.3%	86.6%	84.7%	84.5%	86.6%						10人)	
年度計画(今後の推	進につい	い て 右欄を i	異択し、具々	本的内容に	ついて下欄	に自由記入	!	V	現状通り	<u> </u>		ļ	
(前年度計画5年度)								休暇の利用	促進を図る) 0			
(今年度計画6年度)													
令和5年度実績、評价				., ., ., ., .,			. ,,,,			<u> </u>			
特定事業主行動計画	の策定に	こより、職員	員への制度 の	の周知を図	り、男性の	取得を推進	している。	また、子育	育て支援ガイ	イドの周知	及びおめで	た面接(※)	の実施に
 より取得促進に努め	た。(楽	所規申請者	:育児休業(30人中男性	13人、部分	·休業13人中	中男性1人、	介護休暇1	人中男性 ()	人)			
(※) おめでた面接											受ける面接		
(水) 45 67 6 76 四 3	. • 440,52,71	F//// // // // // // // // // // // // /	1 > (1		1/1X 0 /C C	ор гр. О Щ л	<i>u) </i>	1 10、 ///四 /		27 C 0 VC	文のの画図		
男女共同参画の視点	゙゙゙゙ゕゟのヺ	チェック											
1.女性に対するあら	ゆる形態	系の差別を撤	放廃すること	こに寄与した	t ▶SDGsTa	arget5.1							
2.女性に対するあら													•••••
3.意思決定の場で女							arget5.5						•••••
4.男女双方が利用し	やすいエ	夫をした	(情報発信フ	方法、時間を		介護の便宜	等)						
5.利用者の男女別デ	ータをと	り、その個	負向を把握っ	できるように	こした					0			•••••
6.固定的性別役割分	担意識の)解消に寄り	テした							0			•••••
7.家事・育児・介護	等無報酬	州労働に対し	て認識・評	平価し、男女	て共にその責	責任を果た [.]	せる環境づ	くりに寄与	すした				•••••
►SDGsTarget5.4													
8.誰にとっても働き	がいがあ	うり人間らし	い働き方	(ディーセン	/ト・ワーク	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た				•••••
►SDGsTarget8.5													
9.外国人やLGBTなる	ビダイバ・	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2					<u> </u>			
10.事業推進にあた。										<u> </u>			••••••••••

事業No.	(18)	事業名	市職員向	けハラス>	ソトの防	止及び対応	担当	<mark>課 人事</mark>	課				
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目	票2-方向性	[4]【実現(に向けた主な取り組み】	/戦略編 事	事業手法=4.弱	環境整備				
内容	「職場にま	おけるハラ	ラスメント	防止に関す	「る要綱」	に基づき、ハラスメント	を防止し、	相談または記	苦情に対	応するたる	めの相談?	窓口を設	け、職
	員が能力を	を十分発揮	軍できる職	場環境を研	催保します	o							
【参考指標】相	談件数(/	ヽラスメン	/トに係る	もの)	(単位:件								
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度								
実績	2	5	3	5	7								
年度計画(今後	の推進につ	ついて右欄	を選択し	、具体的内	y容につい	て下欄に自由記入)	現状	通り					
(前年度計画5	年度)「職	場におけ	るハラスノ	(ント防止	に関する要	要綱」に基づき、ハラス.	メントを防	止し、相談ま	たは苦竹	青に対応す	- るための)相談窓[コを設
け、職員が能力	を十分発揮	軍できる聙	战場環境を	確保する。									
(今年度計画6	 年度)「職	場におけ	るハラスノ	ベント防止	<u></u> に関する雰		メントを防.	 止し、相談ま	たは苦情	青に対応す	<u>-</u> るためσ)相談窓[コを設
┃ ┃け、職員が能力	を十分発揮	軍できる暗	战場環境を	確保する。									
令和5年度実績			=\(\dagger \) = \(\dagger \)		45.75.1-	. 1. 1 - 1 · 1.							
令和5年度はハ	フスメント	に係る相	談を/件党	け、迅速7	いつ的確に	対応した。							
男女共同参画の	i 視点からの	のチェック	7										
1.女性に対する	あらゆる形	彡態の差別	を撤廃する	ることに寄	¦与した▶♡	SDGsTarget5.1		0					
2.女性に対する	あらゆる形	彡態の暴力	を排除する	ることに寄	¦与した▶♡	SDGsTarget5.2		0					
3.意思決定の場	で女性の参	◉画及び平	等なリー	ダーシッフ	[°] の機会をi	確保した▶SDGsTarget5	.5						
4.男女双方が利	用しやすい	\工夫をし	た(情報を	発信方法、	時間帯、	育児・介護の便宜等)							
5.利用者の男女	別データを	ととり、そ	の傾向を打	巴握できる	,ようにし:	た							
6.固定的性別役	割分担意識	戦の解消に	寄与した										
7.家事・育児・介	護等無報酬労	働に対して	認識・評価し	/、男女共に	その責任を昇	果たせる環境づくりに寄与した	SDGsTarg	et5.4					
8.誰にとっても働	きがいがあり	人間らしい	働き方(ディ	ーセント・	ワーク)がロ	可能な環境づくりに寄与した▶	•SDGsTarget8	8.5					
9.外国人やLGB	Tなどダイ	バーシティ	ィに配慮し	た▶SDG	sTarget10	.2		0					
10.事業推進にる	あたって男	女共同参阅	画室と協力	、あるい	は連携を行	ー Tった							

													28
事業No.	(19)	事業名	在住外国人	の支援					担当課	企画政策認	 果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標3	3-方向性2]	【実現に向り	けた主な取	り組み】/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備			
内容	日本語教室	の開催や相	目談窓口の説	设置、市ホー	-ムページの	多言語化り	こよる生活情	青報の提供に	こより、在信	主外国人が	暮らしやすい	ハ環境づくり	を行いま
	す。												
【参考指標】日本語教室延参加者数 (単位:人) 予算/実績(千円)託児と講師のボランティア保険料を含む													
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
実績	83	58	55	77	76		予算	1,454	1,754	1,754	1,754	1,876	
							実績	1,454	1,693	1,701	1,701	1,849	
年度計画(今後の) 推進につい	<mark>ヽて右欄を</mark> 遺	選択し、具体	本的内容にて	ついて下欄に	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)日本語	教室や外国	人相談業務	、行政情報	の翻訳を我	孫子市国際	際交流協会に	委託して実	産施する。				
(今年度計画6年	度) 引き続	き、日本語	教室や外国	人相談業務	、行政情報	の翻訳を乱	战孫子市国際	際交流協会に	委託して実	施する。			•

令和5年度実績、評価コメント

「外国人のための日本語教室」や外国人相談窓口の設置により、市内で暮らす外国人が生活に必要な日本語を学ぶ機会や、困りごとを相談できる場所を提供した。また、広報の掲載内容の英訳のほか、公園内の看板の多言語化、日本語が不自由な方から市の窓口へ相談があった場合の通訳対応など、在住外国人が暮らしやすい環境づくりを進めた。

男女共同参画の視点からのチェック	
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1	
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2	
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5	
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した	
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した	
▶SDGsTarget5.4	
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した	
▶SDGsTarget8.5	
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2	日本語教室の実施、市政情報の多言
	語化など
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った	

事業No.	(20)	事業名	自治会、ま	ちづくり協	協議会等への	D女性の参画	<u> </u>		担当課	市民協働	推進課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標1	方向性1]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	戦略編 事業	美手法=4.環	環境整備			
内容	自治会長、	まちづくり	協議会会長	など、地域	或活動での3	女性の参画	広大を図る	ため、啓発	に努めます				
【評価指標】自治	会長の女性	生比率(R1)	<mark>1.4.1までに</mark>	20%)		【参考指標	具】まちづく	り協議会会	会長の女性と	北率			
各年4/1時点	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1			
総数(うち女性)(人)	192(20)	190(25)	190(23)	189(35)	189(27)	10(0)	10(0)	10(0)	10(1)	10(1)		
女性比率	10.4%	13.2%	12.1%	18.5%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	6		
年度計画(今後 <i>の</i>	推進につい	ハて右欄を追	選択し、具体	本的内容に	ついて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)地域活	動での女性	の参画拡大	を図るため	り、便利帳や	^さ パンフレ _、	ットなどをシ	舌用し、自治	台会長の女	性割合209	%を目指す。	まちづくり	協議会に
ついては、より多	。 くの女性の	の参画に向り	けて啓発に勢	答める。									
(今年度計画6年	度)引き続	き、地域活	動での女性	の参画拡大	でを図るため	か、便利帳さ	 ウパンフレ、	ットなどをシ	舌用し、自	治会長のす	女性割合20%	を目指す。	まちづく
り協議会について	は、より多	多くの女性の	の参画に向り	けて啓発に	努める。								
令和5年度実績、	評価コメン	· -											
自治会長の女性か	8人減とな	り、女性比	と率は14.3%	と減少した	0								
前年度に引き続き	、男女共同	司参画室と持	協力し、自治	台会便利帳	に「持続可	能な自治会	活動に向け	て、課題解	決のヒント	、」と題し	たコラムを掲	載し、女性	±の会長恥
への登用について	啓発を行っ	った。まちつ	づくり協議会	会についてし	は、我孫子	南まちづく	り協議会で	、引き続き	女性が会長	長職に就任	した。		
男女共同参画の視													
1.女性に対するあ										0			
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で										0			
4.男女双方が利用						介護の便宜	等)						
5.利用者の男女別				゙ きるよう <i>เ</i>	こした								
6.固定的性別役割										0			
7.家事・育児・介	·護等無報酬	州労働に対し	ノて認識・ 評	^Z 価し、男女	丈共にその責	責任を果た~	せる環境づ	くりに寄与	した				
▶SDGsTarget5.4													
8.誰にとっても働	きがいがあ	らり人間らし	,い働き方	(ディーセン	ノト・ワーク	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た				
▶SDGsTarget8.	_)												
9.外国人やLGBT	などダイバ.	ーシティに	配慮した▶∶	SDGsTarge	et10.2								
10.事業推進にある	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った					○ 自治	台会便利帳への	りコラム掲記	載

事業No.	(21)	事業名	地域活動への	D参画促進	(旧:地域活	5動インタ	ターンシ	ッププログ	゛ラムのヨ	実施)		担当課	市民協作	動推進課	
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標3-2	方向性1]【§	実現に向けた	た主な取	り組み】	/戦略編	事業手法	去=4.環境	竟整備				
内容	誰もが気軸	圣に地域で	の活動を始めら	うれるよう、	市民活動区	団体やボラ	ランティ	アを体験で	できるプ	ログラム	を実施	5し、地域活	動への参	画を促しま	
	す。														
年度計画(今後の	D推進につい	いて右欄を	·選択し、具体的	的内容につり	いて下欄に	自由記入)		現状	通り					
(前年度計画5年	度)事業の)啓発を行り	σ σ σ	つ参画を促す	r.										
(今年度計画6年	度)引き続	たき、事業の	 の啓発を行い地	边域活動へσ)参画を促す	0									
令和5年度実績、	評価コメン	/													
性別を問わないこ	子育て世代の	の学びの場	;や市内各地区:	で開催した ⁻	子育て世代?	交流の場	の提供、	また市男女	女共同参	画室と運	連携した	た事業ではオ	ンライン	上で安心し	て
交流できる居場所	近づくりなる	ど、誰もが	気軽に地域活	動が始められ	れるよう環ナ	境づくり	の取り組]みを行った	t_						
男女共同参画の社	見占からの:	チェック													
1.女性に対するあ			 撤廃すること!	<u></u> に寄与した♪	►SDGsTarg	ret5.1				Т	0				_
2.女性に対するあ						·····									
3.意思決定の場で							arget5.5				0				
4.男女双方が利用											0				
5.利用者の男女別															
6.固定的性別役害	 分担意識の	の解消に寄	 与した			••••••							•••••		
7.家事・育児・介	·護等無報酮	州労働に対	して認識・評値	画し、男女‡	*にその責任	 £を果たt	せる環境	づくりに寄	子与した						40.000
►SDGsTarget5.	4														
8.誰にとっても賃		あり人間ら	しい働き方(ラ	ディーセント	ト・ワーク)	が可能な	な環境づ	くりに寄与	すした						
►SDGsTarget8.	5										0				
9.外国人やLGBT		ーシティに	ニ配慮した▶S[DGsTarget1	.0.2										
10.事業推進にあ	たって男女	·井同参画室	≥と協力、ある	いは連携を	·行った					<u>-</u>	O 1	ンライン男		ā連続講座	

事業No. (22) 事業名 市民活動への支援 担当課 市民協働推進課 プランにおける位置づけ ビジョン編[基本目標3-方向性1] 【実現に向けた主な取り組み】/戦略編 事業手法 = 4.環境整備													
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標:	3-方向性1]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	´戦略編 事ӭ	業手法 = 4. ^現	環境整備			
内容	あびこ市国	民活動ステ-	ーションやネ	丘隣センタ-	-などの活動	動場所の提合	供や相談な	どを行い、	市民活動を	支援します	t.		
【参考指標】市民	民活動ステ-	ーション利用	用件数(単位	1	5年度	<mark>予算/実績</mark> 年度	(千円)						
年度	元年度	4年度	5年度										
実績	6,766	2,709	4,404	4,549	5,394	予算	14,896	17,024	17,234	17,441	17,645		
						実績	14,896	17,024	17,234	17,441	17,645		
年度計画(今後の	の推進につい	いて右欄を違	選択し、具位	体的内容に	ついて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度) 活動場	易所の提供や	会議室の貸	登出し、相談	炎などを行い	い市民活動で	を支援する。)					
(今年度計画6年	度) 引き続	き、活動場	鳥所の提供や	会議室の貨	貸出し、相談	炎などを行し	ハ市民活動?	を支援する。)				
令和5年度実績、	評価コメン	/											
【令和5年度利用	用実績(5,3	94件) 内訴											
大会議室802件、	小会議室6	38件、オー	プンスペー	-ス1,138件、	、プラマイ	絵本334件、	印刷機85	5件、大型:	プリンター6	51件、コピ	~一機803件、	パソコン217件、=	
ミュニティオフィ	ィス504件、	ラミネータ	7-42件										
参考【令和4年月	度利用実績((4.549件)内	訳】										
1		. ,	··· -	マ884件	プラマイ絵	*木219件	FD周1機8684	生・大刑プ	リンター46	件 コピー	- 桦 7 9 9 件	パソコン160件、コ	
ミュニティオフィ				, (OO 111 (ノノ、1 加A		000,200 [1,000	八工	, , , 10		DX 133 \	7 7 100// -	
<u> </u>	1 人250 十、	ノミホータ	· — / / / / · ·										
1.女性に対するお	ららゆる形態	紫の差別を撤	放廃すること	こに寄与し7	′ະ ⊳ SDGsTa	arget5.1				0			
2.女性に対するお	ららゆる形態	紫の暴力を排	非除すること	こに寄与し7	′ະ ⊳ SDGsTa	arget5.2							
3.意思決定の場で	で女性の参画	画及び平等な	ょリーダーシ	ノップの機会	会を確保した	た▶SDGsT	arget5.5						
4.男女双方が利用]しやすい]	□夫をした	(情報発信フ	方法、時間を	帯、育児・2	介護の便宜	等)			0			
5.利用者の男女別	リデータをと	こり、その値	頁向を把握っ	できるように	こした								
6.固定的性別役割	リ分担意識の	の解消に寄与	すした										
7.家事・育児・グ	下護等無報 曆	州労働に対し	ノて認識・ 詩	平価し、男を	女共にその〕	責任を果たっ	せる環境づ	くりに寄与	した				
►SDGsTarget5.	4												
8.誰にとっても賃	かきがいがま	あり人間らし	_ン い働き方	(ディーセ)	ント・ワー	ク)が可能:	な環境づく	りに寄与し	た	0			
►SDGsTarget8.	5												
9.外国人やLGBT		ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2								
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った								

事業No. (23) 事業名 地域コミュニティの活性化 担当課	市民協働推進課
プランにおける位置づけ ビジョン編[基本目標3-方向性3]【実現に向けた主な取り組み】/戦略編事業手法=	- 4.環境整備
内容市内に地域の現状や課題などについて、話し合える場「地域会議」を設け、地域コミュニティ	の活性化を図ります。
【参考指標】事務局長の人数 (単位:人) 予算/実績 (千円)	
年度 元年度 2年度 3年度 4年度 5年度 年度 元年度 2年度 3年度	4年度 5年度
総数 5 5 5 5 5 5 予算 1,720 1,721 1,	722 1,726 1,473
うち女性 0 0 0 0 0 0 実績 719 436	490 608 740
年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通	19
(前年度計画5年度)市内に地域の現状や課題などについて、話し合える場「地域会議」を設け、地域コミュニ	ティの活性化を図る。
(今年度計画6年度)引き続き、市内に地域の現状や課題などについて、話し合える場「地域会議」を設け、地域	或コミュニティの活性化を図る。
令和5年度実績、評価コメント	
市内5地域で「地域会議」を開催(久寺家3回、天王台北6回、天王台南1回、新木3回、我孫子北3回)し、	防災や地域美化、高齢社会などについて話し合
いが行われ、地域コミュニティの活性化を図ることができた。	
男女共同参画の視点からのチェック	
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1	
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2	
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5	
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した	0
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した	
▶SDGsTarget5.4	
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した	
▶SDGsTarget8.5	
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2	
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った	

事業No.	(24)	事業名	男女共同参	診画の視点カ	からの防災	の取り組み			担当課	市民罗	安全課
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	扁[基本目標2	2-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】/戦	略編【重	点的に取り	組む事	業】事業手法=4.環境整備
内容	男女共同参	◉画の視点	を取り入れた	c防災計画(の推進を図	るとともに.	災害に備えて	て、女性や	や高齢者の	ニーズ(に対応した備蓄品の整備を進めます。
【評価指標】市貝	, <mark>R危機管理</mark> 対	対策会議の	女性委員比率	<mark>率(R11.4.</mark>	1までに30°	%)					
各年4/1時点	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1						
総数(うち女性)(人)	40(6)	40(4)	40(3)	40(3)	40(3)		⋖ 会長(首長	() 含む委	員数		
女性比率	15.0%	10.0%	7.5%	7.5%	7.5%						
年度計画(今後の	D推進につい	へて右欄を:	選択し、具体	本的内容に	ついて下欄	に自由記入)		現状通り		
(前年度計画5年	度)女性の	視点を盛り)込んだ防災	計画の見直	重しの検討。	と防災備蓄原	月品の整備を行	う。			
(今年度計画6年	度)女性の	視点を盛り)込んだ防災	計画の見直	重しの検討。	と防災備蓄原	月品の整備を行	īう。			
令和5年度実績、	評価コメン	 									
防災備蓄について	ては、女性の	ワニーズに	配慮し生理月	用品のスト	ック、令和	6年度には男	男女別更衣室の)購入を検	食討している	3。子育	育て世代への対応については、各サイ
ズの紙おむつや粉	分ミルク等を	を備蓄してい	いる。引き網	売き、女性を	からのニー	ズに対応し	た防災備蓄を排	推進してし	, \ < 。		
また、地域防災計	十画には、過	避難所にお	ける女性への	の配慮を記	載しており	、令和6年度	その改訂 (予定)	(1) の際に	も、引き糸	売き記載	載していく。その他避難所運営の際に
は、担当者9人の	うち3人は3	女性職員を	配置するよ [.]	うマニュア	ルに記載し	ている。					
m / 11 m / 1 m	7 - 1 - 1	. ,									
男女共同参画の被			## L 2 - 1	, - 	. .					1 1	
1.女性に対するあ											
2.女性に対する <i>あ</i>											避難所の開設・運営マニュアルにおいて、運営担当
3.意思決定の場て	で女性の参画	及び半等	なリーダーシ	/ップの機会	会を催保し	tc ▶SDGs I	argetb.b			()	^{歴無別の開設・座舌ャーエアルにおいて、座舌担} 者9人のうち3人は必ず女性とするよう明記
4.男女双方が利用	しやすいエ	 夫をした	(情報発信方		帯、育児・:	介護の便宜	 等)			0	防災計画の「避難所の運営」に女性への配慮とし
5.利用者の男女別]データをと	:り、その作	頭向を把握て	できるように	こした						て、女性専用相談窓口や授乳室の設置等を明記
6.固定的性別役割											
7.家事・育児・介	`護等無報酬	労働に対	して認識・評	価し、男女	大共にその	責任を果たっ	せる環境づくり	丿に寄与し	した		
►SDGsTarget5.											
8.誰にとっても働		り人間らし	しい働き方	(ディーセン	ノト・ワー	ク)が可能を	な環境づくりに	こ寄与した	<u> </u>		
►SDGsTarget8.											
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarge	et10.2					······································	
10.事業推進にあ										()	防災計画の「避難所の運営」に女性への配慮とし
											て、女性専用相談窓口や授乳室の設置等を明記

									34
事業No.	(25)	事業名	自主防災組	 <u> </u> 織における		<u> </u>	担当課	市民安	₹全課
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	<u>-</u> ?-方向性2];	に関連した	取り組み/戦略編 事業手法 = 4.環境	竟整備		
内容	自主防災艇	織への女性	の参画拡大	こに努め、対	也域における	る女性のニーズに配慮できる防災体	制づくりを	を支援し	 します。
【参考指標】自主	主防災組織代	表者の女性	E比率						
各年4/1時点	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1				
総数(うち女性)(人)	135(29)	134(17)	138(24)	138(17)	140 (18)				
女性比率	21.5%	12.7%	17.4%	12.3%	12.9%				
年度計画(今後の)推進につい	て右欄を選	選択し、具体	≰的内容につ	<mark>ついて下欄</mark>	に自由記入)	現状通り		
(前年度計画5年	度) 女性の	ニーズを取	り入れるた	め、自主防	- 災組織へσ)女性の参画を働きかけていく。			
(今年度計画6年	度)女性の	ニーズを取	り入れるた	め、自主防	- j災組織へσ)女性の参画を働きかけていく。			
令和5年度実績、	評価コメン	 							
代表者が女性の負	3主防災組締	は140組織	中18あり((上記【参考	。 指標】参照	贸)、その代表者から成る自主防災	組織連絡協	協議会	では、会長1人、副会長1人、常任幹
事4人のうち、副	会長1人と常	常任幹事1人	が女性であ	り、少ない	ヽながら一足	官数の女性がその役割を果たしてい	る。引き続	き女性	生の参画を促し、役員会等で地域にお
ける防災に女性の)視点が十分	トに発揮され	1るよう図-	っていく。					
	1000000	70,1 2 1							
男女共同参画の被	見点からのチ	<u>-</u> ェック							
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を撤	 、廃すること		_►SDGsTa	arget5.1			
2.女性に対するあ									
3.意思決定の場て									
	*女性の参世	及び半等な	こリーターシ	′ッフの機会	そを唯休し/	C Das largets.5		\bigcirc 1	役員のうち副会長と常任幹事が女性
4.男女双方が利用								O 1	役員のつち副会長と常任幹事が女性

2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(26)	事業名	市内事	業者等への	の情報剤	き信の充	実					担当	課	企業立	地推进	生課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン	′編[基本目	標1-方向]性2]【5	実現に向	引けた主	<u>-</u> な取り	り組み】	/戦略	略編 事	業手法=	= 4.環:	境整備				
内容	市内事業所	斤や働く市	i民に対し、	、育児・1	介護休業		のさま	ざまな	ょ情報を	を発信し	ノます。							
<mark>年度計画(今後σ</mark>)推進につい	いて右欄を	z選択し、	具体的内	<mark> 容につし</mark>	<mark>ハて下</mark> 欄	別に自由	i記入)				現状流	通り					
(前年度計画5年	度)市内公	·共施設等	にパンフレ	ィット等を	を配架し	/、情報	発信を行	行う。										
(今年度計画6年	度)市内公	·共施設等	にパンフレ	ィット等を	を配架し	/、情報	発信を復	行う。										
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· 																
商工会を通じて、	市内事業都	皆にパンフ	フレット等	を配布・	市役所内	内にパン	/フレッ	トを排	曷示、⊦	HPへの	掲載を	行った。						
男女共同参画の複	見点からのう	チェック																
1.女性に対するあ	らゆる形態	気の差別を	:撤廃するこ	ことに寄4	与した▶	►SDGsT	Target5	.1									 	
2.女性に対するあ	らゆる形態	ミの暴力を	:排除するこ	ことに寄4	与した▶	►SDGsT	Target5	.2									 	
3.意思決定の場で	女性の参画	国及び平等	「なリーダ-	ーシップ(の機会を	を確保し	た▶S□)GsTa	rget5.5	<u>-</u> 5							 	
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	: (情報発信	言方法、『	時間帯、	育児・	介護の	便宜等	툿)									
5.利用者の男女別]データをと	:り、その)傾向を把持	渥できる。	ようにし	_ン た												
6.固定的性別役割	J分担意識σ)解消に答	子した															
7.家事・育児・介	`護等無報酬	∜労働に対	力して認識	・評価し、	、男女井	ŧにその	責任を	果たせ	よる環境	きづくり	に寄与	した						
►SDGsTarget5.4	4																	
8.誰にとっても働		うり人間ら	,しい働きた	方(ディ-	ーセント	・・ワー	ク)が゙	可能な	よ環境で	ゔ くりに	寄与し	た		\circ	•••••		 	
►SDGsTarget8.	5																	
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティ	に配慮した	: ►SDGs	Target1	0.2												
10.事業推進にある	たって男女	共同参画	室と協力、	あるいは	は連携を	行った											 	

事業No. (27) 事業名 女性の起業支援 担当課 企業立地推進課													
プランにおける	る位置づけ	ビジョン約	編[基本目	票1-方向性	1]に関連	した取り約	ヨみ/戦略	編 事業手法	去=4.環境整	備			
内容	男性より個	氐い女性起	2業率を上	げるため、	講演会や	交流会の	開催、創業	支援制度の	D紹介などを	通して、起業	美したい女性?	を支援します	- 0
【参考指標】起	己業・創業者	者総数とう	ち女性人	数			予算/実	績(千円)	創業者に対	する家賃補助]		
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
総数(うち女性)(人)	6(2)	6(1)	11(2)	8(4)	4(3)		予算	2,858	3,149	2,312	3,073	2,834	
女性比率	33.3%	16.6%	18.1%	50%	75%		実績	1,704	454	2,312	2,947	2,834	
年度計画(今後	後の推進にて	ついて右欄	間を選択し	、具体的P	内容につい	て下欄に	自由記入)		現状通り				
(前年度計画5	年度)我孫	子市創業	支援等事業	美計画に基	づき年間が	て性起業・	創業者5人	、を目指し、	、女性起業支	え援を行ってし	, ヽく。		
(今年度計画6	年度)我孫	子市創業	支援等事業	美計画に基	づき年間が	て性起業・	創業者5人	、を目指し、	、女性起業支	え援を行ってし	ハく。		
令和5年度実績	、評価コメ	ント											
令和5年度 起業	養者4名(うち	ち女性3名)	…業種内認	尺 生花店2	2件・居場所	fづくり1件	・海外輸出	支援1件					
【支援実績】▶∑	文中の(〇丿	(十〇人)	は(「参加	者全体の人	数」中「女	性の人数」)						
・実践創業塾 (2	28名中14名)	・創業ス	クール(5	名中2名)・	女性起業ラ	ボ※R5か	ら実施(23	名中23名)	・ワンストッ	プ相談窓口(21名中5名)。	・我孫子市中々	小企業資金融
資(9名中3名)	・我孫子市倉	削業支援補具	助金(14名	中6名)・	ビジネス交流	流会(18名	1中7名)・詩	起業個別相	談会(8名中5	名)・女性起	業支援フォーラ	ラム(13名中2	13名)
【コメント】市の	の創業支援事	業への女	生参加率は	139名中78	名(約56%) で令和4	年度(105名	3中59名、5	56%) から横	ばいであったた	が、女性起業薬	図が75%(4名	中3名、令和
4年度は50%)と	なり、過去	最高値であ	うった。市倉	削業支援等	事業計画でに	は、起業・	創業者の目	標数値を年	間10人として	おり、女性に	ついてもそのヨ	半数5人を目指	€し、今後も
支援を続けてい	<.												
男女共同参画の	15 2 1 1 1 1				- 1								
1.女性に対する													
2.女性に対する			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •										
3.意思決定の場													
4.男女双方が利							護の便宜等)	<u> </u>		<u> </u>			
5.利用者の男女				巴握できる	5ようにし7	t-				<u> </u>			
6.固定的性別役													
7.家事・育児・													
8.誰にとっても							が可能な	環境づくり	に寄与し				
9.外国人やLGE													
10.事業推進に	あたって男	女共同参阅	画室と協力	1、あるい	は連携を行	う た							

事業No.	(28)	事業名	女性農業者	が支援					担当課	農政語	課				
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標]	方向性1]	に関連した	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	環境整備						
内容	「我孫子市	農業・農村	男女共同参	画推進事	業いきいき	指標・行動詞	計画」に基つ	づき、講習	会や行事な	ど女性	農業者	6の交流σ)場を	提供し、	意識の
	発を図りま	きす。また、	新規就農希	望者への	支援を行って	ていきます。									
【参考指標】各年	F4月1日時,	点の数値					予算/実績	賃 (千円) 技	技術講習会	費(農業	業男女	共同参画	<u>i)</u>		
各年4/1時点		R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	年度	元年度	2年度	3年度	F .	4年度	5年	度	
家族経営協定締約	吉数(戸)	39	40	40	40	40	予算	74	1 7	4	74	7	4	44	
新規就農者(うち女	性)(人)	27(6)	29(7)	32(7)	30(7)	31(8)	実績	()	0	0		0	0	
<mark>年度計画(今後</mark> 0	D推進につい	<u>へて右欄を選</u>	選択し、具体	本的内容に	ついて下欄	に自由記入))		現状通り						
(前年度計画5年	度) 「我孫	子市農業・	農村男女共	同参画推進	進事業第4次	いきいき指	標・行動計	画(2019-	2023年度)	」に基	づき、	家族経常	営協定	の締結	を推進し
ていく。															
(今年度計画6年	度)「我孫	子市農業・	農村男女共	同参画推進	進事業第5次	いきいき指	標・行動計i	画(2024-	2028年度)	」に基	づき、	家族経常	営協定]の締結	を推進し
ていく。															
-		k													
令和5年度実績、			締結けかか	ったが推進	生活動の一環	買として ふろ	よと 納税研	修会を宝施	新 <i>ナ</i> - 引	き続き	「我孫	- 子古農業	・農林	オ里女共	
<mark>令和5年度実績、</mark> 令和5年度は、新	規での家族	経営協定の													
<mark>令和5年度実績、</mark> 令和5年度は、新 進事業第5次いき	規での家族 いき指標・	経営協定の 行動計画(2024-2028												
<mark>令和5年度実績、</mark> 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参	規での家族 いき指標・ 参加を呼び排	経営協定の 行動計画(卧けている。	2024-2028												
<mark>令和5年度実績、</mark> 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の複	規での家族 いき指標・ §加を呼び持 <mark>見点からのき</mark>	経営協定の 行動計画(卧けている。 ^F ェック	2024-2028	年度)」に	こ基づき44戸	戸締結を目指				テーマと	とした	技術講習	会を分	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の複 1.女性に対するあ	規での家族 いき指標・ ^{参加を呼び打 <mark>見点からのき</mark> ららゆる形態}	経営協定の 行動計画(掛けている。 Fェック ほの差別を撤	2024-2028	年度)」に	こ基づき44戸 た▶SDGsTa	戸締結を目指 arget5.1				テーマと	とした		会を分	年1回開	
<mark>令和5年度実績、</mark> 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 <mark>男女共同参画のや</mark> 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ	規での家族 いき指標・ s加を呼び持 点からのも ららゆる形態	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック 点の差別を撤 点の暴力を排	2024-2028 x廃すること k除すること	年度)」に に寄与し7 に寄与し7	こ基づき44戸 た▶SDGsTa た▶SDGsTa	戸締結を目指 arget5.1 arget5.2	当していく。			₹- ₹	とした 家族組	技術講習	会を含め	年1回開	
令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的を 男女共同参画ので 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て	規での家族 いき指標・ 参加を呼び持 <mark>見点からので</mark> ららゆる形態 ららゆる形態 で女性の参画	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック 派の差別を撤 派の暴力を排 可及び平等な	2024-2028 x廃すること 除すること : リーダーシ	年度)」に に寄与し7 に寄与し7 いプの機3	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保し <i>t</i>	戸締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa	当していく。 arget5.5			テーマ {	をした 家族総	技術講習 経営協定 <i>a</i> 経営協定 <i>a</i>	会を ³ D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的を 男女共同参画ので 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場で 4.男女双方が利用	規での家族 いき指標・ 参加を呼び持 点からのう ららゆる形態 な女性の参画	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック 派の差別を撤 派を引を撤 で要力を排 ででで等な で表をした(2024-2028 (廃すること 以一ダーシ (情報発信力	年度)」に に寄与した に寄与した シップの機会 が、アプの機会	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保しか	戸締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa	当していく。 arget5.5			テーマ &	をした 家族総	技術講習	会を ³ D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の初 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別	規での家族 いき指標・ から呼び持 点からのう ららゆる形態 女性の参画 しやすいエ 」データをと	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック 派の差別を撤 派の暴力を排 通及び平等な 上夫をした(り、その傾	2024-2028 (廃すること に除すること リーダーシ 情報発信方 傾向を把握て	年度)」に に寄与した に寄与した シップの機会 が、アプの機会	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保しか	戸締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa	当していく。 arget5.5			テーマ &	とした 家族編 家族編 家族編	技術講習 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の初 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別 6.固定的性別役割	規での家族 いき指標・ からゆる形態 ららゆる形態 な女性の参画 リデータをと リテータをと	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック の差別を撤 の暴力を排 での暴力を排 ででである。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 とい	2024-2028 (廃すること に除すること にリーダーシ (情報発信方 に向を把握て	年度)」に に寄与した に寄与した いっぱの機会 法、時間を きるように	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保した にした	可締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa 介護の便宜等	当していく。 arget5.5 等)	農業男女	共同参画を	0 0 0	とした 家族編 家族編 家族編 家族編	技術講習 経営協定の 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的を 男女共同参画のを 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別 6.固定的性別役害 7.家事・育児・介	規での家族 いき指標・ からからので うらゆる形態 からゆるのが からゆるのが が女性ののいる は で女性でする は りがしま は で り り り り り り り り り り り り り り り り り り	経営協定の 行動計画(計けている。 チェック の差別を撤 の暴力を排 での暴力を排 ででである。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 とい	2024-2028 (廃すること に除すること にリーダーシ (情報発信方 に向を把握て	年度)」に に寄与した に寄与した いっぱの機会 法、時間を きるように	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保した にした	可締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa 介護の便宜等	当していく。 arget5.5 等)	農業男女	共同参画を	テーマ &	とした 家族編 家族編 家族編 家族編	技術講習 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の初 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別 6.固定的性別役割 7.家事・育児・介 ▶SDGsTarget5.	規での家族 いき指標・ Mを呼び持 R点からので Bらゆる形態 からゆる形態 で女性のいて Jデータを識の Jデータを 関しやすりを は サークを は も も も も も も も も も も も も も も も り も り も	経営協定の行動計画(計けている。 チェック 派の差別を撤 派の暴力を排 派及び平等な 大をした(解消に対し が関に対し	2024-2028 焼すること いーダーシ 情報発信方 向を把握で した で認識・評	年度)」に に寄与した に寄与した いっプの機会 法、時間を きるように できるように	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保した にした 女共にその責	京締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa 介護の便宜等	当していく。 arget5.5 宇)	農業男女芸	共同参画を した	0 0 0 0	とした 家族経 家族経 家族経 家族経	技術講習 経営協定の 経営協定の 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画のが 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別 6.固定的性別役割 7.家事・育児・介 ▶SDGsTarget5. 8.誰にとっても働	規での家族 いき指呼び えからの えからの うらゆる形態 うらゆるので 女性でする はでする があるが があるが があるが はでする はです はです はでする はでする はでする はでする はでする	経営協定の行動計画(計けている。 チェック 派の差別を撤 派の暴力を排 派及び平等な 大をした(解消に対し が関に対し	2024-2028 焼すること いーダーシ 情報発信方 向を把握で した で認識・評	年度)」に に寄与した に寄与した いっプの機会 法、時間を きるように できるように	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保した にした 女共にその責	京締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa 介護の便宜等	当していく。 arget5.5 宇)	農業男女芸	共同参画を した	テーマ &	とした 家族経 家族経 家族経 家族経	技術講習 経営協定の 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結 D締結	年1回開	
令和5年度実績、 令和5年度は、新 進事業第5次いき 農業者の積極的参 男女共同参画の初 1.女性に対するあ 2.女性に対するあ 3.意思決定の場て 4.男女双方が利用 5.利用者の男女別 6.固定的性別役割 7.家事・育児・介 ▶SDGsTarget5.	規での家族 いき指呼で 記点からの 記点からの 記点からの 記点からの で女性でする 記が は は は は は は は は は は は は は は は は は は	経営協定の 行動計画(計けてック 系の暴力を制 及びした(解消に対し、 解消に対しし り人間らし	2024-2028 (廃すること にいますること にはない。 にはない。 にはない。 にはない。 にはない。 にはいい。 にはいい。 にはいい。 にはいい。 にはいい。 にいい。	年度)」に に寄与した に寄与した いップの機会 で法、時間を ききるように でするとうに (ディーセン	た▶SDGsTa た▶SDGsTa た▶SDGsTa 会を確保しが にした 女共にそのず ント・ワーク	京締結を目指 arget5.1 arget5.2 た▶SDGsTa 介護の便宜等	当していく。 arget5.5 宇)	農業男女芸	共同参画を した	0 0 0 0	とした 家族経 家族経 家族経 家族経	技術講習 経営協定の 経営協定の 経営協定の 経営協定の	会を ¹ D締結 D締結 D締結	年1回開	

													38
事業No.	(29)	事業名	DV 相談						担当課	社会福祉認	 果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性1](こ関連した	取り組み/	戦略編【重	点的に取り	組む事業】	事業手法=	- 4.環境整備	1	
内容	関係機関・	関係課と連	携し対応す	[†] るため、ネ	ベットワー	ク体制を確認	立します。	さまざまな真	事情により得	R護が必要	な女性等か	らの相談に応	ぶじるDV
	相談窓口の	充実を図り	ます。										
【参考指標】DV	相談件数(相談受付簿·	ベース)				予算/実績	漬(千円)					
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
総件数(件)	386	359	312	305	274	1	予算	2,129	1,460	1,995	4,562	5,086	
新規(男性)(人)	78(7)	127(5)	110(5)	66(11)	74(7)	実績	2,148	1,447	1,979	3,984	2,349	
年度計画(今後の	推進につい	<u>いて右欄を選</u>	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)配偶者	暴力相談支	援センター	の運営の充	実を図る。								
(今年度計画6年	度)配偶者	暴力相談支	援センター	の運営の充	実を図る。								
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -											
引き続き、配偶者纂	暴力相談支援	髪センター(氵	※、以下配象	是センター)	としての機能	能を生かし、	以前からの[DV相談と生活	話相談の連携(に加えて、「	7ンストップ	相談体制の一	層の強化
を図っている。令和	和4年度から	婦人相談員2.	人体制で行っ	っていたが、	令和5年度	は婦人相談員	の欠員時期	があり対応が	困難であった	たが、相談係	系内の職員の [・]	協力で男女問	わずすべて
の対応を行った。													
参考指標のDV相談	件数は <u>千葉</u> り	県配暴センタ	一調査方法は	こあわせてカ	ウント方法	を変更してし	ヽるため数値	の連続性はな	<u>く</u> 、取扱件	数は減少して	ているのでは	ない。担当者	の印象で
は総件数は横ばい。	新規の男性	=相談が増え7	た。継続して	何回も相談に	こ応じていた	かなくてはな	らないことだ	が、総件数と	新規の差に表	きれている。			
男女共同参画室でん	ま市独自の相]談窓口案内:	カードを作り	、窓口の周	知に努めた。)							
(※)DV防止法に	よって定めり	られた、被害	者保護の中々	心的役割を果	たす機能の	名称で、施討	设の名称では	ない。さまさ	ぎまな手続き:	がワンスト	ップで市の窓	口でできるよ	うにな
り、被害者の負担軸	圣滅につな か	ヾるもの。県F	内の市町村設	と置は我孫子	市が設置し	た令和2年10	月から新設な	なく、5か所((千葉市、船村	喬市、市川市	市、野田市、	我孫子市)。	
	- 1												
男女共同参画の視					.								
1.女性に対するあ										0			
2.女性に対するあ										0			
3.意思決定の場で													
4.男女双方が利用						介護の使宜等	等)			0			
5.利用者の男女別		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		ごさるように	- レ7c					0			
6.固定的性別役割				-+1-7 a = 1	· + H + 1 23	四年ベノリロ	= + 1 + > 0 0 0	O-T					
7.家事・育児・介護等										<u> </u>			
8.誰にとっても働きた	がいがあり人『	間らしい働き方	ラ(ディーセン	/ト・ワーク)	が可能な環境	竟づくりに寄 <i>与</i>	テした▶SDGs	:Target8.5		1 1			

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(30)	事業名	生活保護に	関する相談	ζ (担当	課 社会福	祉課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	?-方向性1](こ関連した	取り組み/	戦略編 事業手法	去=4.環境整備	带			
内容	生活保護を	を含む、生活	后に関する困	りごとに関	する相談	を実施します	t .					
【評価指標】生活	5保護相談(牛数(単位	立:件)				予算/実績(千円)				
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		(31) 生活困	窮者自立支援	制度による自	立相談	と合算で記	計上
総件数	449	470	456	523	696	5	1					
うち女性	192		243		314	1						
		<mark>ハて右欄を</mark> 遺						現状	通り			
(前年度計画5年	度)継続し	.て、相談を	断ることが	ないよう意	識し、関係	系部署と連携	見しながら対応	していく。				
(今年度計画6年	度)継続し	.て、相談を	断ることが	ないよう意	識し、関係	系部署と連携	もしながら対応	していく。				
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	'										
生活保護の相談作	井数は年々り	曽加している	ら。また、す	て性の相談も	増えてい	る。						
市では生活に関す	ける困りごと	ヒ全般を「生	三活相談」 と	こしてワンス	ストップで	受け付け、化	固々の状況を聞	きながら、必	要に応じて生	活保護	などの支援	爰につなげている
生活保護専門の窓	8口ではなし	いことで、タ	しでも楽 な	(気持ちで相	目談しても	うえると考え	えている。また	、生活相談と	DV相談の各担	旦当者は	同じチーム	ムで動いており、
各相談の中で、生	E活困窮と[OVを複合的	に抱えた状	況を見出し	てそれぞれ	の支援に結	びつけている。	この体制によ	より、男女い ⁻	ずれの相	談者の場	合も、必要に応じ
て同性の担当者が	が応じること	とが可能とな	ぶった。DV	、児童虐待	、高齢者虐	₹ 徐、障害者	が虐待など複合的	的な困りごとに	こついて分野	にとられ	つれず傾聴	こし、ニーズをくん
取りながら、関係	系部署につた	なげている。										
男女共同参画の初	<u> </u>	チェック										
1.女性に対するあ			検察すること	に寄与した	SDGsT	arget5.1						
2.女性に対するあ												
3.意思決定の場て							arget5.5					
4.男女双方が利用	しやすいエ	こ夫をした	(情報発信方	法、時間帯	た、育児・:	介護の便宜	等)		0			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
5.利用者の男女別]データをと	こり、その傾	向を把握て	きるように	した				0			
6.固定的性別役害	J分担意識₫	D解消に寄与	した									
7.家事・育児・介	`護等無報酌	州労働に対し	て認識・評	⁷ 価し、男女	共にその	責任を果たけ	せる環境づくり	に寄与した				
►SDGsTarget5.	4											
8.誰にとっても働	きがいがぁ	うり人間らし	ル働き方	(ディーセン	/ト・ワー:	ク)が可能フ	な環境づくりに	寄与した				
▶SDGsTarget8.	5											
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarge	t10.2							
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った							

事業No.	(31)	事業名	生活困窮者	自立支援制	度による自	1立相談			担当課	社会福祉認	果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性1][基本目標3-	方向性3]に	関連した取	り組み/戦	略編 事業手	· £法=4.環境	竟整備		
内容	高齢者、障	・ 雪害者、子と	ぎもなどの属	性にとられ	oれず、さま	ざまな課題	夏を抱えて生	三活困窮に陥	負っている人	々に対し、	自立のため	かの相談に応	ぶじ、包括
	的に支援し	,ます。											
【参考指標】自立	z相談件数	(単位:作	‡)				予算/実績	責(千円) 権	目談員の人作	‡費等			
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
総件数	3,494	4,889	3,390	2,949	1,827		予算	5,123	4,925	5,151	5,635	5,591	
うち女性	1,130	1,978	765	1,286	1,094		実績	4,991	4,933	5,091	4,396	5,858	
年度計画(今後の	推進につい	ヽて右欄を選	選択し、具体	現状通り									
(前年度計画5年	度)継続し	て、断らな	い相談を意	識し、関係	部署と連携	する。							
(今年度計画6年	度)継続し	て、断らな	い相談を意	識し、関係	部署と連携	する。							
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	<u> </u>											
引き続き、生活権	目談窓口にお	おいて、関係	系部署と連携	馬しながら 目	自立相談をし	まじめとし 7	た生活困窮者	者自立支援符	制度(※)	に基づく様	々な支援を	ワンストッ	プで行っ
た。													
 (※) 生活困窮者	6自立支援#	制度は、生活	・	ケ支援法(ニ	平成27年施行	行)に基づ	き、生活保証	護に至る前	の生活凩窮	者に対し、	自立して暮	らしていく	ための支援
を行うもの。自立						•				H / J O (
				KI10.55) (#1) <u>1</u> 1/11/2		F X NO.0+/	жслцв	×1000				
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を撤	放廃すること	に寄与した	SDGsTa	rget5.1							
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で							rget5.5						
4.男女双方が利用													
5.利用者の男女別							- /			0			
6.固定的性別役割													
7.家事・育児・介				⁷ 価し、男女	共にその責	任を果たも	とる環境づく	くりに寄与し	した				
►SDGsTarget5.4													

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget8.5

事業No.	(32)	事業名	生活困窮者	fを対象とし	た無料法律	‡相談			担当課	社会福祉詞	果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編		2-方向性1][基本目標3-	-方向性3]に	関連した取	マり組み/戦	略編 事業 引	F法=4.環境	竟整備		
内容	生活困窮者	がDV 被害	者を対象と	して、当事	者、弁護士	、相談員の	3者による	法律相談を	実施します				
T () to the last T T () to the	LVL /+ In -1. /	of the Art	/					+ (<)					
【参考指標】無料			<mark>(単位:件)</mark>		I-, -	ı	予算/実績				1	I-, -	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
総件数	56	67	52	53	50		予算	384			+		
うち女性	42	35	38	31	21		実績	360		342	390	360	
年度計画(今後の					ついて下欄に	に自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年	度)毎月1回	回1人45分間	間で5人枠で	実施する。									
(今年度計画6年	度)毎月1回	回1人45分間	引で5人枠で	実施する。									
令和5年度実績、	評価コメン	 											
生活相談を通して	必要がある	場合は、月	1日5人程度	度の枠で生活	舌困窮者を対	対象としたま	弁護士による	る無料法律	相談を案内	している。	債務整理や	離婚相談、[DV被害な
どの内容で、例年	大女性の相	目談は半数以	以上を占めい	いたが、令和	和5年度の割	割合は半数を	を超えなかっ	った。					
男女共同参画の視	見点からの st	チェック											
1.女性に対するあ	らゆる形態	《の差別を撤	放廃すること	に寄与した	SDGsTa	rget5.1				0			
2.女性に対するあ										0			
3.意思決定の場で							rget5.5						
4.男女双方が利用										\circ			
5.利用者の男女別										0			
6.固定的性別役割													
7.家事・育児・介					7共にその書	手任を果たれ	ナス環堷づく	(りに寄与)	. <i>†</i> -				
►SDGsTarget5.4								() ())	<i>> 1</i> C				
8.誰にとっても働		り人間らし	/い働き方	(ディーセン	ノト・ワーク	7)が可能な	ょ環境づくり	丿に寄与しナ	Ċ				
►SDGsTarget8.										<u> </u>			
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarge	t10.2								
10.事業推進にある	たって男女:	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った を行った								

													42
事業No.	(33)	事業名	住居確保紹	 計付金					担当課	社会福祉認	 果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン線	- 	2-方向性1][基本目標3-	-方向性3]に	関連した取	り組み/戦	略編 事業 :	手法 = 4.環境	 竟整備		
内容	住居を喪失	した方や信	上 注居を喪失す	る恐れがあ	る方に対し	ン、経済的な	よ支援を実施	 拖します。	(生活困窮者	者自立支援	事業)		
【参考指標】住居	確保給付金	金の利用者数	数 (単位:	: 人)			予算/実績	(千円)					
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
利用者数	6	92	20	19	17		予算	1,722	17,342	10,185	8,469	5,636	
うち女性	2	33	7	5	6		実績	613	15,255	7,724	4,306	2,083	
年度計画 (今後の) 推進につい	、て右欄を3	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	に自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年	度)住居を	喪失した方	や住居を喪	失する恐れ	がある方に	対し、経済	的な支援を	:実施してい	<.				
(今年度計画6年	度)住居を	喪失した方	や住居を喪	失する恐れ	がある方に	対し、経済	的な支援を	:実施してい	<.				
令和5年度実績、	評価コメン	 											
令和5年度の新規	利用者数に	は前年度によ	とべ減少した	た。これは、	物価高騰落	対応生活支持	爰給付金等に	によるもの。	と思われる。)			
(※) 住居確保約	計金は、生	上活困窮者!	自立支援制度	度(事業No.	.31の本欄の)※を参照)	に基づき、	生活困窮者	*に対し家賃	賃補助を行 [.]	うもの。		
		,				,		,			-		
男女共同参画の視	見点からの st	チェック											
1.女性に対するあ			放廃すること	:に寄与した	SDGsTa	arget5.1							
2.女性に対するあ								••••••					
3.意思決定の場で							rget5.5						
4.男女双方が利用										0			
5.利用者の男女別										\circ			
6.固定的性別役割	 分担意識の		すした				•••••	••••••					
7.家事・育児・介	·護等無報酬	労働に対し	て認識・評	<u>7</u> 価し、男女	共にその責	責任を果たも	 ける環境づく	りに寄与し		<u> </u>			

▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(34)	事業名	一時生活支	援事業					担当課	社会福祉部	₹		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	!-方向性1][基本目標3-	方向性3]に	関連した取	り組み/戦	略編 事業引	F法=4.環境	整備		
内容	住居のない	生活困窮者	旨に対して、	一定期間内	に限り、宿	泊場所の供	は与、食事の)提供など日	常生活を営	営むのに必要	要となる物資	資を貸与又に	は提供し支
	援します。	(生活困窮	署 者自立支援	(事業)									
【参考指標】一時	生活支援事	事業の利用者	針数 (単位	拉:人)			予算/実績	〔(千円)家	(賃等				
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
利用者数	11	13	4	9	4		予算	3,562	3,260	3,571	3,601	2,510	
うち女性	2	10	3	4	1		実績	3,341	2,148	2,220	2,348	2,078	
年度計画(今後の	推進につい	、て右欄を選	選択し、具体	*的内容につ	ついて下欄に	に自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年)	度) 引き	続き一時的	に住まいを	失った方を	支援する。								
(今年度計画6年)	度) 引き	続き一時的	に住まいを	失った方を	支援する。								
令和5年度実績、	評価コメン	 											
アパートを出なけ	ればならな	:いなどの事	情でホーム	レスになっ	てしまった	方を対象に	住まいと食	食事の提供を	行った。今	予和5年度に	<u>ま</u> 、女性のテ	利用は少なた	いった。
(※)一時生活支	援事業は信	主居確保給付	d金(事業N	10.33)同様、	生活困窮	者自立支援	制度に基づ	くもの。住	まいを失っ	た人が施設	等に入居す	るまでの一	時的な居

場所を確保し、提供する。

男女共同参画の視点からのチェック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2		
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5		
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	0	
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	0	
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した		
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget5.4		
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget8.5		
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った		

													11
事業No.	(35)	事業名	子どもの学	習支援事業					担当課	社会福祉認	#		77
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標3	8-方向性3]	【実現に向	けた主な取り	リ組み】/『	戦略編 事業	手法=4.環	境整備			
内容		台世帯等、学	智の場が少	ない子ども	たちに学習	₿機会を提供	する支援事	業を行いま	きす。 (生活	5困窮者自3	立支援事業))	
参考指標:各年4	/1時点	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1		予算/実績	〔千円)				
教室開設数(含市	直営)	17か所			19か所			年度	元年度	2年度			5年度
登録団体		6団体	6団体	6団体	6団体	5団体		予算	3,664	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		4,116	4,352
利用登録者(※1		104		86				実績	3,814	2,991	3,108	3,809	3,474
学習支援員登録者		159			169						,		
年度計画(今後の	-		-			-			現状通り				
(前年度計画5年													
(今年度計画6年	度)市民と	協働し、情	報共有の場	としてネッ	トワーク会	:議(※2)	を開催し、	より良い運	営を目指す	。また、†	民への周知	口を強化する	0 0
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	 											
令和5年5月末をも	らってみんな	よの広場の教	数室が終了る	こなったたと	め、協力団(体が5団体と	なった。全	ふ和6年1月を	ともって、市	F直営の「⁻	マナビトらり	ず 布佐教園	室・我孫子
教室」両教室とも	た終了、全	5和5年10月	に新たにつ	くし野教室	とが開設した	こため、17教	(室が開設さ	されている。	わごころ学	型對教室、新	所木駅前教園	室(新木行政	汝サービス
センター内)はク	卜 止中。												
学習支援教室のス	スタッフ登録	录については	は、年々増加	1傾向となっ	っており、 -	子どもの人数	枚を上回って	てしまう状況	兄となってし	いる。			
学習支援教室を多	多くの人に周	別知するため	りに、市のオ	マームペーシ	ブや学習支担	爰ネットワー	- ク独自の /	トームページ	ジでの掲載~	ウチラシをi	配布をしてい	いる。	
(※1) 利用登録	者数は市に	登録した人	数のみ。各	団体に直接	登録した人	、は含まれて	いないため	、実際の利	用者はさら	に多くなる	。生活困窮	寛や不登校、	障害を抱
えるなどで真に必	必要な人に学	や習支援を履	届けるため、	生活相談の	の中で必要7	が認められた	家庭には、	その家族を	や子どもとī	面談した上	で利用登録	を勧めてい	る。(※
2) 我孫子市子ど							- "		-				• ,
して不登校や外国												C PISTE O	
			日人版为之	. 女 な 」 C C		3 \ X () /\/\		1) 2 () 6		0			
<mark>男女共同参画の神</mark> 1. / /// /			<i>l</i>	, - 	> 000 T								
1.女性に対するあ													
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で										 			
4.男女双方が利用						ト護の使宜等	÷)			 			
5.利用者の男女別				゛さるように	した					<u> </u>			
6.固定的性別役割										0			
7.家事・育児・介語	雙等無報酬労	働に対して認	忍識・評価し	、男女共に2	その責任を果	、たせる環境で	づくりに寄与	した▶SDG:	sTarget5.4				

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与し▶SDGsTarget8.5

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

古类N。 (2C) 古类力										
事業No. (36) 事業名	我孫子市生活保護						社会福祉記	果		
	扁[基本目標3-方向性					境整備				
内容 生活困窮者やひとり業										
【参考指標】就労支援者の就職率	元年度 2年度			5年度	予算/実績		Г	1	T	
就労支援対象者数(うち女性)(A)(人)	84(30) 84(2		74(23)			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
うち就職者数(うち女性)(B)(人)	36(16) 36(3					2,673		5,339	1	
<u>就職率(A/B)</u>	42.9% 42.				実績	2,585	5,219	5,219	5,131	5,35
年度計画(今後の推進について右欄を対			-			現状通り				
(前年度計画5年度)引き続き松戸公共	職業安定所と連携し	ノて就労支援を	行う。							
(今年度計画6年度)引き続き松戸公共	職業安定所と連携し	_ノ て就労支援を	行う。							
令和5年度実績、評価コメント										
当市生活保護受給者等就労促進事業で	は、生活相談窓口(事業NO.30の2	∇欄の※を参	家照)と一体	本となって、	ワンストッ	ップ体制で	就労支援を	実施している	る。多様な
生活困窮についての相談者の中で、就	職が必要な人に対し	専門の相談員が	が対応してい	いる。引き約	売き、松戸仏	公共職業安定	定所のナビ	ゲーターに	よる就労支持	爰プログラ
」 ム(就労相談、面接や履歴書の記入等の	の指導)週1回(火間	望日、4組)市行	受所内で実施	施し、また、	、けやきプ	ラザの11階	でも同様に	第2、第4	木曜日に実	施し、駅
 の近くで参加しやすい場所を確保し、	公戸まで出向かなく	ても職業安定国	の車門指道	真が受けられ	1.る機会を讀	₽ <i>l+t</i>				
	д, от тщтую от с		1 - 131 334 1	, , , , , , ,	- 0 1/30 <u>—</u> C R.	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
男女共同参画の視点からのチェック										
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤	放廃することに寄与									
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を持		した▶SDGsTa	rget5.1							
3.意思決定の場で女性の参画及び平等な	非除することに寄与									
4 田七辺ナが11円1 らナいてナナーナ		した▶SDGsTa	rget5.2	rget5.5						
4.男女双方が利用しやすい工夫をした	ょリーダーシップの オ	した▶SDGsTa 幾会を確保した	rget5.2 - ▶SDGsTa							
5.利用者の男女別データをとり、その他	よリーダーシップの† (情報発信方法、時	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・介	rget5.2 - ▶SDGsTa				0			
5.利用者の男女別データをとり、その何	なリーダーシップの† (情報発信方法、時 頁向を把握できるよ	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・介	rget5.2 - ▶SDGsTa							
5.利用者の男女別データをとり、その何	よリーダーシップの材 (情報発信方法、時間 質向を把握できるようした	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・ク うにした	rget5.2 :▶SDGsTa ト護の便宜等	F)	りに寄与し	, to	0			
5.利用者の男女別データをとり、その他 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対し	よリーダーシップの材 (情報発信方法、時間 質向を把握できるようした	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・ク うにした	rget5.2 :▶SDGsTa ト護の便宜等	F)	りに寄与し	- tc	0			
5.利用者の男女別データをとり、その他 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与	はリーダーシップのが (情報発信方法、時間 質向を把握できるようした。) で認識・評価し、!	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・ク うにした 男女共にその責	rget5.2 E►SDGsTa N護の便宜等	F) - る環境づく			0			
5.利用者の男女別データをとり、その他 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対し ▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らし	はリーダーシップのが (情報発信方法、時間 質向を把握できるようした。) で認識・評価し、!	した ▶ SDGsTa 幾会を確保した 間帯、育児・ク うにした 男女共にその責	rget5.2 E►SDGsTa N護の便宜等	F) - る環境づく			0			
5.利用者の男女別データをとり、その他 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対し ▶SDGsTarget5.4	よリーダーシップのを (情報発信方法、時間 質向を把握できるようした して認識・評価し、!	した▶SDGsTa 幾会を確保した うにした 男女共にその責	rget5.2 E►SDGsTa N護の便宜等	F) - る環境づく			0			

														46
事業No.	(37)	事業名	子ども食堂の	 舌動支援				i di	担当課	社会福	 祉課(令和6		 子ども支援	(課)
プランにおける	位置づけ	ビジョン縟	[基本目標3-方	向性3]【実現は	に向けた主な	な取り組み	メ】/戦略	各編 事業 🗄	手法=4.環	境整備				
内容	地域住民な	どで運営さ	:れる「我孫子	市子ども食堂ネ	ネットワーク	′」の活動	を支援し	、子ども	たちのた。	めの地域	の居場所つ	づくりを行	います。	
年度計画(今後の) 推進につい	<mark>vて右欄を</mark>	選択し、具体的	<mark>内容について</mark>	下欄に自由記	7人)		3	見状通り					
(前年度計画5年	度) 引き約	売き「我孫-	子市子ども食堂	ネットワーク	」の活動を支	支援し、子	こどもたち	らのための	地域の居	場所づく	いを行う。)		
(今年度計画6年	度) 引き約	売き「我孫-	子市子ども食堂	ネットワーク	の活動を支	支援し、子	こどもたち	らのための	地域の居	場所づく	くりを行う。)		
令和5年度実績、	評価コメン	 												
令和5年5月に子る	ども食堂の開	開催場所の1	か所が終了し	たが、令和5年2	11月に新規で	で1か所開	設し、計	├9か所を終	推持した	(※)。				
新型コロナウイル	$ u$ ス感染症 σ	影響で、対	対面式による活	動を自粛し、う	テイクアウト	、にてお弁	当配付・	フードパ	ントリー	等を実施	している。	令和5年5	月以降新型	型 그
ロナウイルス感染	≌症が2類相	目当から5類	に変更となり、	食事提供の方	法も以前の対	対面式も	検討されて	ているが、	元通りの)活動は	できていな	い。		
(<u>※</u>)我孫子市子と	も食堂ネッ	トワークに	加入している[団体は、みんな	の広場が令	和5年5月	に終了((脱退) し	たが、パ-	ークサイ	ド食堂マナ	-が令和5年	₹11月に開]始(加
入)し、従来から	のあびこ子	∼ども食堂、	こほく子ども	食堂、子ども食	食堂わごころ	ら、ふさ子	ども食堂	1、台田み	んなの食	堂にじ、	一粒の麦、	こども食	堂かぜ、蘆	或食堂
の計9団体。それ	ぞれ月に1~	~2回子ども	食堂を開催して	ている。全国的	に広がってい	いる取り	組みで、 -	子どもだり	ナでも、親	見子でも、	大人だけ	でも、誰も	もが無料や	低額
で食事をすること	こができる。													
男女共同参画の視	見点からのチ	ニェック												
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を撤	廃することに	寄与した▶SD(GsTarget5.1	-								

事業No.	(38)	事業名	民間一時個	呆護施設への	支援				担当課	社会福祉	 业課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標	2-方向性1]に	関連した取り	り組み/戦	战略編 事業 🗄	手法=4.環:	境整備				
内容	民間シェル	ターとの	連携を図る。	とともに、民	間シェルター	-への支援	内容を検討	します。					
年度計画(今後の) 推進につい	<mark>、て右欄を</mark>	選択し、具	体的内容につ	いて下欄に	自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年	度)常に民	間シェルク	ターについて	の情報を収録	集し、ニーズ	べを見据え [、]	て連携を図っ	っていく。					
(今年度計画6年	度)常に民	間シェルク	ターについて	の情報を収む	<u>集し、ニーズ</u>	ヾを見据え [・]	て連携を図っ	っていく。					
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	 											
民間シェルターを	- 活用する事	<u></u> ≨例はなか	ったが、近	<u></u> 隣市町村など	 、全国的な\	 伏況把握や	関連情報の	収集を図っ	った。				
男女共同参画の被	見点からのす	⁻ ェック											
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を	撤廃すること	こに寄与した	▶ SDGsTarg	get5.1				0		 	
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を	排除すること	こに寄与した	▶ SDGsTarg	get5.2				0		 	
3.意思決定の場て	女性の参画	及び平等	なリーダーミ	ノップの機会	を確保した▶	►SDGsTar	rget5.5						
4.男女双方が利用]しやすいエ	夫をした	(情報発信)	5法、時間帯	、育児・介護	蒦の便宜等	:)						
5.利用者の男女別]データをと	.り、そのイ	傾向を把握っ	できるように	した								
6.固定的性別役割]分担意識の	解消に寄	与した										
7.家事・育児・介	`護等無報酬	労働に対	して認識・計	平価し、男女	共にその責任	£を果たせ	る環境づく	りに寄与し	た			 	
►SDGsTarget5.	4												
8.誰にとっても働	jきがいがあ	り人間ら	しい働き方	(ディーセン	ト・ワーク)	が可能な	環境づくり	に寄与した	_			 	
►SDGsTarget8.	5											 	
9.外国人やLGBT	などダイバ-	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarget	:10.2							 	
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	≧と協力、あ	るいは連携を	を行った			•••••••••••				 	

事業No.	(39)	事業名	人権相談							担当	<mark>課</mark> れ	土会福	祉課				
プランにおける	位置づけ	ビジョン級	扁[基本目標:	3-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】	/戦	略編 事	業手法	= 4.環境	整備					
内容	人権擁護	<u>-</u> 委員による <i>/</i>	人権相談にて	ついて男女丼	共同参画の	視点に立っ	た相談対	応が	行えるよ	こうにタ	応しま	す。					
予算/実績(千月	円) (※)						(※) 「	(41)	人権に	関する	啓発活動	助」に.	人権擁	獲委員 [!]	協議会	負担金	として合
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		算計上										
予算	395	395	395	395	395	5											
実績	395	395	395	395	392	2											
年度計画(今後の	の推進につ	<mark>いて右欄を</mark> i	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄	に自由記入)			現状	通り						
(前年度計画5年	度) 引き続	売き、人権相	談に関する	啓発を行っ	ていく。												
(今年度計画6年	度) 引き線	売き、人権相	談に関する	啓発を行っ	ていく。												
令和5年度実績、	評価コメン	/															
人権相談についる	ての問い合:	わせがあっフ	た場合は次国	回の市で実施	施する人権	相談を案内	し、急き	ぎの場合	合は法務	务局の <i>)</i>	、権相談	へつな	いだ。				
男女共同参画の神	-																
1.女性に対するお												0					
2.女性に対するお																	
3.意思決定の場で) 									
4.男女双方が利用						介護の便宜	等)					0					
5.利用者の男女別	川データをと	とり、その他	頁向を把握で	ごきるように	こした												
6.固定的性別役割														,			
7.家事・育児・グ	个護等無報酬	酬労働に対し	ノて認識・ 評	『価し、男女	て共にその責	責任を果たけ	せる環境	づくり	りに寄与	した							
►SDGsTarget5.	.4																
8.誰にとっても賃	動きがいがね	あり人間らし	,い働き方	(ディーセン	ノト・ワーク	ク)が可能を	な環境づ	うくりん	こ寄与し	た							
►SDGsTarget8.	.5										<u></u>						
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	t10.2												
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った												

事業No.	(40)	事業名	社会を明る	くする運動]				担当課	社会福祉記	果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	扁[基本目標:	3-方向性3]に	こ関連した」	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	犯罪や非行	」の防止、	罪を犯した丿	、たちの更生	Eについて理	里解を深め、	犯罪のなり	, 地域社会	づくりをする	すめます。			
【参考指標】同過	重動の千葉県	県作文コン	テストへの都	参加作品数			予算/実績	貴 (千円)					
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
実績	147	51	264	251	122		予算	102	101	101	110	110	
							実績	97	90	86	84	103	
年度計画(今後の	n推進につい	いて右欄を	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	こ自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)7月に往	封頭啓発を	行い、アビ	スタ1階通路	8に社会を明	見るくする 週	運動の紹介/	パネルや当日	日来館した子	子供たちにネ	社会を明る。	くする運動の)キャラク
ターの塗り絵をし	_{てもらい居}	展示し、手	賀沼公園付近	丘にて啓発物	物品を配布し	した。9月に	は、作文コ	ンクールを	実施予定。				
(今年度計画6年	度)7月に往	封頭啓発を	行い、アビ	スタ1階通路	らい 社会を明	るくする週	運動の紹介/	パネルや当日	3来館した子	子供たちにネ	社会を明る。	くする運動の)キャラク
ターの塗り絵をし	してもらい属	展示し、手	賀沼公園付近	丘て啓発物	物品を配布し	した。9月に	は、作文コ	ンクールを	と実施予定。				
令和5年度実績、													
7月に街頭啓発を			吹に分へた	旧るノオる』	軍動の紹介	パラルンサ	口	マ#+++:	公会を明る	ノオス海動	のキャラク	カーの涂り	終たして:
				-					TT 6919	() () (注到		人 9年7	
らい展示し、手貧	見冶公園的に	山に (合発)	物品を配布し	ノに。9月に	は、TFX —	1/クールを	(夫肔した。						
男女共同参画の社													
1.女性に対するあ			***************************************							0			
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で													
4.男女双方が利用						↑護の便宜等	手)						
5.利用者の男女別				ぎきるように	こした								
6.固定的性別役害										0			
7.家事・育児・介	P護等無報酬	州労働に対	して認識・評	ⁱ 価し、男女	共にその責	賃任を果たせ	せる環境づく	くりに寄与し	した				
►SDGsTarget5.	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •												
8.誰にとっても賃	かきがいがあ	らり人間ら	しい働き方	(ディーセン	ノト・ワーク	7)が可能な	な環境づくり	丿に寄与し7	t				
►SDGsTarget8.													
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	t10.2					0			
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った								

											50	
事業No.	(41)	事業名	人権に関す		th			担当課	社会福祉部	 果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標3	8-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】/戦略編 事業	美手法=4.環	境整備			
内容	人権を正し	く理解する	啓発活動を	法務局・相	白人権擁護委	桑員連絡協議	議会と共に実施します。)				
予算/実績(千円	月) (※)						(※)人権擁護委員	協議会負担金	金で「 (39)	人権相談」	と3年に1度開催の	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		人権イベントを含む					
予算	1,255	627	727	1,811	870							
実績	1,088	603	454	951	751			_				
年度計画(今後0	D推進につい	へて右欄を選	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	こ自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)引き続	き、人権擁	護委員の日	や人権週間]等に人権に	関する啓発	活動を行う。					
(今年度計画6年	度)引き続	き、人権擁	護委員の日	や人権週間]等に人権に	関する啓発	活動を行う。					
令和5年度実績、評価コメント												
人権週間(12月4	日~10日)	にあわせて	路線バスに	マグネット	・シールの握	易示、特設 <i>)</i>	(権相談などを通して)	人権意識啓	発活動を実施	もした。		
「我孫子市いのち	5を支え合う	自殺対策詞	十画」に基っ	づき、啓発層	用リーフレ	ットを作成。	一人で悩まず相談で	きることを	伝えるとと	もに、周囲な	が悩みを抱えている	
人に気づき、適切	刀な対応がて	できるゲート	キーパーと	こなることを	を呼び掛ける	る内容とし、	庁内各課の啓発事業	での配布、	啓発を行っ	た。自殺対領	きは人権の根幹とな	
る「生きる権利」	につながる	るものであり	リ、今後もん	人権擁護委員	員連絡協議会	会との連携	事業とともに、啓発活	動を行って	いく。			
男女共同参画の神	見点からのう	チェック										
1.女性に対するあ	らゆる形態	《の差別を撤	廃すること	に寄与した	SDGsTa	rget5.1						
2.女性に対するあ	らゆる形態	(の暴力を排	除すること	に寄与した	-▶SDGsTa	rget5.2						
3.意思決定の場て	が女性の参画	直及び平等な	ミリーダーシ	⁄ップの機会	€を確保し <i>た</i>	-►SDGsTa	irget5.5					
4.男女双方が利用]しやすいエ	夫をした	(情報発信力	法、時間帯	詩、育児・介	↑護の便宜領	})					
5.利用者の男女別]データをと	り、その傾	向を把握て	ぎきるように	こした							
6.固定的性別役割	J分担意識σ	解消に寄与	した									

リーフレット配布協力、関連事業・

啓発紙などの情報共有

7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget5.4

►SDGsTarget8.5

事業No.	(42)	事業名	認知症の人	の家族の第	集いの開催				担当課	高齢者支持	爰課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン級	扁[基本目標:	3-方向性3]	に関連した	取り組み/	´戦略編 事第	美手法=4.環	環境整備				
内容	認知症の症	主状のある)	人の家族同士	Lの情報交換	奥の場を提 [⁄]	供し、介護	負担の軽減	に努めます					
【参考指標】延~	べ 参加者数						予算/実績	貴 (千円)					
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		<mark>年度</mark>	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
延べ人数(人)	84		42	29	25		予算	21	21	21	21	. 21	
うち男性(人、%)	19(22.6)	8(40)	19(45.2)	8(27.6)	6(24)		実績	17.5	14	21	17.5	21	
年度計画(今後の	D推進につ	いて右欄を	選択し、具位	本的内容に	ついて下欄	に自由記入	()		現状通り				
(前年度計画5年	度) 家族の)つどいの開	催を通して	、日頃の悩	るみや介護の)方法などの	の情報交換な	ができるよ.	うにする。	また、疑問	等に対する	助言を行う	ことで介
護負担や不安の軸	圣減につな!	げ、認知症	の方と家族だ	が安心して	暮らすこと	ができるよ	う支援する	0					
護負担や不安の軽減につなげ、認知症の方と家族が安心して暮らすことができるよう支援する。 (今年度計画6年度)家族のつどいの開催を通して、日頃の悩みや介護の方法などの情報交換ができるようにする。また、疑問等に対する助言を行うことで介													
護負担や不安の軽減につなげ、認知症の方と家族が安心して暮らすことができるよう支援する。													
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	/											
令和5年度は、年	6回開催し	た。参加さ	れた方から	「皆さんの	いろいろな	:経験がきに	けて良かった	こです。」	「人に話した	たことによ	りいくらか	楽になった	。」「認
知症に関して他の)方も悩みる	を共有するこ	ことができた	た。」とのタ	感想があり	、参加者ア	ンケートで	は、約6割の	の方が不安の	の軽減が図	れたと回答	らしており、	家族介護
者の介護負担の軸	圣減等につ?	ながってい	ると考えられ	れる。									
男女共同参画の被	見点からの [・]	チェック											
1.女性に対するあ	らゆる形態	態の差別を推	敵廃すること	に寄与し7	t ⊳ SDGsT	arget5.1							
2.女性に対するあ	らゆる形態	態の暴力を拮	非除すること	に寄与し7	た▶SDGsT	arget5.2							
3.意思決定の場て	で女性の参画	画及び平等7	なリーダーシ	ノップの機会	会を確保し	た ▶ SDGs7	arget5.5						
4.男女双方が利用]しやすい]	□夫をした	(情報発信ス	方法、時間を	帯、育児・:	介護の便宜	等)						
5.利用者の男女別	リデータをと	上り、その他	須向を把握で	できるように	にした					0			
6.固定的性別役割	り分担意識の	の解消に寄る	与した							0			
7.家事・育児・介	`護等無報酮	州労働に対し	して認識・評	平価し、男変	女共にその	責任を果た	せる環境づ	くりに寄与	した	0			
►SDGsTarget5.	4												
8.誰にとっても働	8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した												
►SDGsTarget8.	5												
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2								
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	きを行った								

													O
事業No.	(43)	事業名	高齢者の地	地域交流と社	土会参加の位	促進			担当課	高齢者支払	爰課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	編[基本目標:	3-方向性3]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	漢略編 事業	美手法 = 4.環	境整備			
内容	きらめきっ	デイサービ	ス(※) 等に	より、高齢	者が社会交	ぶや地域参	加しやすい	環境づくり	を行います	- 0			
	(※) きら	らめきデイ ⁻	サービス:均	也域交流・	社会参加・	健康づくり	・寝たきり	予防を目的	とした集い	の場。市内	Ŋ <mark>17</mark> ヶ所で開	開催。市民₫	自主的な
	活動により	J運営され ⁻	ている。										
【参考指標】きら	oめきデイ ⁻	サービス年	間延べ利用	者数 (単	位:人)		予算/実績	も (千円) き	きらめきデ-	-サービス	事業におけ	る委託料	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
延べ人数	16,088	5,198	9,080	10,797	11,398		予算	6,167	5,762	4,940	4,314	4,219	
				-			実績	4,005	1,921	1,447	2,495	2,655	
年度計画(今後の)推進につ	いて右欄を	選択し、具作	体的内容に	ついて下欄	に自由記入			現状通り				
(前年度計画5年	度)きらぬ	きデイサー	- ビスについ	いて、地域の	り中で健康で	で生きがい	を持って過ご	ごしていける	るよう、生き	きがいづく	りメインの	従来型から	介護予防
の側面も併せ持つ	強化型への	の移行を、	新型コロナ	ウイルス感	染症の拡大	状況を見な	がら進める	0					
(今年度計画6年	度) きらめ	きデイサ-	- ビスについ	いて、地域の	つ中で健康で	で生きがいる	を持って過ご	ごしていける	るよう、生き	きがいづく	りメインの	従来型から	介護予防
の側面も併せ持つ	強化型への	の移行を視	野に入れつっ	つ、高齢者	の地域交流	及び社会参	加の機会の	拡大を感染	症等の状況	を見ながら	う進める。		
令和5年度実績、	評価コメン	/											
新型コロナウイル	ス感染症の	の影響で減	少していた着	参加人数だ	ったが、徐	々に従来の	数値へ戻っ	てきた。委	託団体には	感染症対策	きを周知する	らなど、コロ	ナ禍にお
いても質の高い活	5動ができ	るよう心掛	けた。きら	めきデイサ	ービスに限	らず、今後	もさまざま	な形で高齢	者の地域参	画のための	の環境づくり	りを行ってい	\
男女共同参画の複	見点からの [・]	チェック											
1.女性に対するあ			 撤廃すること	とに寄与した	ta ▶SDGsT	arget5.1							
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で							arget5.5						
4.男女双方が利用										0			
5.利用者の男女別]データをと	こり、その1	傾向を把握で	できるよう	にした								
6.固定的性別役割	」 分担意識の	の解消に寄.	与した		•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••								
7.家事・育児・介	`護等無報酬	州労働に対	して認識・評	平価し、男	女共にその:	責任を果た	せる環境づ	くりに寄与	した				
►SDGsTarget5.	4												
8.誰にとっても働		あり人間ら	しい働き方	(ディーセ)	ント・ワー	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た				
►SDGsTarget8.	5												
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarg	et10.2								
10.事業推進にある	たって男女	共同参画室	≧と協力、あ	るいは連携	きを行った								

事業No.	(44)	事業名	一般介護予	5防事業の推	推進、地域分	卜護予防活動	動の支援		担当課	高齢者支援	受課 () () () () () () () () () (
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性3]	に関連した	取り組み/	戦略編 事業	美手法=4.環	境整備				
内容	フレイルや	認知症、質	計・転倒な	ょどの予防に	こ関する知識	戦の普及を	図るため啓え	発に努めま [.]	す。				
【参考指標】出前講座の参加者数 (単位:人) 予算/実績(千円)													
数値目標	1,480						年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		予算	1,683	1,572	1,409	1,502	2,225	
実績	897	752	832	1,032	1,530		実績	1,539	1,506	1,470	1,431	4,197	
年度計画(今後の	年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り												
(前年度計画 5年度)要介護状態の原因となるフレイルや認知症、骨折・転倒などの予防について正しい知識の普及を行う。市民が健康で生き生きとした生活が送れるように													
エ 東 エ ノー ト コハ ル エ	コルトリルー	-	— <u></u>	1	-12 1	/ 71 / 1 1 5				/		· - TER \\\ - TER \\	1 1801-4

(前年度計画 5年度)要介護状態の原因となるフレイルや認知症、骨折・転倒などの予防について正しい知識の普及を行う。市民が健康で生き生きとした生活が送れるように 支援を行う。強化型きらめきデイサービス事業において、新しく作成したフレイル予防体操「15分で出来る!あびこ元気アップ体操」の普及、各サロンに理学療法士が出向き 直接体操指導を実施し啓発。遊具うんどう教室(月1回3地区)、ポールウォーキング教室4回、出前講座適宜実施。

(今年度計画6年度)要介護状態の原因となるフレイルや認知症、骨折・転倒などの予防について正しい知識の普及を行う。市民が健康で生き生きとした生活が送れるように 支援を行う。強化型きらめきデイサービス事業では、フレイル予防体操「15分で出来る!あびこ元気アップ体操」の効果の確認のため、体力測定と、各サロンに理学療法士が 出向き直接体操指導を実施予定。また、遊具うんどう教室(月1回3地区)、ポールウォーキング教室4回、出前講座適宜実施予定。

令和5年度実績、評価コメント

強化型きらめきデイサービス事業の15団体319人に対し、理学療法士と保健師が訪問し「あびこ元気アップ体操」の指導を実施した。令和4年度までは、サロン代表者への指導であったが、今年からサロン参加者全員に対しての直接指導になったため、参加者の状況に応じた体操指導が実施できるようになった。今後も団体ごとの特性を見極めながら必要に応じた体操指導を実施、評価する必要がある。また、コロナで中止していた健康いきいき講演会を再開。「フレイルを予防しよう!~運動と食事の重要性~」をテーマに10月26日に開催し、74名参加した。参加者の80%が理解できたと回答しており、フレイル予防の普及啓発につながったと考える。その他、介護予防事業として、遊具うんどう教室のサポートリーダー向け講習会を実施。ポールウォーキング教室は年4回開催した。

男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

											54
事業No.	(45)		健(検)診の啓発			担当課		がくり支援	課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	編[基本目標2-方向性3](に関連した取り組みん	/戦略編 事業手法	去=4.環境整備	莆				
内容	該当者への	り個別通知	や広報、保健センター	だよりなどを通して名	各種健(検)診の	受診を促しる	ます。				
年度計画(今後	の推進につ	oいて右欄	を選択し、具体的内容は	<mark>について下欄に自由</mark> 詞	記入)	現状通り					
(前年度計画5年	丰度)広報	や保健セン	シターだよりを通して健	! 【(検)診の啓発を行	· う。						
(今年度計画6年	丰度)広報	や保健セン	シターだよりを通して健	 鮏(検)診の啓発を行	· う。						
令和5年度実績、	評価コメ	ント									
を実施したりす・5歳刻み年齢の案内を送付しよりを通して各施設以外の場所	るなど、st や過去5年り た。また、 種健(検) にも設置し	受診しやすり 以内に受診 がん検診 診の啓発 い、受診率	がん検診または乳がんたい環境づくりに取り組んを をのある方、前年度国 の結果で要精密検査にあ を行った。若い女性の 拡大につながるよう工	んだ。 保特定健診を受診し7 なり未受診者の方に対 受診率が低い子宮頸カ	た方へがん検診の 対し、勧奨はがき	案内を送付し や電話にて5	した。国 受診勧奨	保特定健 を行った	診・長寿像 。広報あて	建診対象。 バこや保候	者全員へ健診 健センターだ
男女共同参画の											
			を撤廃することに寄与し								
			を排除することに寄与し								
3.意思決定の場	で女性の参	画及び平筒	等なリーダーシップの機	幾会を確保した▶SD(GsTarget5.5						
4.男女双方が利	用しやすい	、工夫をし7	た(情報発信方法、時間	間帯、育児・介護の便	更宜等)		\circ	がん検診で	での託児、係	建(検)言	診啓発媒体の作

成・掲示 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ►SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した▶ SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

							1		
事業No.	(46)	事業名	乳幼児から高齢期まて			担当課	_	づくり支援課	
プランにおり		-			組み】/戦略編 事業手法				
内容	妊婦・乳児	健康診査、	産婦健康診査、子宮頸な	がん・乳がん、骨粗しょ	う症などの健(検)診を!	実施するとと	もに、	受診率の向上に努めます。	,(1 歳6 か児健
	康診査、3	歳児健康診済	査、2 歳8 か月児歯科健	康診査、5 歳児健康診査	至、妊婦・乳児健康診査、	産婦健康診	査、子宮	宮頸がん検診、乳がん検診	、骨粗しょう症
	検診、前立	腺がん検診、	、産後ケア事業)						
年度計画(今	後の推進につ	ついて右欄を	と選択し、具体的内容に	ついて下欄に自由記入)		現状通り			
(前年度計画	5年度)妊婦	・乳児一般	健康診査、子宮がん、乳	乳がん、前立腺がんなど	、男女それぞれ特有の疾	病やがんを含	む成人を	対象の健(検)診を実施する	ó.
(今年度計画	6年度)妊婦	・乳児一般	健康診査、子宮がん、乳	乳がん、前立腺がんなど	、男女それぞれ特有の疾	病やがんを含	む成人	対象の健(検)診を実施する	, S .
令和5年度実	績、評価コメ	ント							
・幼児健康診	査についてし	は、未受診者	音への受診勧奨や専門職		と実施し、保護者の育児不	安軽減に努	めた。	また、医師診察の受診につ	ついて育児相談で
個別に案内す	るとともに、	受診勧奨の	文言を封筒に記載し、	受診率の向上に努めた。					
歯科に関して	、歯科医師は	こよる診察の)ほか、2 歳8 か月児歯科	科健康診査、3 歳児健康	診査、5 歳児健康診査で	希望者にフッ	化物塗	布を実施。	
 ・がん集団検	診については	は、案内通知	口の見直しを適宜行った	:り、未受診者への受診権	カ奨(事業No.45「健(検) 診の啓発	評価コ	メント欄参照)を継続し	、受診率の向上
				施し、受診しやすい環境		,		,	
					hのティッシュ配布運動に	- 参加し、が	ん検診・	幼児健診等で配架した。	
				•				売的に健康管理に取り組め	らるとう必要か定
期健康診査の						E1/付分)	め」(こかにか		
郑) [√/c₀							
男女共同参画	inの視占からの	Dチェック							
			撤廃することに寄与した	t- ▶SDGsTarget5.1					
			排除することに寄与した				0	乳幼児健診で虐待予防に	
				会を確保した▶SDGsTa	rget5.5				
				帯、育児・介護の便宜等		•••••	\bigcirc	がん検診での託児	
				にした		•••••	0		
6.固定的性別						••••••			
7.家事・育児	・介護等無執	弱酬労働に対	して認識・評価し、男芸	女共にその責任を果たせ	る環境づくりに寄与した	•	0	育児相談で家族の協力を	:助言
SDGsTarget	5.4								
8.誰にとって	も働きがいか	^ヾ あり人間ら	しい働き方 (ディーセ)	ント・ワーク)が可能な	:環境づくりに寄与した▶	·			
SDGsTarget	8.5								
			に配慮した▶SDGsTarg						
10.事業推進(こあたって男	女共同参画	室と協力、あるいは連携	馬を行った			\circ	啓発物品の配布	

事業No.	(47)	事業名	妊娠・出産	・育児期における	る支援		担当課	健康づくり	支援課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	編[基本目標2	2-方向性3]【実現	に向けた主な耳	取り組み】/戦略級	扁事業手法	= 4.環境整	備		
内容	妊娠・出点	産・育児期	における正	しい知識の普及や	母子健康相談	・保健指導の実施、	産後ケア	の充実に努	がます。	(母子健康手帳の交付、	ウェルカムベ
	ビー学級、	産後ケア	事業、新生	児・妊産婦等訪問]指導事業)						
年度計画(今後	の推進に、	ついて右櫚	を選択し	目休的内容につい	て下欄に白山	⊋λ)	拡充				

(前年度計画5年度)妊娠・出産・育児期における正しい知識の普及や母子健康相談・保健指導を行う。

(今年度計画6年度)妊娠・出産・育児期における正しい知識の普及や母子健康相談・保健指導を行う。令和6年度に、我孫子駅南口の商業施設内に新たに「我孫子市保健センター我孫子駅前妊娠・育児相談窓口」を開設し、新たな窓口と保健センターとの2か所に母子健康手帳の交付場所を集約することで、保健師などによる対面での面接を全数行う環境を整え、伴走型相談支援のさらなる充実を図る。

令和5年度実績、評価コメント

母子健康手帳の交付から始まり、妊娠届け出時面談や妊娠8か月時面談など、妊娠・出産・育児期を通しての切れ目ない支援を実施し、正しい知識の普及と妊産婦の不 安の解消に努めた。

- ・しあわせママパパ学級(令和6年度から事業名をウェルカムベビー学級に変更):概ね妊娠20週以降の妊婦とその家族が対象。事業No.50参照
- ・産後ケア事業:産後に家事や育児などを手伝ってくれる人がおらず、心身の不調や育児不安等がある、産後の母親と赤ちゃんが対象。産後ケア実施施設への宿泊 (ショートステイ)や通所(デイケア)による休養の機会や不安の解消の支援、ママヘルパーを派遣して家事や育児の支援(ママヘルプサービス)を行った。
- ・妊婦訪問;訪問を希望するすべての妊婦が対象。助産師・保健師が家庭訪問し、日常生活での心配事や妊娠・出産についての個別相談を行った。
- ・新生児・乳児・産婦訪問:4か月児相談前までの全ての児と産婦が対象。助産師・保健師が家庭訪問し、体重の確認や育児・予防接種についてなど母子の健康に関する相談、市内の子育で情報の提供を行った。

男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 新生児訪問にて母の心身の状況や育児状況を確認、DVや虐待等の 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 早期発見に努めた 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) |5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした ウェルカムベビー学級で、家族間で家事・育児の分担や役割につ 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した いて話し合う機会を設け、参加者で共有を行った 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与し 出産に向けて、妊娠期から家族内での家事・育児の役割分担を考 えていくことを周知した。家事・育児支援を実施した た▶SDGsTarget5.4 産後は訪問にて家事・育児状況を確認し、家庭に合わせた育児分 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した 担等の提案を行った ►SDGsTarget8.5 外国人への新生児訪問では、翻訳機や外国語版のEPDS・赤ちゃん 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 への質問票等を用いて訪問を実施した 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No. (48)事業名 健康教育の推進 健康づくり支援課 <mark>プランにおける位置づけ</mark>|ビジョン編[基本目標2-方向性3]【実現に向けた主な取り組み】/戦略編 事業手法=4.環境整備 内容 |リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、女性外来、更年期に関する正しい知識の普及を図ります。また、イベントなどの機会を活用し、子どもを 対象とした育児体験の機会を設けていきます。

年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入)

現状涌り

(前年度計画5年度) 更年期に関する正しい知識の普及や更年期に伴う疾病を予防するため予防教育を実施する。

|子どものための育児体験学習を行い、参加した子どもたちが自分の成長を感じ、互いを思いやり尊重する気持ちを育む機会を設ける。

(今年度計画6年度)更年期に関する正しい知識の普及や更年期に伴う疾病を予防するため予防教育を実施する。

子どものための育児体験学習を行い、参加した子どもたちが自分の成長を感じ、互いを思いやり尊重する気持ちを育む機会を設ける。

令和5年度実績、評価コメント

更年期以降の女性に発症しやすい骨粗しょう症については、20~70歳以上(5歳刻み)の女性に対して集団検診を実施している。検診当日に啓発リーフレット |の配布や結果返却時に骨粗しょう症に関する健康教育を個別に行った。また、女性の健康推進のため、市ホームページにて女性の健康推進プロジェクトを掲載 し普及に努めた。

|げんきフェスタにて赤ちゃん人形の抱っこ体験や聴診器で心音や呼吸音を聞く体験を実施し、命の大切さについて学ぶ機会を設けた。

男女共同参画の視点からのチェック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2		
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5		
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	0	げんきフェスタでは母親だけでなく父親も一
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした		緒に参加してもらえるよう声かけを行った
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した		
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与し	\cap	げんきフェスタでは母親だけでなく父親も一
た▶SDGsTarget5.4	\cup	緒に参加してもらえるよう声かけし、家族で
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		参加してもらえるよう配慮した
▶SDGsTarget8.5		
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った		

事業No.	(49)	事業名	性に関する正しい	・情報の提供			担当課	健康づ	くり支援課
プランにおける	位置づけ	ビジョン級	扁[基本目標2-方向h	性3]に関連した	取り組み/戦略	編事業手法=4.環	境整備		
内容	性に関する	知識、性恩	感染症、家族計画等	等の知識の普及 [₹]	を図ります。				
年度計画(今後の	推進につい	<mark>、て右欄を</mark>)	選択し、具体的内容	容について下欄	に自由記入)		現状通り		
(前年度計画5年月	度)しあわ [.]	せママパハ	ペ学級で、性に関す	-る知識や、性原	 感染症、家族計画	画を含めた知識の普	及を行う。		·
(今年度計画6年)	度) ウェル	カムベビー	-学級で、性に関す	る知識や、性原	感染症、家族計画	画を含めた知識の普	及を行う。		
令和5年度実績、詩	評価コメン	 							
しあわせママパパ	学級(令和	36年度から	事業名をウェルカ	ムベビー学級に	こ変更):各コ-	-スの最終回におい	て、家族計	画指導	キットを使用し家族計画についての
講義を実施した。	事業No.50	参照							
男女共同参画の視								, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
			散廃することに寄与						
			非除することに寄与						ア族計画や夫婦間での関わり方等について講 ・ 中性
			なリーダーシップの			t5.5		.L	を実施
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方法、時	計間帯、育児・ ク	介護の便宜等)			()	Z室に参加しやすいよう土日と平日の双方で]程を設定
5.利用者の男女別	データをと	り、その値	頃向を把握できるよ	ょうにした				()	用者数やアンケート等で妊婦と夫の双方の ^デ ータをとっている
6.固定的性別役割	分担意識の	解消に寄与	与した					O 3	ス族間で家事・育児の分担や役割等について である。 これ でいる でんしょ でんしょ でんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ か
7.家事・育児・介	護等無報酬	労働に対し	して認識・評価し、	男女共にその責	責任を果たせるヨ	環境づくりに寄与し	た		らに合う時間をとり参加者で共有した。ま
►SDGsTarget5.4	ļ								、男性の育児休業取得について啓発資料を
8.誰にとっても働	きがいがあ	り人間らし	しい働き方(ディー	-セント・ワー?	ク)が可能な環境	遠づくりに寄与した	_ _	酉	2 布
►SDGsTarget8.5	-)								
9.外国人やLGBTな	などダイバ-	ーシティに	配慮した▶SDGsTa	arget10.2					
10.事業推進にあた	こって男女	共同参画室	と協力、あるいは	連携を行った	-				

事業No.	(50)	事業名	しあわせマ	マパパ学級					担当課	健康づくり	支援課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編[基本目標2-7	方向性3]に関	連した取り約	且み/戦略編	事業手法=4	4.環境整備					
内容	妊娠中を健康	康に過ごし、	出産や育児の	D不安を和ら	げるため妊娠	帚とその家族	を対象に「し	しあわせママ	パパ学級」	を開催します			
参考指標】受講者数 実数/延数 (単位:人)													
年度	元年度												
妊婦	99/227	86/236	96/253	123/322	127/328		予算	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	<u> </u>
夫	94/186	82/201	90/217	111/272	125/310		実績	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	
交流会参加	29組	中止	中止	中止	中止								<u> </u>
年度計画(今後の抽	推進について	右欄を選択し	ノ、具体的内	容についてヿ	F欄に自由記	入)			現状通り				
(前年度計画5年度	前年度計画5年度)おおよそ妊娠20週以降の妊婦とその夫や家族を対象に、妊娠・出産・育児について考える機会として実施する。												
(今年度計画6年度) おおよそぬ	妊娠20週以降	その妊婦とその	の家族を対象	とに、妊娠・と	出産・育児に	ついて考える	る機会として	実施する。				

令和5年度実績、評価コメント

しあわせママパパ学級(令和6年度から事業名をウェルカムベビー学級に変更):3回1コースとして、年12コース実施(平日2コース、土曜日10コース)。市ホームページで、赤 ちゃん人形を抱っこしたり、おむつ交換を体験する様子を写真とコメントで掲載し、家族での参加促進を図った。講義では、家族間で家事・育児の分担や役割等について考える 内容を実施した。

男女共同参画の視点からのチェック		
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2	0	家族計画や夫婦間での関わり方等について講義を実
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5		施
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)	0	教室に参加しやすいよう土日と平日の双方で日程を 設定
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	0	利用者数やアンケート等で妊婦と夫の双方のデータ をとっている
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した	0	家族間で家事・育児の分担や役割等について話し合
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget5.4	0	う時間をとり参加者で共有した。また、男性の育児 休業取得について啓発資料を配布
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した		
▶SDGsTarget8.5		
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		
10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った		

																	6
事業No.	(51)	事業名	離乳食教室	3、後期離乳	乳食教室の	開催				担当認	果	健康づ	くり支	援課			
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性3]	に関連した	取り組み	ケ/戦略線	扁 事業手	- 法=4.弱	環境整備	Ī						
内容	離乳食の実	践方法や家	マ族の食生活	€を見直す梲	幾会を提供	し乳児の	健やかな	・発育・:	発達を支	援しま	す。食	食習慣形	杉成の手	助けを	:行う過	程を通	じ、正
	い知識を提	供します。															
年度計画(今後の) 推進につい	<mark>、て右欄を</mark>)	選択し、具体	≰的内容に↑	ついて下欄	に自由証	2入)			現状通	通り						
(前年度計画5年	度)離乳期	において保	:護者が適切	な離乳食σ)実践方法な	を学ぶこ	とにより	乳児の例	建やかな	発育・発	発達を	助け、	家族の	食生活	を見直	す場を払	是供す
る。食習慣形成の)手助けを行	う過程を え	通じ、正しい	ハ知識を提付	供する。												
(今年度計画6年	度)離乳期	において係	:護者が適切	な離乳食σ)実践方法を	を学ぶこ	とにより	乳児の例	建やかな	発育・発	発達を	助け、	家族の	食生活	を見直	す場を払	是供す
る。食習慣形成の)手助けを行	う過程を え	通じ、正しい	い知識を提信	供する。												
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	 															
教室は、夫婦等2	名以上の参	加も可能と	している。														
【離乳食教室】	(年12回、参	≽加者190⊅	、)基本的な	ょ離乳食調理	里方法や、1	食品を上	手に噛ん	で食べん	るための	大切な約	練習期	間であ	ること	から、	咀嚼に	関する	講話、ラ
人の食事を活用し	た離乳食()	取り分け食)の実演及び	『試食(保証		、家族向	けの食事	を通し	た離乳食	期全般の	の健康	教育を	実施し	た。			
【後期離乳食教室															i 科指道	等. 離	乳食期
半から幼児期に向																() (NIT	
	リハての庭園	(扒月で大)	世した。 み /		クークをより	外灰土 件	200 及工/	コで兄臣	9 6 7 11	V) C /4	ЭΦ.	/ '& '] [-0		
男女共同参画の社	見点からのチ	<u>-</u> ェック															
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を撤	対廃すること	に寄与し <i>た</i>	≥ SDGsT	arget5.1											
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を排	‡除すること	. に寄与し <i>†</i>	E ▶ SDGsT	arget5.2											
3.意思決定の場て	女性の参画	i及び平等な	: リーダーシ	⁄ップの機 <i>行</i>	会を確保し7	た▶SDG	GsTarget5	5.5									
4.男女双方が利用]しやすいエ	夫をした	(情報発信方	ī法、時間開	帯、育児・☆	介護の便	宜等)					\bigcirc \neq	-婦等で	の参加を	を可能と	している	3
5.利用者の男女別]データをと	り、その値	負向を把握て	゛きるよう (こした												
6.固定的性別役割]分担意識の	解消に寄り	すした														
7.家事・育児・介	`護等無報酬	労働に対し	て認識・評	<u>י</u> 価し、男す	エ共にそのラ	責任を果	たせる環	境づく	りに寄与	した) #	-婦等で	の参加さ	を可能と	している	3
►SDGsTarget5.	4																
8.誰にとっても働)きがいがあ	り人間らし	/い働き方	(ディーセン	ノト・ワー	ク)が可	能な環境	づくりに	に寄与し	た							
►SDGsTarget8.	5																
9.外国人やLGBT	などダイバ-	ーシティに	配慮した▶♡	3DGsTarge	et10.2												

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(52)	事業名	成人健康	相談						担当課	健康づ	くりき	支援課			
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標	· [2-方向性3	3]に関連し	した取り組]み/戦	略編 事業	手法=4.5	環境整備						
内容	健康に関す	るさまざ	まな相談(電話、来所	f) に応じ	ごるととも	に、健康	東に関する	る啓発に努	ぷめます。						
年度計画(今後の	推進につい	<mark>、</mark> て右欄を	選択し、具	体的内容(こついて下	下欄に自由	記入)			現状通り						
(前年度計画5年	度)健康に	関する全角	段的な相談(に応じると	ともに、	保健セン:	ターだよ	くり等で優	健康に関す	る啓発を実	施する。					
(今年度計画6年	度)健康に	関する全角		に応じると	ともに、	保健セン:	ターだよ	くり等で優	健康に関す	る啓発を実	施する。					
令和5年度実績、	評価コメン	 														
随時、健康に関す	⁻ る様々な相	間談に電話	・来所等に	て応じた。	保健セン	ノターだよ	りや、	ホームペー	ージ、広執	みびこ等で	で健康づく	りに	関する問	- 	った。	
男女共同参画の視	<mark>点からのチ</mark>	ニェック														
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を	撤廃するこ	とに寄与し	た▶SDG	GsTarget5	.1									
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を	排除するこ	とに寄与し	ノた▶SDG	GsTarget5	.2									
3.意思決定の場で	女性の参画	及び平等	なリーダー	シップの機	炎会を確保	₽した▶SΓ	DGsTarg	get5.5								
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信	方法、時間	引带、育児	ュ・介護の [・]	便宜等)									
5.利用者の男女別	データをと	り、その	傾向を把握	できるよう	うにした											
6.固定的性別役割	分担意識の	解消に寄	与した													
7.家事・育児・介	護等無報酬	労働に対	して認識・	 評価し、男	 }女共にそ	- の責任を	果たせる	。 る環境づく	くりに寄与	した						
►SDGsTarget5.4																
8.誰にとっても働		り人間ら	しい働き方	(ディーセ	2ント・ワ	ノーク) が [゛]	可能な環	環境づくり)に寄与し	. <i>t</i> -						
►SDGsTarget8.		2.7.11.3.2	- 1-13 - 73	ί. , -	. ,	. , .3	3,33 0.7		, , ,							
9.外国人やLGBT		ーシティに	- 配慮した■	•SDGsTar	get10 2											•••••
10.事業推進にある						<i>t-</i>										

事業No.	(53)	事業名	育児相談			担当課	健康づく	り支援課	
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標2-方向性3]に関	関連した取り組み/戦	战略編 事業手法=4.環	境整備			
内容	育児不安の)軽減や育	児の孤立化を防ぐため、育	育児相談を実施します	· •				
年度計画(今後の)推進につい	いて右欄を	·選択し、具体的内容につい	いて下欄に自由記入)		現状通り			
(前年度計画5年	度)育児不	安の軽減・	や育児の孤立化を防ぐため	、子育てに関する総	合的なアドバイスを行	う。			
(今年度計画6年	度)育児不	安の軽減・	や育児の孤立化を防ぐため	、子育てに関する総	合的なアドバイスを行	īう。			
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -							
子育て支援施設	「にこにこ』	広場」で年	18回、保健センターで年6	6回実施した。乳幼児	と家族を対象に、保険	建師や栄養:	士、歯科衛	生士による相談や	体重測定を実施
 した。子育てに関	関する総合的	勺なアドバ	・ イスを行うことで、育児7	下安の軽減等に繋がっ	ているため、今後も紅	継続して実	施していく	0	
								-	
男女共同参画の社	見点からのう	チェック							
1.女性に対するあ	らゆる形態	🛭 の差別を	撤廃することに寄与した▶	SDGsTarget5.1					
2.女性に対するあ	らゆる形態	気の暴力を	排除することに寄与した▶	SDGsTarget5.2					
3.意思決定の場で	を女性の参画	国及び平等	なリーダーシップの機会を	在保した▶SDGsTar	get5.5				
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方法、時間帯、	育児・介護の便宜等)				
5.利用者の男女別]データをと	:り、その	傾向を把握できるようにし	た					
6.固定的性別役害	J分担意識σ)解消に寄	与した						
7.家事・育児・介	`護等無報酬	∥労働に対	して認識・評価し、男女共	にその責任を果たせ	る環境づくりに寄与し	した	育児	支援や家事・育児の)役割分担につい
►SDGsTarget5.	4						0 TO	助言を、必要な方へ	、実施した
		うり人間ら	しい働き方(ディーセント	·・ワーク)が可能な	環境づくりに寄与しナ				
►SDGsTarget8.			,						
		ーシティに	二配慮した▶SDGsTarget10	0.2					
			室と協力、あるいは連携を						

					_							
事業No.	(54)	事業名	ひとり親家					担当課	子ども支援	受課		
							战略編 事業手法=4.環					
内容	ひとり親家	₹庭・寡婦₫)相談等への	対応や手当	áの支給、图	医療費助成等	学の経済的支援を行い、	生活の安定	とで自立の?	支援に努め	ます。(母	子家庭等村
	談・自立支	を援事業、で	トとり親家庭	至等医療費助	カ成事業)							
【参考指標】ひと	り親相談の	の件数・人数	数、各欄の数	枚値は[母子	/父子]		予算/実績(千円)で	トとり親医療	費			
年度		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
相談延件数(件)		972/60	953/44	967/27	1160/22	1163/27	予算	20,400	25,340	34,600	44,400	47,04
相談延人数(人)		674/30	601/30	656/23	818/30	793/26	実績	19,265	25,324	32,942	41,444	45,00
相談実人数(人)		179/8	174/9	197/12	232/11	209/7	(延べ件数)	1,308	2,562	10,670	14,904	16,73
年度計画(今後の)推進につい	ハて右欄を調	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	こ自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)ひとり	親家庭・寡	婦の生活の	安定、自立	のため、相	談への対応	とともに手当の支給や	医療費助成	送等の支援を	を行う。		
(今年度計画6年	度)ひとり	親家庭・寡	婦の生活の	安定、自立	のため、相	談への対応	とともに手当の支給や	医療費助成	第の支援を	を行う。		
令和5年度実績、	評価コメン	· 										
相談については、	生活相談や	ウDV相談等	等、 関係他語	果が窓口とな	なって回って	てくるケース	スもあり、各課と連携	し対応してい	ヽる。手当 ²	や助成につ	いては適切	に対応を
行った。また、图	医療費助成は	は現物給付る	を行っており	り、利用者の	の利便性の「	句上につなれ	がっている。					
男女共同参画の初	3占からの=	<u>L _ w /z</u>										
1.女性に対するあ			加京士ファレ	・に安ヒしも	- NCDCaTa	жао+Б 1			0			
2.女性に対するあ 2.女性に対するあ												
3. 意思決定の場で							vao+5 Б					
4.男女双方が利用												
5.利用者の男女別						一度の関ロマ	F)					
6.固定的性別役割				ことのように	- U / C							
					ナナにその書	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	こる環境づくりに寄与し	+_				
		川刀(助ん)	ノ く 声心部 (** 百丁	「叫し、カメ	大にての見	で 木んじ	. る塚塊 ノくりに可子し	<i>)</i> / C	0			
► SDGsTarget5.		: /	」、任・七・一	(<u> </u>		7	····································	······································				
		りり人间りし	ノい側さ力	(ティーセン	/ト・ワーク	′丿 から見る	:環境づくりに寄与しオ	C	0			
►SDGsTarget8.												
9.外国人やLGBT												
10.事業推進にある	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った							

事業No.	(55)	事業名	ひとり親家	反庭への就労	支援				担当課	子ども支援	受課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標3	3-方向性3]に	こ関連した」	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	職業機能の	向上のため	りの教育訓練	講座受講料	の助成を選	通じて、ひと	:り親家庭の	の母親の就耶	職や転職、 5	安定した雇用	用の確保に	努めます。	(母子家庭
	等相談・自	立支援事業	≝)										
【参考指標】A相	談件数-申記	清-支給 B	相談件数-新	規申請・支援	<mark>給-継続支給</mark>) (単位:	件)	予算/実績	責(千円)				
年度			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
支援決定件数			10	9	6	4	2	予算	6,684	7,832	7,321	6,065	4,676
A自立支援教育	訓練給付金		13-6-4	9-2-2	9-1-1	10-0-1	8-1-2	実績	6,678	7,592	6,036	2,325	4,411
B高等職業訓練	促進給付金	<u>-</u>	15-3-3	10-3-4	16-0-5	12-3-3	11-1-6						
年度計画(今後の	D推進につい	て右欄を過	選択し、具体	*的内容につ	ついて下欄に	に自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年	度) 資格取	得費用の助	成や資格取	得期間の生	活費の負担	軽減をはか	る給付金の	支給を行い	、自立支援	爰を行う。			
(今年度計画6年	度)資格取	得費用の助	成や資格取	得期間の生	活費の負担	軽減をはか	る給付金の)支給を行い	ヽ、 自立支援	爰を行う。			
令和5年度実績、	評価コメン	 											
受給者数が増加し	_レ ている。多	定定した就労	分につくため	に、必要な	は技能の習得	导、資格の耳	汉得を支援す	することでで	ひとり親世詩	帯の自立促済	進を図った。	,今後もひ	とり親世帯
 の生活基盤の確例	录 白立促流	 事のために述	込要か事業で	^で あること #	いら 今後:	よ引き続き国	事業を宝施し	していく					
	II. II = 1/CX				, , , , , , , ,	0 31 0 1130 0 1							
男女共同参画の被													
1.女性に対するあ										0			
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場て	で女性の参画	及び平等な	ょリーダーシ	′ップの機会	を確保した	≥ SDGsTa	rget5.5						
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方	法、時間帯	、育児・介	ト護の便宜等	Ē)						
5.利用者の男女別	リデータをと	り、その個	頁向を把握で	きるように	した								
6.固定的性別役割													
7.家事・育児・介 ▶SDGsTarget5.		州労働に対し	て認識・評	価し、男女	:共にその責	賃任を果たせ	さ環境づく	くりに寄与し	した				
8.誰にとっても働		り人間らし	,い働き方((ディーヤン	ト・ワーク	7) が可能力	:環境づくり)に寄与しま					
►SDGsTarget8.		, , , (IFI) C			. , ,	/ 12 . 0110.0		, , _{– H} , , <i>– O</i> /	_	0			
9.外国人やLGBT		ーシティに	配慮した▶9	SDGsTarge	t10.2								
			,_, _ , _ ,							L			

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No. (56) 事業名	学童保育・あびっ子の	クラブの運営	台			担当課	子ども支援	爰課		
プランにおける位置づけ ビジョン	編[基本目標1-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	戦略編 事業	美法=4.環	境整備			
内容 家庭保育の困難な児	童の保育を行う学童保育	育と、子ども	の居場所へ	づくり事業で	であるあび・	っ子クラブの	の一体的な	運営に努め	ます。	
【参考指標】	元年度 2年度	3年度	4年度	5年度	予算/実績	責(千円) カ	放課後対策	事業総額		
学童利用児童数(各年5月1日現在)(人)	906 940	906	900	889	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
あびっ子クラブ登録児童数/全小学校	58.9% 53.2%	53.6%	52.14%	54.5%	予算	319,000	325,263	348,055	360,486	402,34
児童数の比率(各年度末時点)	30.370 33.270	33.070	32.14/0	34.370	実績	307,196	323,024	339,993	327,800	391,51
年度計画(今後の推進について右欄を	選択し、具体的内容に	ついて下欄に	に自由記入))		現状通り				
(前年度計画5年度) 共働きやひとり新	親家庭等の児童の放課後	食を、安全で	き豊かなもの	にし、児童	重の健全な育	うちと働く親	見の就労をえ	支援する。 🗈	全ての子ども	を対象と
した「活動の場」であるあびっ子クラ	ブ(子どもの居場所事	業)との一位	本的な運営を	を行う。						
(今年度計画6年度) 共働きやひとり	- 親家庭等の児童の放課後	 &を、安全て	き豊かなもの)にし、児童	重の健全な育	すちと働く親	見の就労を3	 支援する。≦	全ての子ども	を対象と
┃ ┃した「活動の場」であるあびっ子クラ	ブ(放課後子供教室)	との一体的を	な運営を行っ	ì.						
令和5年度実績、評価コメント			o C I C II	7 8						
少子化により児童数が減少する一方で	、共働き世帯が増えてい	ハるため一部	部の地域でし	よ学童保育症	利用児童数(は増加傾向に	こある。一	方、あびっ	子クラブは	 近年、高
学年児童の登録者が減少傾向にある。										
		7,22073				1000				
┃ ┃※市では学童保育室と子どもの居場所	(車学でもるもが。 ヹ゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	ラブを会示す	党校に記罢!	/未的-	か海ヴを宝	佐 ちバーニ	ヱヵョゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	I+エ b.1.ハ	ジカイレン	称して地 様
								はノヤレン	7 X 1 A C	外して地場
住民がサポーターとして習字や将棋な	とを子ともたちにホフン	ノナイアで落	以える時間を	ヒ設け、地域	乳父流の場 る	としても機能	E.			
男女共同参画の視点からのチェック										
1.女性に対するあらゆる形態の差別を	撤廃することに寄与した	: ▶SDGsTa	rget5.1							
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を										
3.意思決定の場で女性の参画及び平等				rget5.5			0			
4.男女双方が利用しやすい工夫をした										
5.利用者の男女別データをとり、その										
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄										
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対		て共にその責	f任を果たも	せる環境づく	くりに寄与し	した				
►SDGsTarget5.4	- 1 10 11/10 1 (2) 2				. ,					
8.誰にとっても働きがいがあり人間ら	しい働き方(ディーセン	ノト・ワーク	7) が可能な	ょ環境づくり)に寄与した	<u>-</u>				
►SDGsTarget8.5			, 3130 0		, , , , , , ,	-	0			
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに	こ配慮した▶SDGsTarge	et10.2						••••••		
10.事業推進にあたって男女共同参画室							 			
		, _ , , , , , ,					<u> </u>			

事業No.	(57)	事業名	男性の育児参画式	支援(旧:enjoyパ	パ応援プロジェ	クト)	担当課	保育課			
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標1-方向	性2]に関連した取	り組み/戦略編	事業手法=4.環	境整備				
内容	父親も参加]しやすい	イベントや講習、詞	講座を実施し、男性	生の育児への参画	画、女性の育児の	の負担軽源	に努めま	す。		
年度計画(今後)	の推進につい	いて右欄を	:選択し、具体的内	容について下欄に	自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度) 子育て	支援拠点	事業と統合して実施	もしていく。							
(今年度計画6年	度)子育で	支援拠点	事業と統合して実施	もしていく。							
令和5年度実績、	評価コメン	-									
子育て支援施設:	では「家族で	であそぼう	」、公共施設等で	·は「あびこでパパ	を楽しもう」のタ	名称で講座やイ	ベントを乳	実施した。	にこにご	こ広場及び ⁻	すまいる広場で
は家族向けの行	事を月に2回	(土曜日))に実施した。公共	共施設では、パパと	と子が一緒に参加	口できる運動教室	室や音楽鑑	賞、サイ	エンスシ	ョーなどを	:実施した。当
該年度から父親	(男性) に特	寺化したイ	· ベントではなく、:	対象児がいる世帯の	の家族が誰でも	参加できるよう	にした。				
【実績数】にこ	ここ広場(含		、子人数246人、[回数19回)、すまり	いる広場(父人製	数25人、子人数	148人、同	可数23回)	、公共旅	施設 (父人)	数183人、子人
数507人、回数4	·	() ()					(= / 5 / () =	1,20(=0 [])	(,,,,,
XX C X	□ /										
男女共同参画の	見占からの=	チェック									
			撤廃することに寄っ	与した▶SDGsTarg	get5.1			П			
				与した▶SDGsTarg							
				<u></u> の機会を確保した▶	ā	5					
				時間帯、育児・介語				\circ			
			傾向を把握できる。								
6.固定的性別役割	引分担意識 <i>の</i>)解消に寄	与した					0			
7.家事・育児・ク	卜護等無報酬	州労働に対	して認識・評価し、	、男女共にその責任	壬を果たせる環境	竟づくりに寄与	した				
►SDGsTarget5	.4										
8.誰にとっても値	動きがいがあ	うり人間ら	しい働き方(ディ-	ーセント・ワーク)	が可能な環境へ	づくりに寄与し	た				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
►SDGsTarget8	.5										
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	こ配慮した▶SDGs ⁻	Target10.2							······
			室と協力、あるいは					<u> </u>			,

事業No.	(58)	事業名	待機児童も	ご口の継続					担 担	当課	保育課				
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	編[基本目標:	1-方向性2]	【実現に向	けた主な取	マり組み】	/戦略編	【重点的	的に取り	組む事業	業】 事業	業手法=	= 4.環境	整備
内容	就労意向の)潜在ニー	ズを含めた係	保育の需要!	量を踏まえ′	つつ保育園	や認定こ	ども園な	どの環境	篦整備を	推進し、	待機児園	童ゼロ?	を継続し	ます。
予算/実績(千F	円)私立保証	育園等運営	費補助金(符	給与等改善	費分)										
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		1								
予算	219,569	249,132	249,694	263,330	280,948		Ī								
実績	213,450	214,632	230,553	242,706	245,225		1								
年度計画(今後の	D推進につい	いて右欄を	選択し、具作	体的内容に	<mark>ついて下欄</mark>	に自由記入	()		現場	伏通り					
(前年度計画5年	度)安心か	つ安全なほ	呆育環境整備	前を維持し、	定員の確偽	呆を適正に	図る。								
(今年度計画6年	度)安心か	つ安全な色	呆育環境整備	請を維持し、	定員の確保	呆を適正に	図る。								
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	'													
我孫子市特定教育	す・保育施調	没及び特定	地域型保育	事業者補助	金交付要綱	に基づき、	令和5年	度も引き約	続き給与	等改善	費補助事	業を実施	施し、信	呆育環境	の整備に努
めた。															
男女共同参画の社	見点からの f	チェック													
1.女性に対するあ	らゆる形態	点の差別を	撤廃すること	に寄与した	tc▶SDGsTa	arget5.1									
2.女性に対するあ	らゆる形態	長の暴力を	排除すること	こに寄与した	た▶SDGsTa	arget5.2									
3.意思決定の場で	女性の参画	画及び平等:	なリーダーシ	ノップの機会	会を確保した	た▶SDGsT	arget5.5)							
4.男女双方が利用	しやすいコ	上夫をした	(情報発信)	方法、時間を	帯、育児・ク	介護の便宜	等)			•					
5.利用者の男女別	データをと	こり、その1	傾向を把握で	できるようし	にした					•					
6.固定的性別役害	J分担意識 <i>0</i>	D解消に寄	与した												
7.家事・育児・介	`護等無報酬	州労働に対	して認識・評	平価し、男3	女共にその責	責任を果た	せる環境	づくりに	寄与した		0				
►SDGsTarget5.	4														
8.誰にとっても賃		5り人間ら	しい働き方	(ディーセ)	ント・ワーク	ク)が可能	な環境づ	うりに寄.	与した						
►SDGsTarget8.	5														
9.外国人やLGBT		ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2										
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	≧と協力、あ	るいは連携	長を行った										

							00
事業No.	(59) 事業名 保育サービスの提供	担当課	保育課				
プランにおける	☆位置づけ ビジョン編[基本目標1-方向性2]【実現に向けた主な取り組み】/戦略編【1	重点的に取	り組む	事業】 事	業手法=4	4.環境整備	
内容	一時預かり、病児・病後児保育、延長・休日保育など、さまざまなニーズに対応したの	保育サービス	スを提供	にます 。)		
年度計画(今後の	の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入)	縮小					
(前年度計画5年	度)さまざまなニーズに対応した保育サービスを提供する。						
(今年度計画6年	度)さまざまなニーズに対応した保育サービスを提供する。						
令和5年度参考指	指標と評価、及び予算と実績(右欄、単位:千円)				年度	4年度	5年度
【一時預かり】利力	用希望者の利用率(100%)(前年度100%)				一時預かり	り事業補助金	<u>.</u>
公立保育園1園及び	び私立保育園等8園において一時預かり事業を行い、就労、出産、看護及び育児リフレッシュなと	どにより子ど	もを一時	的に預	予算	27,495	25,155
ける必要がある保証	護者のニーズに対応した。				実績	19,791	17,371
【病児・病後児保 [・]	育】延べ利用者数(66人)(前年度73人)				委託料		
病気回復期又は病:	気回復期に至らない子どもを一時的に預かり、子どもを自宅に残して外出することができない家	₹庭や共働き‡	世帯等の	ニーズ	予算	11,250	11,250
に対応した。					実績	11,250	11,250
【延長保育】延べる	利用者数(36,509人)(前年度37,070人)				(※)		
公立、私立保育園:	全園で実施。夜間延長保育(19時以降)は5園で実施。				予算	30,693	22,028
聖華みどり保育園	(39人)、ぽけっとランドあびこ保育園(17人)、天王台さくら保育園(47人)、あびこ菜の石	花保育園(95	5人)、音	我孫子さ	実績	13,336	13,387
くらっ子保育園(0人) ※全園20時まで						
	(※) 特定教育・保	育施設及び特	定地域	型保育事	業者補助金	(うち延長保	育事業分)
【休日保育】(実活	施件数/申込件数) (100%)				事業委託制		
ファミリーサポー	トセンター事業の一環として休日保育を行い、仕事や病気などのため、日曜・祝日等に子どもを	預ける必要な	がある保	護者の	予算	1,488	1,347
ニーズに対応した。	•				実績	711	1,347
男女共同参画の社	視点からのチェック項目				ı		
1.女性に対するあ	あらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1		0				
2.女性に対するあ	あらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2	•••••					
3.意思決定の場で	で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5	•••••					
4.男女双方が利用	用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)		0				
5.利用者の男女別	削データをとり、その傾向を把握できるようにした						
l	引分担意識の解消に寄与した		$ \bigcirc] $				
7.家事・育児・介護	等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した▶SDGsTarget5.	.4	<u> </u>				
8.誰にとっても働き	がいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した▶SDGsTarget8.5						
9.外国人やLGBT	などダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2		<u> </u>				
10.事業推進にあ	たって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った		T				

事業No.	(60)	事業名	産休・育体	明け予約署	業				担当課	保育課			
プランにおける	位置づけ	ビジョン網	[基本目標]	1-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	´戦略編 事業	美手法 = 4.環	境整備			
内容	保育園への	D入園予約事	事業により、	産休・育何	木明けから	支障なく職業	場復帰がで	きる環境づ	くりに努め	ます。			
【参考指標】	産休・育休日	明け予約申	請受付数	(単位:人)			予算/実績	5(千円)和	公立保育園等	等運営費補具	助金(産休	・育休明
年度			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	け入所予約	事業分)				
年度内申請受付款	数		33	36	44	25	21		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
うち当年度内	入園予約		17	7	28	7	12	予算	12,352	12,352	13,475	14,598	13,475
うち次年度入			16	29	16	18	9		13,475	13,475	12,352	14,598	14,598
年度計画(今後)	の推進につい	<mark>いて右欄を</mark>	選択し、具位	体的内容に	ついて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年													
(今年度計画6年	度)産休・	育休明けか	いら支障なく	職場復帰力	バできるよう	う、入園予約	的事業を継続	続的に実施 ⁻	する。				
令和5年度実績、	評価コメン	/											
公立保育園2園	(寿・湖北7	台)、私立位	保育園3園	(慈紘・つ	ばめ・聖華	みどり)、	幼保連携認	定こども園	1園(恵愛	こども園)	の 6 園で層	産休明け入園	國予約事業
を実施した。また	た、公立保証	育園3園、	私立保育園	13園、幼	保連携認定	こども園3	園で育休明	け入園予約	事業を実施	iした。			
男女共同参画の	<mark>見点からの</mark> f	チェック											
1.女性に対する	ろらゆる形態	紫の差別を推	敵廃すること	こに寄与し7	t ⊳ SDGsT	arget5.1				0			
2.女性に対する	ちらゆる形態	態の暴力を挑	非除すること	こに寄与し7	t-▶SDGsT	arget5.2							
3.意思決定の場で	で女性の参画	画及び平等7	なリーダーシ	ノップの機会	会を確保した	た▶SDGsT	arget5.5						
4.男女双方が利用	引しやすいコ	□夫をした	(情報発信)	方法、時間を	帯、育児・2	介護の便宜	等)			0			
5.利用者の男女別	リデータをと	こり、その作	頁向を把握7	できるよう(こした								
6.固定的性別役割										0			
7.家事・育児・ク	卜護等無報	州労働に対し	して認識・詩	平価し、男3	女共にそのう	責任を果たっ	せる環境づ	くりに寄与	した				
►SDGsTarget5	4												
8.誰にとっても値	かきがいがま	あり人間らし	_ン い働き方	(ディーセ)	ント・ワー	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た	0			
►SDGsTarget8										Ŭ			
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2								
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った								

70 事業No. (61)事業名 子育て支援施設の運営 担当課 保育課 プランにおける位置づけ ビジョン編[基本目標1-方向性2]【実現に向けた主な取り組み】/戦略編 事業手法 = 4.環境整備 内容 在宅で子育て中の親子を支援するための場所を提供し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。 【参考指標】延利用者数(単位:人) 元年度 2年度 3年度 4年度 5年度 予算/実績(千円) 施設合計 37.202 12,287 22,064 29.641 36,936 年度 元年度 2年度 3年度 4年度 5年度 にこにこ広場(我孫子地区) 18,586 7,516 15,392 20,573 予算 58,777 62,363 68,923 58,475 49,730 12,672 休館 64.133 55.325 すくすく広場 (天王台地区) 51.181 47.948 45.449 13.141 5.043 ←令和3年7月わくわく広場からすまいる広場名称変更、継承 すまいる広場 (湖北地区) 3,446 3.335 3,206 3.720 すこやか広場 (新木・布佐地区) 2,029 1,436 437 ←令和3年6月末閉館(すくすく広場も同様) かわむらんど (天王台地区) 8.818 ←令和3年7月開設 4,237 8.084 ぐるんぱクラブ(新木・布佐地区) 2,445 2.502 ←令和3年9月開設 1.512 年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り (前年度計画5年度)公立2施設、私立2施設で地域の子育て支援施設を運営し、講座や講習等を実施する。親子で交流しながら遊べる場を提供する。 (今年度計画6年度)公立2施設、私立2施設で地域の子育て支援施設を運営し、講座や講習等を実施する。親子で交流しながら遊べる場を提供する。 令和5年度実績、評価コメント 行事の人数制限も解除し、各施設ごとに地域のニーズに合わせた講座や行事を計画して実施することができた。相談事業は、保育課心理士及び子育てコンシェ ルジュによる巡回相談を行い、全ての施設を回りながら子育て家庭の支援を行った。新たな事業として、出張広場の一環である「出張にこにこハウス」を計画 し、子育て支援センターから遠い地区の公民館や近隣センターで、親子が気軽に集い交流ができる場と相談ができる場の提供を行った。公共施設等で、父と子 が参加するイベントも開催し好評だった。 男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 \bigcirc

4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ►SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した。 ►SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

プランにおける位置づけ	事業No.	(62)	事業名	ファミリー	-サポートも	ュンター事業	業の推進			担当課	保育課		
【参考指標	プランにおける	る位置づけ	ビジョン編	[基本目標]	1-方向性2]	に関連した	取り組み/	漢略編 事業	業手法 = 4 .環	環境整備			
提供会員(人) 57 58 60 71 79 年度 元年度 2年度 3年度 4年度 5年度 利用会員(人) 250 209 175 198 218 予算 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 回方会員(人) 4 5 6 5 6 実績 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り (前年度計画5年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 (今年度計画6年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 今和5年度実績、評価コメント 利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。 ○	内容	ファミリー	ーサポートも	2ンター事業	業を推進し、	子どもを	持つ全ての	人が安心し	て子育てで	きる環境づ	くりの充乳	実を図ります	, o
利用会員(人) 250 209 175 198 218 予算 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 両方会員(人) 4 5 6 5 6 実績 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り (前年度計画5年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 (今年度計画6年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 今和5年度実績、評価コメント 利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。	【参考指標】	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	予算/実統	責(千円)道	軍営委託料				
両方会員(人) 4 5 6 5 6 実績 11.700 11,700 11,700 11,700 11,700 11,700 年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り	提供会員(人)	57	58	60	71	79	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り (前年度計画5年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 (今年度計画6年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 参和5年度実績、評価コメント 利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。 男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	利用会員(人)	250	209	175	198	218	予算	11,700	11,700	11,700	11,700	11,700	
(前年度計画5年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 (今年度計画6年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。 令和5年度実績、評価コメント 利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。 男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ② 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした	両方会員(人)	4	5	6	5	6	実績	11,700	11,700	11,700	11,700	11,700	
(今年度計画6年度)提供会員数の拡大を図り、事業を円滑に推進する。	年度計画(今後	の推進につい	いて右欄を違	選択し、具位	体的内容に	ついて下欄	に自由記入	()		現状通り			
令和5年度実績、評価コメント 利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。 第女共同参画の視点からのチェック	(前年度計画5年	=度)提供会	会員数の拡大	を図り、事	業を円滑に	に推進する。							
利用会員に対して提供会員が少ないため、広報、チラシ及びホームページ等を活用して提供会員の募集に力を入れており、提供会員の交流を図る取り組みも行った。 現女共同参画の視点からのチェック	(今年度計画6年	=度)提供会	会員数の拡大	で図り、事	事業を円滑に	上推進する。							
男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 ○ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 ○ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした ○	令和5年度実績、	評価コメン	/										
男女共同参画の視点からのチェック 1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 ○ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 ○ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした ○	利用会員に対し	て提供会員な	が少ないたぬ	め、広報、言	チラシ及び	ホームペー	ジ等を活用	して提供会	員の募集に	力を入れて	おり、提信	共会員の交流	を図る取り組みも
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □	行った。												
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □													
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □													
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □													
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □													
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □													
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1 ○ 2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 □ 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 □ 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした □	男女共同参画の	視点からの ⁻	チェック										
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等)				放廃すること	とに寄与した	t-►SDGsT	arget5.1						
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) ○ 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした													
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 〇 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした								arget5.5					
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした											\circ		
6 国定的州別公割公知音譜の解消に実与した	5.利用者の男女の	別データをと	こり、その似	頭向を把握で	できるように	こした							
0.回た 1注: 1注: 1注: 3: 2: 2: 2: 2: 2: 2: 2: 2: 2	6.固定的性別役割	引分担意識 <i>0</i>	の解消に寄与	うした							0		
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した	7.家事・育児・2		州労働に対し	して認識・評	平価し、男女	女共にその	責任を果た	せる環境づ	くりに寄与	した			
▶SDGsTarget5.4													
8 誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な瑨培づくりに客与した			あり人間らし	、い働き方	(ディーセ)	ント・ワー	ク)が可能	 な環境づく	りに寄与し	<i>t-</i>	_		
SDGsTarget8.5		-	. , , 11.5 > 0		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. , 3130						
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2			S.= .1-					0. 21. 20 - (
TOTAL			ーンナォに	四/ 届 . ガー ▶	SDGcTarga	et10.2							

事業No. 63) 事業名 あかちゃんステーションの整備		担当課	保育課			
プランにおける位置づけ ビジョン編[基本目標1-方向性2]に関連した取り組み	/戦略編 事業手法=4.環	環境整備				
内容 乳幼児を持つ親が安心して外出を楽しむことができるよう授乳やおむつ替えができる場の充実に努めます。						
【参考指標】あかちゃんステーション設置数	予算/実績(千円)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
年度 元年度 2年度 3年度 4年度 5年度	予算	9	Ç)	9	9
37か所 58か所 59か所 59かm 50かm 50かm 50かm 50かm 50かm 50かm 50かm 50かm 500mm 50	実績	5	C)	2	0
年度計画(今後の推進について右欄を選択し、具体的内容について下欄に自由記入) 現状通り 現状通り						
(前年度計画5年度)協力店舗、施設の拡充に努める。また、利用者向けPRを行い利用促進に努める。						
(今年度計画6年度)協力店舗、施設の拡充に努める。また、利用者向けPRを行い利用促進に努める。						
令和5年度実績、評価コメント						
実施店・施設には目印となるポスターを掲示してもらい市のホームページで地区	別に紹介した。					
男女共同参画の視点からのチェック						
1.女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃することに寄与した▶SDGsTarget5.1						
2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2						
3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGs	sTarget5.5					
4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便)			0			
5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした						
6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した						
7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果7	たせる環境づくりに寄与	した				
►SDGsTarget5.4						
8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能	能な環境づくりに寄与し	<i>t-</i>	<u> </u>			
SDGsTarget8.5		, .				
9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2			<u> </u>			
9.外国人やLGBT などダイバージディに配慮した ▼ SDGS Target10.2 10 事業推進にあたって里女共同参画室と協力 あるいは連携を行った			<u> </u>			
ロリ事実性性にのだつ(五女共同公開学(随力)ののいは理院を行うだ						

事業No. (64)	事業名	子ども総合	計相談				担当課	子ども相談	炎課		
プランにおける位置づけ	ビジョン編	[基本目標	2-方向性1]	に関連した	取り組み/	戦略編事業手法=4.5	環境整備				
内容 関係機関と	:連携し児童	直虐待など	多様化・複雑	雌化した子。	どもに関す	るあらゆる相談に対応	します。				
【参考指標】児童虐待などの	つ相談(単位	:件)				予算/実績(千円)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	予算	12,479	7,244	8,102	4,391	4,69
虐待等相談件数	614	741	867	876	878	実績	11,733	6,319	8,004	3,962	4,81
年度計画(今後の推進につい	いて右欄を達	選択し、具	体的内容に	ついて下欄	に自由記入)	拡充				
(前年度計画5年度) 引き続	き、子ども	に関するあ	ろらゆる相談	炎に対し関係	系機関との過	連携を強化し、適切に	対応できる [,]	体制の充実	を図る。		
(今年度計画6年度)引き続	き関係機関	と連携した	ながらネット	、ワークで 3	支援する。 -	子どもに関する相談が	より気軽に	できるよう	、市の公式	LINEを活用	して子ど
も・子育て相談窓口を設置し	ノ、またヤ:	ングケアラ	ー・コーデ	ィネーター	を配置し相	談支援を行う。					
令和5年度実績、評価コメン	 										
令和5年度の新規相談件数1	は878件~	で、一昨年	度、昨年度	より大きな	増加は見ら	れていないが、相談内	内容は多岐に	わたり複雑	催化している	。子ども履	2待等防止
対策地域協議会におけるネッ	ットワークを	を活用し、	重層的な支	援体制を構	築してその	進行管理を子ども相談	炎課がしっか	り行えるよ	よう体制の強	館化が必要で	である。
男女共同参画の視点からの											
1.女性に対するあらゆる形態								0			
2.女性に対するあらゆる形態								0			
3.意思決定の場で女性の参画											
4.男女双方が利用しやすいコ					介護の便宜	等)		0			
5.利用者の男女別データをと			できるように	こした							
6.固定的性別役割分担意識の											
7.家事・育児・介護等無報酬	州労働に対し	ノて認識・i	平価し、男々	女共にその責	責任を果たっ	せる環境づくりに寄与	した				
►SDGsTarget5.4											
8.誰にとっても働きがいがあ	うり人間らし	,い働き方	(ディーセ)	ント・ワーク	ク)が可能	な環境づくりに寄与し	,た				
►SDGsTarget8.5											
9.外国人やLGBTなどダイバ	ーシティに	配慮した▶	·SDGsTarge	et10.2							
10.事業推進にあたって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った				0			

												7
事業No.	(65)	事業名	屋外広告特	物の撤去・打	指導			担当課	都市計画語	果		
プランにおける	位置づけ	ビジョン	·編[基本目標	[2-方向性4]	に関連した	取り組み/戦略編 事第	美手法 = 4.環	境整備				
内容	警察、千葉	葉県等と協	引し、性のi	商品化につる	ながる看板等	等の違反広告物を掲示	できない環境	竟づくりをす	すすめます。	0		
【参考指標】撤去	· :件数 ()	単位:件)				予算/実績(千円)		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	違反広告物簡易除去	予算	15	15	20	20	1
撤去件数	1,331	50	07 669	217	7 112	用消耗品	実績	5	1	13	7	
年度計画(今後の)推進につい	<mark>ゕて右欄を</mark>	と選択し、具	体的内容に	ついて下欄	に自由記入)		現状通り				
(前年度計画5年	度)良好な	景観の形	成や風致の約	推持等のた&	め、引き続き	、屋外広告物法や千葉	葉県屋外広告	品物条例に遺	屋反している	る屋外広告物	めの簡易除却	『を市民等
と協力して行う。												
(今年度計画6年	度)良好な	景観の形	成や風致の約	推持等のた&	か、引き続き	、屋外広告物法や千葉	葉県屋外広告	物条例に遺	屋反している	る屋外広告物	めの簡易除却	『を市民等
と協力して行う。												
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -										
違反広告物の数量	量が減ってき	きており、	良い傾向と:	考えている。	0							
男女共同参画の被 男女共同参画の被	見点からのう	チェック										
1.女性に対するあ	らゆる形態	系の差別を	撤廃するこ	とに寄与しア	た▶SDGsTa	arget5.1			0			
2.女性に対するあ	らゆる形態	炎の暴力を	排除するこ	とに寄与しア	た▶SDGsTa	arget5.2			0			
3.意思決定の場で	女性の参画	国及び平等	■なリーダー :	シップの機会	会を確保した	c►SDGsTarget5.5						
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	: (情報発信)	方法、時間特	帯、育児・ク	ト護の便宜等)						
5.利用者の男女別]データをと	:り、その	傾向を把握っ	できるように	にした							
6.固定的性別役割	J分担意識σ)解消に寄	手与した									
7.家事・育児・介	護等無報酬	∜労働に対	して認識・詞	平価し、男3	女共にその責	賃任を果たせる環境づ	くりに寄与し	した				
►SDGsTarget5.4												
8.誰にとっても働	きがいがあ	うり人間ら	しい働き方	(ディーセ)	ント・ワーク	カ)が可能な環境づく	りに寄与しナ					
►SDGsTarget8.	5											
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティり	こ配慮した ▶	SDGsTarge	et10.2							
10.事業推進にあ												

事業No.	(66)	事業名	DV被害者に	こ対する市	営住宅入	居条件緩和			担当課	建築住宅	課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン級	扁[基本目標2	·-方向性1]	に関連しア	た取り組み/	/戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	DV被害者	こ対して、	市営住宅への	り入居条件	-の緩和措記	置を行います	0						
【参考指標】利用	1件数(単位	1:件)											
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度								
利用件数	0	0	0	(0	0							
年度計画(今後の	推進につい	<mark>、て右欄を)</mark>	選択し、具体	№的内容に	<mark>ついて下</mark> 権	闌に自由記入	()		現状通り				
(前年度計画5年)	度)DV被害	∰者に対して	て、市営住宅	}への入居:	条件の緩和	口措置を行う	0					 	
(今年度計画6年)			て、市営住宅	}への入居:	条件の緩和	口措置を行う	0						
令和5年度実績、	評価コメン	 											
DVを要因とする	入居申し込む	みや住み替	え希望の申り	し出はなか	いったが、	引き続き市営	営住宅申込資本	格要件とし	て取り扱い	、措置を行	亍う。		
参考指標について	<u>.</u>												
 上記参考指標は利]用件数0で	あっても入	、居資格の一	つとして明	月記されて	いることを研	を認するもの [*]	です。					
 詳細は「我孫子市									確認くださ	L)			
https://www.city			_				(, ,,,,,,) ((A)	ид рог (/ С С	. 0			
Tittp3.// www.city	.abiko.ciiia	a.jp/ Kurus	ini, suman si	mci_kouc	1/ 20111003	yaa.mm							
男女共同参画の視	<mark>!点からのチ</mark>	⁻ ェック											
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を推	敦廃すること	に寄与した	た▶SDGs	Target5.1				0		 	
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を排	非除すること	に寄与した	た▶SDGs	Target5.2				0		 	
3.意思決定の場で	女性の参画]及び平等な	ょリーダーシ	′ップの機≘	会を確保し	た▶SDGsT	Target5.5					 	
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方	法、時間	帯、育児・	介護の便宜	等)					 	
5.利用者の男女別	データをと	. り、その他	頁向を把握で	きるよう	にした							 	
6.固定的性別役割	分担意識の)解消に寄 <i>草</i>	ました こうしん									 	
7.家事・育児・介	·護等無報酬	労働に対し	_ン て認識・評	価し、男	女共にその)責任を果た	せる環境づく	りに寄与し	_ン た				
►SDGsTarget5.4	1												
8.誰にとっても働	きがいがあ	り人間らし	_ン い働き方((ディーセ	ント・ワー	- ク)が可能	な環境づくり	に寄与した				 	
►SDGsTarget8.5	_)												
9.外国人やLGBT7	などダイバ-	ーシティに	配慮した▶♡	3DGsTarg	et10.2							 	
10.事業推進にあ7	たって男女芸	共同参画室	と協力、あり	るいは連携	患を行った							 	

事業No. (67)	事業名	女性消防吏	戸員の増員					担当課	<u>-</u>	人事課、	消防本部総	務課	
プランにおける位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性2]	【実現に向	けた主な取	り組み】/	後略編事	業手法=	- 4.環	境整備			
内容 消防組織の	の活性化のた	:め、女性消	肖防吏員の	計画的な増	員を進めま [.]	す。							
【評価指標】市消防吏員の	女性比率(女	τ性/定数)	<mark>)(目標:</mark>	R11.4.1)3	%		予算/実績	績 (千円])				
各年4月1日現在	_		R4.4.1		R6.4.1		年度	元年度		2年度	3年度	4年度	5年度
消防吏員実数(うち女性)(人)	160(2)		157 (5)	159(5)			予算		17	50	50	'	
女性比率	1.3%	3.1%		<u> </u>			実績		17	50	50	19,668	5
年度計画(今後の推進につい								拡充					
(前年度計画5年度) 定期的													
(今年度計画6年度)千葉県		催される【	女性活躍推	進研修会】へ	◇参加し、女	性の働きやす	ナい職場環境	竟を整備 つ	するこ	ことで受験原	芯募者を増や	す。	
令和5年度実績、評価コメン													
大学や企業が主催する女子	学生対象の合	同就職説	明会に参加	し、直接PF	₹を行った。	また、女性	生仮眠室の	整備が見	E了し	たことの	ほか、育児	,休業取得後	の働きや
す職場環境づくりに努めてい	いる。												
男女共同参画の視点からの													
1.女性に対するあらゆる形態										0			
2.女性に対するあらゆる形態													
3.意思決定の場で女性の参画													
4.男女双方が利用しやすいコ					介護の便宜	等)					学生を対象と	したインターン	/シップ他
5.利用者の男女別データをと			できるようし	にした						0			
6.固定的性別役割分担意識の										0			
7.家事・育児・介護等無報酬	洲労働に対し	.て認識・評	平価し、男子	女共にその責	責任を果たっ	せる環境づ	くりに寄与	すした					
►SDGsTarget5.4													
8.誰にとっても働きがいがね	あり人間らし	.い働き方	(ディーセ)	ント・ワー:	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た					
►SDGsTarget8.5										0			
9.外国人やLGBTなどダイバ	ーシティに酉	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2									
10.事業推進にあたって男女	:共同参画室 &	と協力、あ	るいは連携	きを行った	•••••								

事業No.	(68)	事業名	女性防火ク	'ラブ員の扌	指導育成				担当課	消防本部	予防課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン	編[基本目標2	2-方向性2]	に関連した	た取り組み/	/戦略編 事業	業手法 = 4.環	環境整備				
内容	火災予防知	口識の習得	や初期消火の	つ訓練を行り	い、家庭や	・地域での防	火や防火知	識の普及啓	発を担うリ	ーダーを育	可成します。		
【参考指標】女性	上防火クラ:	ブ員数((単位:人)				予算/実統	漬(千円)					
数値目標	100人						年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		予算	462	225	229	240	730	
実績	47	4	6 46	46	4	3	実績	398	152	167	205	636	
年度計画(今後の	推進につい	いて右欄を	選択し、具位	本的内容に	ついて下村	闌に自由記力	()		現状通り				
(前年度計画5年	度)火災予	ラ防知識の ³	習得や初期消	が火の訓練る	を行い、家	庭及び地域	の防火や防	火知識の普	及啓発を担	うリーダー	-の育成を図	3 る。	
(今年度計画6年	度)火災予	う防知識の ³	習得や初期消	が火の訓練る	を行い、家	庭及び地域	の防火や防	火知識の普	及啓発を担	うリーダー	-の育成を図]る。	
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	/											
消防フェアや消防	防災まつ	りでの火災	(予防の啓発、	防災訓練	や避難所選	運営訓練でσ	市民への初	刀期消火訓練	指導をする	ることができ	きた。今後:	も各イベン	トなどで昂
■ 発活動を実施する	らとともに、	クラブ員	の募集も引き	き続き実施	する。								
 予算が前年より増	!額している	る理由とし	て、幼年消費	ちクラブ育り	成.助成.事業	きが一般財団	法人自治総	合センター	で採択され	ナーナーめ. <u>=</u>	コミュニティ	ィ助成金を活	5用して我
孫子市幼年消防ク												, , , , , , , ,	77.5
7 ((((((((((((((((((()	1) 0 0 0	61110070	Km () CX	171 0700		-) ++> 101	(111))		C V V O			
男女共同参画の複	見点からの [:]	チェック											
1.女性に対するあ			撤廃すること	に寄与した	t- ▶SDGs	Target5.1							
2.女性に対するあ													
3.意思決定の場で							Target5.5			0			
4.男女双方が利用				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •									
5.利用者の男女別	データをと	こり、その	傾向を把握っ	できるよう	にした								
6.固定的性別役割	分担意識の	の解消に寄	与した										
7.家事・育児・介	·護等無報	州労働に対	して認識・評	F価し、男3	女共にその)責任を果た	せる環境づ	くりに寄与	した				
►SDGsTarget5.4													
8.誰にとっても働		あり人間ら	しい働き方	(ディーヤ`	ント・ワー	- ク) が可能	な環境づく	りに寄与1.	<i>t-</i>	<u> </u>			
►SDGsTarget8.				()	- 1 /	, , ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,	0. 7K-70 2 (, , = H, J O	, _				
9.外国人やLGBT			- 邢唐 ナ- ▶	SDGcTarg	 △+1∩ 2					<u> </u>			
10.事業推進にある										 			
10. 尹木)	にってガダ	バ門学門3	上 (うっ、は任ひ	5 ピーコーノ /し					1 1			

女性団員が活躍しやすく達成感の得

られる活動の場を広げた

											78
事業No.	(69)	事業名	女性消防団員の拡充					担当課	消防	本部警防課	
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	編[基本目標2-方向性2	!]【実現に向]けた主な取	り組み】/	戦略編 事業	美手法=4.環	環境整個	備	
内容	災害におい	て女性の	視点に立って対応をす	⁻ るため、女	性消防団員	の拡充を図	ります。				
【参考指標】女性	<mark>上消防団員数</mark>	数(単位:	人)								
各年4月1日現在 消防団員総数(内:	<u></u> 女性)	R2.4.1 229(1)	R3.4.1 R4.4.1 227(0) 228(3	R5.4.1) 225(10)	R6.4.1 215(10)						
年度計画(今後の)推進につい	っ いて右欄を	選択し、具体的内容は	こついて下欄	に自由記入			現状通り			
(前年度計画5年	度)活動の	場を広げる	るとともに、無理なく	継続していり	†る環境を排	是供していく	. 0				
(今年度計画6年	度)女性団]員が活躍で	できる消防団組織体制	の改正を検討	討する。						
令和5年度実績、	評価コメン	/									
○活動については	は、各種消隙	防団訓練や	消防団行事に多くのな	丈性団員が参	加したほか	、市民を対	象とした公	·募型救命講	構習や流	肖防団員を対象とした救命	講習の講師
として活躍した。	更に消防団	団の意思決	定の場である消防団役	と員・分団長	会議に、次	年度から女	性団員を参	集すること	が決定	された。	
○今後は、災害現	見場において	ても女性の	視点に立って活躍でき	きる環境を整	備していく	0					
男女共同参画の視	見点からのき	チェック									
			 撤廃することに寄与し	た▶SDGsT	arget5.1				П		
			#除することに寄与し								
			なリーダーシップの機			arget5.5			0	消防団の意思決定の場であ	うる消防団
			(情報発信方法、時間				••••••		t1	役員・分団長会議に、次年	
			傾向を把握できるよう			•••••	••••••		1	性団員を参集することが決	
6.固定的性別役割	分担意識σ	7解消に寄.	<u>与した</u>						1	正山央でクネテることがか	(AL C 10/C

7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した

8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した

9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

►SDGsTarget5.4

►SDGsTarget8.5

事業No.	(70) 事	事業名	男女混合名簿	- 算の利用継続				4	担当課	教育委員	会学校教	育課		
プランにおける	る 位置づけ と	ごジョン紙		 方向性2]に関i	連した取り紛	且み/戦略	系編 事業手済	去=4.環境	5整備					
内容	市内全小・中	中学校19村	交において、野	男女混合での名	名簿作成を総	継続します	。 また、 儀	遠式におけ	る呼び名	も男女と	も「さん」	づけを糾	迷続します	0
年度計画(今後の	の推進についる	て右欄をj	選択し、具体的	的内容について	て下欄に自由	日記入)		3	現状通り					
(前年度計画5年	F度) 男女混合	îでの名簿	の作成、儀式	こにおける呼名	は男女とも	「さん」・	づけを継続	する。						
(今年度計画6年		っ での名簿	の作成、儀式	 における呼名	は男女とも	「さん」・	づけを継続	する。						
令和5年度実績、	評価コメント													
男女混合での名簿	簿の作成、儀式	式における	5呼名は男女	とも「さん」~	づけを継続し	った。								
男女共同参画の	<mark>視点からのチ</mark> ョ	ェック												
1.女性に対するあ	あらゆる形態の	り差別を指	 廃することに	こ寄与した▶S	DGsTarget5	5.1				0				
2.女性に対するあ	あらゆる形態の	り暴力を排	除することに	こ寄与した▶S	DGsTarget5	5.2								
3.意思決定の場で	で女性の参画及	支び平等 な	ミリーダーシッ	ノプの機会を確	笙保した▶SI	DGsTarge	t5.5							
4.男女双方が利用	用しやすい工夫		(情報発信方法	去、時間帯、育	₹児・介護の	便宜等)								
5.利用者の男女別	別データをとり	丿、その何	前を把握でき	きるようにした	Ć									
6.固定的性別役割	割分担意識の解	解消に寄 <i>与</i>	Fした							0				
7.家事・育児・グ	介護等無報酬党	労働に対し	て認識・評価	┧し、男女共に	こその責任を	果たせる	環境づくり	に寄与し	た					
►SDGsTarget5.	.4													
8.誰にとっても賃		丿人間らし	,い働き方(ラ	ディーセント・	・ワーク)が	可能な環	境づくりに	寄与した						
►SDGsTarget8.	.5													
9.外国人やLGBT		シティに	記慮した▶SE	ງGsTarget10.2	2									
10 事業推進にあ					• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •									

事業No.	(71)	事業名	社会的暴力	」の発生を除	うぐ環境づく	(1)			担当課	教育委員会	全指導課		
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標2	2-方向性4](こ関連した耳	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	有害図書類	自動販売機	幾の実態調査	至、たて看根	页の撤去等、	社会的暴力	りの発生を隊	方ぐ環境づく	、りに努める	ます。			
【参考指標】パト	ロール回数	女 (単位:	(回)				(単位:千円)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		予算	2,477	2,333	2,221	2,218	2,221	
実績	709	511	534	717	704		実績	1,911	1,209	1,267	1,626	1,627	
年度計画(今後の	推進につい	v て右欄を選	選択し、具体	本的内容につ	ついて下欄に	こ自由記入)			現状通り				
(前年度計画5年)	度) 少年指	導員が市内	全域を定期	的にパトロ	ールする。								
(今年度計画6年)	度)少年指	導員が市内	全域を定期	的にパトロ	ールする。								
令和5年度実績、	評価コメン	 											
各中学校区地域の	定例パトロ	コールを通し	て、声かり	けを行うなと	ご少年の非行	う防止活動 を	を行った。ま	また、月の1	L ~2回の額	断頭指導パ	トロールや、	、防犯協会。	との市内一
斉防犯パトロール	/にも参加し	た。											
近年、減少傾向の	少年による	る大きな犯罪	『の発生は身	見られなか <i>・</i>	った。また、	不審者情報	報に即時対応	むし、各小ロ	中学校に情報	報を伝える	と同時に注	意喚起を促	し、警察
等と連携・協力で													
男女共同参画の視	<mark>点からのチ</mark>	ニェック											
1.女性に対するあ			焼すること	に寄与した	SDGsTa	rget5.1				0			
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を排	除すること	: に寄与した	SDGsTa	rget5.2		•••••••		0			
3.意思決定の場で	女性の参画	及び平等な	:リーダーシ	/ップの機会	€を確保した	SDGsTa	rget5.5						
4.男女双方が利用	しやすいエ	きをした((情報発信方	法、時間帯	ま、育児・介	護の便宜等	争)						
5.利用者の男女別	データをと	り、その傾	向を把握て	ぎきるように	こした								

2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した▶SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した▶SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した ▶SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した▶SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(72)	事業名	小・中学生への性	上教育や性に関す	る相談		担当課	教育委	員会指導記	果・教育材	 目談セン :	ター
プランにおける	位置づけ	ビジョン線	扁[基本目標3-方向 [']	性2]【実現に向け	けた主な取り組	み】/戦略編 事	業手法=4.5	環境整備				
内容	市内全ての)小・中学校	交において、発達剤	 没階に応じた性教	有を実施する	とともに、相談に	に対応します	- 0				
年度計画(今後の)推進につい	いて右欄を過	選択し、具体的内容	容について下欄に	自由記入)		現状通り					
(前年度計画5年	度)市内す	べての小・	中学校において、	保健体育等の「	教科書・資料」	やAbi☆小中一	貫カリキュラ	ラムの「レ	いのち・こ	ころ・か	らだの学	習」を
用いて、発達段階	皆に即した!	生教育を実施	施する。									
(今年度計画6年	度)市内す	べての小・	中学校において、	保健体育等の「語	教科書・資料」	やAbi☆小中一	貫カリキュラ	ラムの「レ	いのち・こ	ころ・か	らだの学	習」を
用いて、発達段階	皆に即した!!	生教育を実施	施する。									
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -										
指導課では、市内	7すべての/	ト・中学校に	こおいて、保健体育	育等の「教科書・	資料」や「い	のち・こころ・	からだの学習	引」を用い	ヽて、発達	段階に即	した性教	育を実
施した。養護教諭	動を中心に、	性に関する	る悩み相談等の窓[コになっている。								
教育相談センター	-では、相詞	炎事業(月~	~金、9時~16時、	電話及び来所。	来所は要予約)	や「児童生徒が	からの悩み相	談ホット	ライン」	(月~金、	、9時~1	6時半、
電話またはメール	レ)を通して	、 市内小中	中学校の児童・生徒	走及びその保護者	fの悩みごと全:	般の相談を受けて	付けており、	性に関す	る相談に	も対応し	た。	
男女共同参画の視	<mark>見点からのき</mark>	チェック										
1.女性に対するあ	らゆる形態	系の差別を撤	放廃することに寄与	∍した▶SDGsTar	rget5.1			0				
2.女性に対するあ	らゆる形態	気の暴力を排	非除することに寄 <i>与</i>	∮した▶SDGsTar	rget5.2			0				
3.意思決定の場で	女性の参画	国及び平等な	ょリーダーシップ σ)機会を確保した	▶ SDGsTarge	t5.5						
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方法、問	寺間帯、育児・介	・護の便宜等)							
5.利用者の男女別]データをと	:り、その個	頁向を把握できる。	ようにした								
6.固定的性別役割			_									
7.家事・育児・介	護等無報酬	州労働に対し	して認識・評価し、	男女共にその責	任を果たせる	環境づくりに寄 ^止	与した					
►SDGsTarget5.												
8.誰にとっても働	きがいがあ	らり人間らし	∠い働き方(ディ−	-セント・ワーク)が可能な環境	竟づくりに寄与し	した					
►SDGsTarget8.	5											
9.外国人やLGBT:	などダイバ	ーシティに	配慮した▶SDGsT	arget10.2								

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

事業No.	(73)	事業名	教職員資質向」	E			担当課	教育委員:	会指導課
プランにおける	位置づけ	ビジョン	/編[基本目標3-方	向性2]に関連した	た取り組み/戦	战略編 事業手法 =	4.環境整備		
内容	学校教育に	おいて、	性別にとらわれた	ない個性を尊重し	した教育を行う	ために、教職員に	対して研修を	:実施します。	0
年度計画(今後の)推進につい	いて右欄:	を選択し、具体的に	内容について下櫚	闌に自由記入)		現状通り		
(前年度計画5年	度)教職員	の研修参	泳加を進める。						
(今年度計画6年	度)教職員	の研修参	♪加を進める。						
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	· -							
男女平等参画担当	当指導主事 :	1 名が 4 /	月28日に実施され	た県主催の「学村	校人権教育研究	R協議会全体協議会	会」に参加し、	学校人権教	な育に対する県の計画や推進目標
の説明、講演、名	5市担当主	事との情報	報交換などを通して	て男女平等などの)人権教育など	に関する知識・意	意識を高めた。	また、学校	人権教育研究協議会地区別協議会
 に各学校の学校 <i> </i>	人権教育担論	当職員1	9 名が参加し、県(の人権教育事業計	計画、学校人権	数育の推進に関す	する実態調査 <i>0</i>	D分析結果、	現状と課題、今後の学校人権教
			職員への周知を図 <i>・</i>						
				0					
男女共同参画の社	見点からのき	チェック							
1.女性に対するあ	らゆる形態	点の差別を	を撤廃することに署	寄与した▶SDGs ⁻	Target5.1			0	
2.女性に対するあ	らゆる形態	系の暴力を	を排除することに署	寄与した▶SDGs ⁻	Target5.2				
3.意思決定の場で	で女性の参画	圓及び平領	<u></u> 手なリーダーシップ	プの機会を確保し	た▶SDGsTar	get5.5			
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	ć (情報発信方法、	時間帯、育児・	介護の便宜等)			
5.利用者の男女別]データをと	:り、その	り傾向を把握できる	るようにした					
6.固定的性別役害	J分担意識σ)解消に暑	寄与した					0	
7.家事・育児・介	`護等無報酬	州労働に対	対して認識・評価し	/、男女共にその)責任を果たせ	る環境づくりに寄	与した		
►SDGsTarget5.	4								
8.誰にとっても賃	きがいがあ	うり人間は	らしい働き方(ディ	ィーセント・ワー	-ク)が可能な	環境づくりに寄与	こした		
►SDGsTarget8.	5								
9.外国人やLGBT	などダイバ	ーシティ	に配慮した▶SDG	sTarget10.2				0	
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画	室と協力、あるい	は連携を行った					

事業No.	(74)	事業名	教育相談						担当課	教育多	長員会教育相談センター	
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	扁[基本目標]	方向性2]に	こ関連した	取り組み/	戦略編 事業 🗄	手法=4.環境	竟整備			
内容	母親中心の)子育てかり	う父親も一緒	旨に考え、子	子育てに参加	加する基盤′	づくりのため	、教育、発	達、就学	相談を	行います。	
【参考指標】教育	有相談受付件	井数 (単位	:件)									
年度		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度						
総件数		3,159	3,673	4,476	2,522	2,976						
うち父親の件数	久	179	139	113	79	103						
年度計画(今後の	D推進につい	へて右欄を	選択し、具体	的内容につ	ついて下欄	に自由記入)		現状通り			
(前年度計画5年	度)父親の	相談は必要	に応じて随	時促してい	<.							
(今年度計画6年	度)父親の	相談は必要	に応じて随	時促してい	<.							
令和5年度実績、	評価コメン	 										
男人共同分子 6.1		c 4										
男女共同参画の初				- 	> 000 T					т т		
1.女性に対するあ												
2.女性に対するあ												
3.意思決定の場で												
4.男女双方が利用						ト護の便且等	宇 <i>)</i> 				0 to a 10 st // W a 1// 46 t 10 10	
5.利用者の男女別				きるように	した						父親の相談件数の推移を把握	
6.固定的性別役割				······							父親の相談も積極的に促した	
7.家事・育児・介		州労働に対し	ノて認識・ 計	価し、男女	共にその詞	賃任を果たも	せる環境づく	りに寄与し	た		子育てに悩む両親の努力を評価し、コ	こン
►SDGsTarget5.											パワメントする面談に努めている	
8.誰にとっても働	かきがいがあ	り人間らし	,い働き方	(ディーセン	ト・ワーク	り)が可能な	は環境づくり	に寄与した				
►SDGsTarget8.												
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarge [.]	t10.2							
10.事業推進にあ	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った							

事業No.	(75)	事業名	男女共同参	画の視点に	よる市民向	句け学習講座	座の開催		担当課	教育委員:	会生涯学習認	果	
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標]	方向性2](に関連した	取り組み/	戦略編 事業	手法=4.環	境整備				
内容	のびのび親	子学級や家	凤庭教育学 級	などを通し	て、男性の	つ育児参加や	や家庭の役割	引分担など男	男女共同参画	画の視点を	盛り込んだき	学習機会を提	<u></u> 是供しま
	す。												
		がのが親子学	ዾ級は2~3	歳の入園前	児と保護者	☆対象2コー	ス Bahvの	びのび親子	学級は1~	らか日頃と	と保護者対象	:2コース §	家庭教育学
			-				A Daby	0 0 0 196 3) ///X / G I	0 /3 / 3 / 3 / 3			NÆM I
▼ (S. obs. He let ▼						1	+ / · · · · ·						
【参考指標】のび			1			予算/実績		T			1		
年度					5年度	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		
延参加者数	714	72	786	897	877	予算	727					1	
					<u> </u>	実績	621	127		558	534		
年度計画(今後の									現状通り				
(前年度計画5年	度)のびの	び親子学級	や家庭教育	学級などを	通して、男	性の育児参	加や、親子	関係や家庭	の役割に関	して学ぶ	学習機会を提	供する。	
(今年度計画6年	度) のびの	び親子学級	や家庭教育	学級などを	通して、男	性の育児参	加や、親子	-関係や家庭	の役割に関	して学ぶき	学習機会を提	供する。	
令和5年度実績、	評価コメン	 											
平日の参加が難し	、い保護者も	ら参加できる	るよう、土曜	曜日に学習権	幾会を設け	実施した。	家事育児の日	時短方法や?	分担など実	体験に基つ	がいた話は、	パートナー・	シップの
 大切さを気づかせ	トてくれるロ	内容であり.	生活におい	ヽてお互いの	の協力が必須	須であるこ	とが伝わる!	学習となっ	t-				
		10 (0)/(<u></u>	(1, 1,				, , , ,					
男女共同参画の視	見点からのう	チェック											
1.女性に対するあ			 	に寄与した	- ▶SDGsTa	arget5 1							
2.女性に対するあ													
3. 意思決定の場で							argat5 5						
3.思心灰足の場で 4.男女双方が利用										O SNS		性胡及信	
5.利用者の男女別						一段の民旦司	ナ <i>ノ</i>			U 3110	プを泊用した	月取九百	
				<u> </u>	- レ/こ								
6.固定的性別役割				·/	サルフの す	<i>= \(\dagger \)</i> = \(\dagger \).	. フェローナ - ^ .		L				
7.家事・育児・介		労働に対し	て認識・計	他し、男女	て共にその資	賃仕を果た も	せる塚現つく	、りに奇与し	ノた	0			
►SDGsTarget5.4													
8.誰にとっても働	きがいがあ	り人間らし	い働き方	(ディーセン	ノト・ワーク	フ)が可能な	よ環境づくり	ノに寄与し <i>†</i>	Ć				
►SDGsTarget8.													
9.外国人やLGBT	などダイバ・	ーシティに	配慮した▶♡	SDGsTarge	t10.2								
10.事業推進にある	たって男女	共同参画室	と協力、あ	るいは連携	を行った								

事業No.	(76)	事業名	図書館にお	う ける男女却	共同参画コ-	-ナーの拡き	充		担当課	教育多	5員会	生涯学習	部図書	館	
プランにおける	位置づけ	ビジョン編	[基本目標]	1-方向性2]	に関連した	取り組み/	戦略編 事業	美手法=4. 璟	環境整備						
内容	男女共同参	嗲画に関する	る書籍コース	ナーを常設し	」、関連情	報の充実を	図ります。								
【参考指標】コー	ナーの整	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	予算/実績	責(千円)							
備・利用															
新規受入書籍数	(冊)	31	19	11	8	19	年度	元年度	2年度	3年度		1年度	5年度	:	
所蔵冊数(内開架	冊数)(冊)	880(526)	899(539)	868(548)	938(621)	896(578)	予算	24	2	24	18	3	0	19	
年度内延貸出数	(件)	164	272	313	255	205	実績	24	1	.4	32	1	7	45	
年度計画(今後の)推進につい	ハて右欄を込	選択し、具位	体的内容に	ついて下欄	に自由記入	.)		現状通り						
(前年度計画5年	度)「男女	共同参画コ	ıーナー」 を	常設し、約	推持管理、貨	逢出サービ:	スを行う。!	男女共同参	画室と連	隽し、国	・ 県 <i>た</i>	が発行する	る統計賞	資料やノ	ペンフ
レットなどの収集	€も行い、 層	啓発活動に1	つなげる。												
(今年度計画6年	度)「男女	共同参画	ーナー」を	常設し、約	推持管理、貸	貧出サービ:	スを行う。!	男女共同参	画室と連	隽し、国	・県 <i>た</i>	が発行すん	る統計賞	資料やノ	ペンフ
レットなどの収集	€も行い、唇	啓発活動に1	つなげる。	また、現在	の図書リス	トの改訂版	を発行する	0							
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	'													
男女共同参画に関	関する図書:	コーナーを言	常設し、関	連情報の展	示、パンフ	レットの設	置を行った	こ。アビスタ	'本館ガラ	スケース	ス展示				
 を行った。図書り	リスト改訂に	こ向けての[図書の第一	次選定を男	女共同参画	室とともに	行い、次年	度の改訂作	≡業に活か	した。					
			-, -, -,							0					
男女共同参画の複	見点からの -	チェック													
1.女性に対するあ			放廃すること	こに寄与した	ʻz ▶SDGsT	arget5.1									
2.女性に対するあ															
3.意思決定の場で							arget5.5								
4.男女双方が利用	しやすいコ	上夫をした	 (情報発信)	5法、時間	・ 育児・	介護の便宜	等)			0	•••••••			***************************************	
5.利用者の男女別	データをと	こり、その個	頁向を把握っ	できるよう(こした										
6.固定的性別役割	J分担意識 <i>0</i>	0解消に寄与	ました							0	••••••				
7.家事・育児・介	`護等無報酬	州労働に対し	ノて認識・言	平価し、男3	女共にその	責任を果た	せる環境づ	くりに寄与	した						
►SDGsTarget5.4	4														
8.誰にとっても働		あり人間らし	ノい働き方	(ディーセ)	ノト・ワー	ク)が可能	な環境づく	りに寄与し	た	0					
►SDGsTarget8.	5														
9 外国人やI GRT:		ーシティに	配慮した▶	SDGsTarge	et10.2						パンフ	フレットの	 D設置		

10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

○ 図書リスト配布

事業No.	(77)	事業名	託児サービスの	 の提供			担当課	関係課	
プランにおける	位置づけ	ビジョン約	- 扁[基本目標1-方	向性2]に関連した	取り組み/戦闘	略編 事業手法=4.5	- 環境整備		
内容	市が主催す	る講座や~	イベントなどに	おいて託児サービス	スを設け子育で	て中であっても利用	しやすい環境	竟づくり	を進めます。
年度計画(今後の)推進につい	ヽて右欄を	選択し、具体的	内容について下欄(に自由記入)		現状通り		
(前年度計画5年	度) 市の事	業において	て託児を実施し、	子育て中であって	ても利用しやす	い環境づくりを進	める。		
(今年度計画6年	度)市の事	業において	て託児を実施し、	子育て中であって	ても利用しやす	い環境づくりを進	める。		
令和5年度実績、	<mark>評価コメン</mark>	 							
託児を設定してい	た事業は	【別掲2】(のとおり。この	うち、各種集団検討	診では例年通り	J会場で託児スペ-	-スを設け、-	子育て中	の世代からは安心して検診を受けら
れるとの声もあり)、女性の優	建康支援に	も役立っている	。対象年齢が子育で	て世代の検診っ	では案内通知に託児	見スペースが	あること	を明記し、受診しやすい環境づく
りも行った。また	、市民活動	カステーシ	ョン事業では子	育て世代の親の交流	流を目的とした	た様々なイベントを	開催し、託	児につい	ても積極的に実施した。
一方で、外国人の	ための日本	·語教室、·	子ども・子育て	会議(審議会)、	子育てセミナ-	-などはオンライン	/開催など、:	会場での	託児ばかりでなく、在宅で利用しや
すい開催を予定し	ている。男	日 日 女 共 同 参 日	画室でもオンラ	イン講座の開催を約	継続し、対面コ	式講演会では、ほと	んど利用さ	れること	のなかった託児をとりやめ、子ども
連れで参加できる	環境づくり)を心掛け;	た。						
男女共同参画の視	<mark>見点からのチ</mark>	チェック							
1.女性に対するあ	らゆる形態	の差別を排	敵廃することに ⁵	寄与した▶SDGsTa	arget5.1				
2.女性に対するあ	らゆる形態	の暴力を担	非除することに ⁵	寄与した▶SDGsTa	arget5.2			<u> </u>	
3.意思決定の場で	女性の参画	及び平等フ	なリーダーシッ	プの機会を確保した	t ►SDGsTarg	et5.5			
4.男女双方が利用	しやすいエ	夫をした	(情報発信方法、	、時間帯、育児・ク	个護の便宜等)			0	

2.女性に対するあらゆる形態の暴力を排除することに寄与した ► SDGsTarget5.2 3.意思決定の場で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保した ► SDGsTarget5.5 4.男女双方が利用しやすい工夫をした(情報発信方法、時間帯、育児・介護の便宜等) 5.利用者の男女別データをとり、その傾向を把握できるようにした 6.固定的性別役割分担意識の解消に寄与した 7.家事・育児・介護等無報酬労働に対して認識・評価し、男女共にその責任を果たせる環境づくりに寄与した ► SDGsTarget5.4 8.誰にとっても働きがいがあり人間らしい働き方(ディーセント・ワーク)が可能な環境づくりに寄与した ► SDGsTarget8.5 9.外国人やLGBTなどダイバーシティに配慮した ► SDGsTarget10.2 10.事業推進にあたって男女共同参画室と協力、あるいは連携を行った

託児付き事業内訳 (事業77参照)

託児付き事業	担当課	令和5年度中の託児設定状況	託児利用数と対象年齢	令和6年度計画
外国人のための日本語教	企画政策課	実施予定であったが、託児ボランティアの人員確保が困難な状況と	0人	日本語教室の火曜日クラスにおいて、適宜託児室を設ける。託児ボ
室(火曜日クラス)		なり、オンライン授業や市の一時預かりの紹介等に代えて対応し		ランティアの人員確保が困難な状況が続いており、託児室は確保し
		た。		た上で、オンライン授業や市の一時預かりの紹介等の代替手段を適
				宜検討することになっている。
各種集団検診	健康づくり支援	①子宮頸がん集団検診、②乳がん集団検診、③骨粗しょう症検診、	①74人(9日間、0~9歳)	引き続き託児サービスを実施する。
	課	④胃がん集団検診を託児つきで実施した。①~③は、対象年齢が子	②78人(8日間、0~6歳)	
		育て世代のため集団検診の案内通知に託児スペースがあることを記	③0人(2日間)	
		載している。④は、対象年齢が高いため集団検診の案内通知には記	④5人(11日間、3~5歳)	
		載していないが、当日に申し出があった場合は対応した。		
フバム・フカックギ(南	フバエナゼ=		₩1□1 /7 4 \	小なフナフドム・フカット等(南洋人)人「口胆ルマウットフド
子ども・子育て会議(審		第1回、第3回は、対面会議としたため、例年どお託児実施。第2回、	第1回1人(7歳)	我孫子市子ども・子育て会議(審議会)全5回開催予定であるが、
議会)		第4回は、オンライン会議としたため、託児未実施。 	第3回1人(7歳)	委員からの希望で、オンライン会議とするため託児の予定はない。
子育てセミナー	こども発達セン	こども発達センターひまわり園利用児の保護者を対象に子育てセミ	15人(14家庭)	子育てセミナーは、より多くの方が参加できるように実施方法を見
	ター	ナーを開催し、託児を実施した(11/29開催)。	内訳:	直し、YouTubeにて、事前録画をした動画を限定配信することと
			5歳児2人、4歳児4人、3歳児2	なったため託児の実施予定はない。
			人、2歳児 5人、1歳児1人、0歳	こども発達センターひまわり園利用児の保護者に対して、ペアレン
			児1人	ト・プログラム研修(全6回)の実施を予定しているが、療育中(親
				子分離日)に行うため特別に託児を実施する予定はない。
家庭教育学級	生涯学習課(公	事業開催中は保育市民スタッフにより託児を実施している。	1人(2歳)	引き続き託児サービスを実施する。
	民館)	通常は託児室での託児だが、保護者の要望により事業を実施してい		
		る場での託児を行う場合もある。		
	市民協働推進課	市民活動ステーション事業「移動子育て交流スペースcafeネスト」	105人(延べ人数)	引き続き、実施場所や形態を変え、様々な子試みをして子育て世代
業		で託児を設定し、10回開催した(全11回開催しているが、うち1回		の親のニーズを探りながら進めていく。より多くの方に利用しても
		はオンラインのため託児なし)。10回のうち5回はおもちゃの広場		らうため、広報場所や方法を工夫していく。
		「花」と協働、2回はニコふぁみと協働で実施。	かった。	

審議会・行政委員会等における女性比率内訳 (事業13参照)

令和6年4月1日現在(当日委嘱のない場合は3月31日現在)

*=内女性委員数、%=女性比率

	=n.g==					八古地モロ	
①審議会等	設置	担当課	委員数		1 .	公募枠あり	任期
	根拠			*	%	(男:女)	
1 市民危機管理対策会議(防災会議)		市民安全課	40	3	7.5%		4.7.1~6.6.30
2 行政不服審査会		行政管理課	3	1	33.3%		4.4.1~7.3.31
3 空家等対策協議会	法	市民安全課	9	0	0.0%		5.4.1~7.3.31
4 環境審議会	法	手賀沼課	11	4	36.4%	1:1	6.1.27~8.1.26
5 民生委員推薦会		社会福祉課	8	4	50.0%		4.10.1~7.9.30
6 介護認定審査会	法	高齢者支援課	35	9	25.7%		5.4.1~7.3.31
7 自立支援協議会	法	障害者支援課	9	4	44.4%		4.6.1~6.5.31
8 障害者介護給付費等の支給に関する審査会	法	障害者支援課	15	4	26.7%		5.4.1~7.3.31
9 国民健康保険運営協議会	法	国保年金課	10	3	30.0%	3:0	4.10.1~7.9.30
10 子ども・子育て会議	法	子ども支援課	11	7	63.6%	0:2	5.4.1~8.3.31
11 いじめ問題対策連絡協議会	法	子ども相談課	14	1	7.1%		5.4.1~7.3.31
12 子ども虐待等防止対策地域協議会代表者会議	法	子ども相談課	19	3	15.8%		6.4.1~8.3.31
13 地域公共交通協議会	法	交通政策課	23	0	0.0%		5.10.1~7.9.30
14 都市計画審議会	法	都市計画課	12	3	25.0%	1:1	5.12.26~7.12.25
15 建築審査会	法	建築住宅課	5	1	20.0%		4.4.1~7.3.31
16 いじめ防止対策委員会	法	指導課(教)	12	2	16.7%		5.4.1~7.3.31
17 特別職報酬等審議会		人事課	8	5	62.5%	0:1	2.9.4~6.9.3
18 行政改革推進委員会	条例	企画政策課	8	2	25.0%		5.7.26~7.7.25
19 公契約審議会	条例	資産管理課	6	2	33.3%		5.7.13~7.7.12
20 情報公開・個人情報保護審査会	条例	行政管理課	5	2	40.0%		5.8.18~7.8.17
21 資産等公開審査会		秘書広報課	5	2	40.0%		4.6.1~6.5.31
22 男女共同参画審議会		市民協働推進課	13	8	61.5%	1:0	4.4.1~6.6.30
23 まち・ひと・しごと創生有識者会議	条例	企画政策課	10	3	30.0%		5.7.1~7.3.31
24 平和事業推進市民会議		企画政策課	15	10	66.7%	1:3	5.6.4~7.3.31
25 補助金等検討委員会		財政課	5	1	20.0%		5.4.1~8.3.31
26 市民プラザ指定管理者選考委員会		市民協働推進課	6	3	50.0%		4.10.1~7.9.30
27 市民活動ステーション指定管理者選考委員会	条例	市民協働推進課	6	3	50.0%		1.10.1~6.9.30
28 交通安全推進協議会		交通政策課	12	4	33.3%		6.4.1~8.3.31
29 農産物直売所アンテナショップ跡地活用事業選考委員会		商業観光課	6	1	16.7%		5.12.1~任期終了
30 公園坂通り施設活用事業者選考委員会		企業立地推進課	6	0	0.0%		4.4.12~調査審議終了
31 柴崎地区産業用地整備事業者選考委員会		企業立地推進課	6	0	0.0%		3.10.6~調査審議終了
32 地域計画検討会		農政課	13	3	23.1%		6.2.14~8.2.13
33 谷津ミュージアム事業推進専門家会議		手賀沼課	5	1	20.0%		5.4.1~7.3.31
34 健康福祉総合計画推進協議会		社会福祉課	9	2	22.2%		3.10.1~6.9.30
35 自殺対策協議会		社会福祉課	11	5	45.5%		4.8.1~6.7.31
36 福祉有償運送運営協議会		社会福祉課	10	4	40.0%		5.4.1~7.3.31
37 介護保険調整委員会		高齢者支援課	5	2	40.0%		5.4.1~7.3.31
38 介護保険市民会議		高齢者支援課	13	3	23.1%	2:2	4.8.1~7.7.31
39 福祉センター指定管理者選考委員会		高齢者支援課	6	2	33.3%		2.11.1~7.10.31
40 老人ホーム入所判定委員会		高齢者支援課	6	1	16.7%		6.4.1~8.3.31
The second secon							

41 又以拉氏协序协定和中央系统	Æ ÆI	独立 ジノリナ 短冊	C	1	1.0 70/		E 4 1 7 2 2 1
41 予防接種健康被害調査委員会		健康づくり支援課	6	1	16.7%		5.4.1~7.3.31
42 災害医療対策会議		健康づくり支援課	11	3	27.3%		6.4.1~8.3.31
43 がん検診運営委員会		健康づくり支援課	6	2	33.3%		6.4.1~8.3.31
44 健康づくり推進協議会		健康づくり支援課	15	7	46.7%		5.4.1~7.3.31
45 石けん利用推進対策審議会		商業観光課	11	4	36.4%		3.4.1~6.3.31
46 インフォメーションセンター指定管理者選考委員会		商業観光課	7	1	14.3%		5.11.6~10.11.5
47 農業振興協議会		農政課	14	4	28.6%	0:1	5.7.1~7.6.30
48 農業拠点施設指定管理者選考委員会	条例	農政課	6	3	50.0%	0:1	6.4.1~11.3.31
49 公共下水道事業審議会	条例	下水道課	8	1	12.5%	1:0	4.11.1~6.10.31
50 建築、開発行為等紛争調整委員会	条例	都市計画課	5	2	40.0%		6.4.1~8.3.31
51 景観審議会	条例	都市計画課	8	2	25.0%	1:0	5.6.1~7.5.31
52 ホテル等審査会	条例	建築住宅課	7	4	57.1%		5.9.1~7.8.31
53 水道事業運営審議会	条例	水道局経営課	10	3	30.0%	1:1	5.9.1~7.8.31
54 学校給食調理業務委託の事業者選定委員会	条例	学校教育課(教)	13	8	61.5%		5.10.1~6.9.30
55 教育支援委員会	条例	教育相談センター(教)	12	7	58.3%		5.4.1~7.3.31
56 文化財審議会	条例	文化・スポーツ課(教)	7	1	14.3%		5.6.1~7.5.31
57 市民体育館及び有料公園施設等指定管理者選考委員会	条例	文化・スポーツ課(教)	6	3	50.0%		4.10.3~9.10.2
58 生涯学習審議会	条例	生涯学習課(教)	14	6	42.9%	1:0	4.7.1~7.6.30
59 湖北地区公民館指定管理者選考委員会	条例	生涯学習課(教)	6	2	33.3%		5.10.1~8.9.30
60 廃棄物基本問題調査会	条例	手賀沼課(クリーンセン	13	3	23.1%	3:0	4.8.1~6.7.31
地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等(★1)		小計	616	185	30.0%		
61 入札等監視委員会	要綱	資産管理課	3	0	0.0%		6.4.1~8.3.31
62 在宅医療介護連携推進協議会	要綱	高齢者支援課	14	7	50.0%		5.4.1~7.3.31
63 放課後対策事業運営委員会	要綱	子ども支援課	17	8	47.1%		5.5.31~6.5.30
64 療育・教育システム連絡会	要綱	子ども相談課	17	8	47.1%		6.4.1~8.3.31
65 石けん利用推進協議会	要綱	商業観光課	9	9	100.0%	0:1	4.5.1~6.4.30
66 小中一貫教育推進委員会		指導課(教)	12	6	50.0%		6.4.1~7.3.31
67 地域学校協働本部運営委員会	要綱	指導課(教)	10	5	50.0%		6.4.1~7.3.31
68 文化財保存活用地域計画協議会	要綱	文化・スポーツ課(教)	10	3	30.0%		4.7.1~7.6.30
69 鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会	要綱	鳥の博物館(教)	12	1	8.3%	1:0	5.7.1~7.3.31
70 成年後見制度利用促進検討委員会		社会福祉課	12	4	33.3%		5.8.1~7.3.31
71 部活動地域移行検討委員会		文化・スポーツ課(教)	10	2	20.0%	0:0	4.7.1~7.6.30
市の目標設定対象の審議会等 (★2)		計	742	238	32.1%	17:13	

②行政委員会等 (★)

教育委員会(4人中女性2人)女性比率50% 選挙管理委員会(4人中女性1人)女性比率25% 監查委員(2人中女性0人)女性比率0% 固定資産評価審查委員会(3人中0人)女性比率 農業委員会(10人中女性1人)女性比率10%

計(23人中女性4人)女性比率17.4%

(★1)「**地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等**」とは法律、条例等で設置する審議会等のこと。「**行政委員会等**」とは、**地方自治法第180条の5に基づく委員会等**のこと。

内閣府男女共同参画局のホームページ「地方公共団体における男女 共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」、また一部 は「市区町村女性参画見える化マップ」で全国の自治体の数値が比 較一覧できる。

- ▲上欄の網掛け枠について 内女性/総数=割合(前年)
- =男女ともに40%を下回らない審議会 21/71=29.6% (23/68=33.8%)
- **0** = 女性委員ゼロの審議会 5/71=7.0%(5/68=7.4%)

(参考) 各事業における「男女共同参画の視点」 一覧

事業	· 名	担当課	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1.	情報発信			1						1			
1	男女共同参画に関する広報掲載	男女共同参画室	0	0	0			0	0	0		0	7
2	情報紙の発行	男女共同参画室				0		0	0	0		0	5
3	Web、SNS を活用した情報発信	男女共同参画室	0	0	0	0		0	0	0	0	0	9
	情報発信ルートの拡充	男女共同参画室	0		0			0	0	0		0	9
	意識の醸成			<u> </u>		<u> </u>							
5	男女共同参画に関する市職員研修	人事課 社会福祉課 男女共同参画室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	男女共同参画講演会	男女共同参画室	0					0		0		0	9
	各課の啓発事業との連携	男女共同参画室	0				0		0		0	0	10
	推進体制	1 1 1 1 1 1 1 1 1			۰								
8	男女共同参画プランの進行管理	男女共同参画室			0	0						0	3
	女性活躍推進協議会の設置	男女共同参画室			0								1
	市内の多様な主体による事業の実施	男女共同参画室	0	0	0	0	0	0	0	0	Ο	0	10
	国や他自治体との連携推進	男女共同参画室	0	0	_	0	_				0		8
	庁内連携の充実	男女共同参画室	0	0	0	0	0	0	0	0		0	10
	環境整備	232771122112	1 -									<u> </u>	
	審議会・行政委員会等への女性委員の登用	秘書広報課・行政委員会等			0	0	0	0				0	5
	法律相談	秘書広報課	0			0	0				0		4
15	市職員のワーク・ライフ・バランスの推進	人事課				0			0	0			3
16	市女性管理職の登用	人事課	0		0		0	0		0		0	6
17	市職員の育児休業・子育て休暇・介護休暇の取得促進	人事課					0	0	0	0			4
18	市職員向けハラスメントの防止及び対応	人事課	0	0						0	0		4
19	在住外国人の支援	企画課									0		1
20	自治会、まちづくり協議会等への女性の参画	市民協働推進課	0		0			0				0	4
21	地域活動インターンシッププログラムの実施	市民協働推進課	0		0	0				0		0	5
22	市民活動への支援	市民協働推進課	0			0				0			3
23	地域コミュニティの活性化	市民協働推進課	0					0					2
24	男女共同参画の視点からの防災の取り組み	市民安全課			0	0						0	3
25	自主防災組織における女性の参画	市民安全課			0		0						2
26	市内事業者等への情報発信の充実	企業立地推進課								0			1
27	女性の起業支援	企業立地推進課				0	0						2
28	女性農業者の支援	農政課	0		0	0	0	0	0	0			7
29	DV 相談	社会福祉課	0	0		0	0					0	5
30	生活保護に関する相談	社会福祉課				0	0						2
31	生活困窮者自立支援制度による自立相談	社会福祉課				0				0			2
32	生活困窮者を対象とした無料法律相談	社会福祉課	0	0		0	0						4
33	住居確保給付金	社会福祉課				0	0						2
	一時生活支援事業	社会福祉課				0	0						2
35	子どもの学習支援事業	社会福祉課						0	0				2
36	我孫子市生活保護受給者等就労促進事業	社会福祉課				0	0	0		0			4
37	子ども食堂の活動支援	社会福祉課				0		0					2
38	民間一時保護施設への支援	社会福祉課	0	0									2
39	人権相談	社会福祉課	0			0							2
40	社会を明るくする運動	社会福祉課	0					0			0		3

41 人権に関する啓発活動	社会福祉課									0	0	2
42 認知症の方の家族の集いの開催	高齢者支援課					0	0	0				3
43 高齢者の地域交流と社会参加の促進	高齢者支援課				0							1
44 一般介護予防事業の推進、地域介護予防活動の支援	高齢者支援課				0							1
45 健(検)診の啓発	健康づくり支援課				0							1
46 乳幼児から高齢期までの検診・健康診査	健康づくり支援課				0	0					0	3
47 妊娠・出産・育児期における支援	健康づくり支援課		0					0		0		3
48 健康教育の推進	健康づくり支援課 男女共同参画室							0	0			2
49 性に関する正しい情報の提供	健康づくり支援課		0		0	0	0			0		5
50 しあわせママパパ学級	健康づくり支援課		0		0	0	0			0		5
51 離乳食教室、後期離乳食教室の開催	健康づくり支援課				0			0				2
52 成人健康相談	健康づくり支援課								0			1
53 育児相談	健康づくり支援課							0				1
54 ひとり親家庭への支援	子ども支援課	0				0		0	0			4
55 ひとり親家庭への就労支援	子ども支援課	0						0	0			3
56 学童保育・あびっ子クラブの運営	子ども支援課			0				0	0			3
57 男性の育児参画支援	保育課				0		0					2
58 待機児童ゼロの継続	保育課	0			0		0	0	0			5
59 保育サービスの提供	保育課	0			0		0		0			4
60 産休・育休明け予約事業	保育課	0			0		0	0	0			5
61 子育て支援施設の運営	保育課				0							1
62 ファミリーサポートセンター事業の推進	保育課	0			0		0		0			4
63 あかちゃんステーションの整備	保育課				0							1
64 子ども総合相談	子ども相談課	0	0					0			0	4
65 屋外広告物の撤去・指導	都市計画課	0	0									2
66 DV被害者に対する市営住宅入居条件緩和	建築住宅課	0	0									2
67 女性消防吏員の増員	人事課、消防本部人事課	0			0	0	0		0			5
68 女性防火クラブ員の指導育成	消防本部予防課			0								1
69 女性消防団員の拡充	消防本部警防課			0	0				0			3
70 男女混合名簿の利用継続	教育委員会学校教育課	0					0					2
71 社会的暴力の発生を防ぐ環境づくり	教育委員会指導課	0	0									2
72 小・中学生への性教育や性に関する相談	教育委員会指導課	0	0									2
73 教職員資質向上	教育委員会指導課	0					0			0		3
74 教育相談	教育委員会教育研究所					0	0	0				3
75 男女共同参画の視点による市民向け学習講座の開催	教育委員会生涯学習課				0		0	0				3
76 図書館における男女共同参画コーナーの拡充	教育委員会生涯学習課図書館	0	0		0		0		0	0	0	7
77 託児サービスの提供	関係課				0			0				2
	•	37	22	20	46	25	34	28	32	17	21	282
	(参考)前年度計	38	20	22	46	27	32	30	34	15	23	287

■男女共同参画プランのあゆみ

